

規則様式第1（第3条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないこと）

大規模小売店舗届出書

令和7年2月28日

熊本県知事 様

株式会社コスモス薬品
代表取締役 横山英昭
福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名称：（仮称）ドラッグコスモス不知火店
住所：熊本県宇城市不知火町高良字浜田357-3、359-1、360-1、362、372-2、
373-1、374、375、377の一部

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小 売 業 者		住 所
氏名（名称）	代表者（法人の場合）	
株式会社コスモス薬品	代表取締役 横山英昭	福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和7年10月29日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1,270.2㎡



5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場No.	収容台数	位 置
駐車場No. 1	49台	建物東側及び南側 (別添添付図面3上 駐車場No. 1)

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置	収容台数
建物東側 (別添添付図面3上 駐輪場No. 1)	10台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置	面 積
建物北東側 (別添添付図面3上 荷さばき施設No. 1)	27.0 m ²

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置	容 量
建物内北東側 (別添添付図面3上 廃棄物等の保管施設No. 1)	9.0m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻	備 考
株式会社コスモス薬品	10:00	22:00	

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場No.	駐車可能時間帯
駐車場No. 1	9:30～ 22:30

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No.	出入口の数	位 置
駐車場No. 1	2箇所	店舗敷地南側 (別添添付図面3上 出入口No. 1) 店舗敷地北側 (別添添付図面3上 出入口No. 2)

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設No.	荷さばき可能時間帯
荷さばき施設No. 1	24時間

[設置者、建物等の概要]

1 出店の趣旨

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

私ども株式会社コスモス薬品は、地域環境に配慮し、どなたにも利用しやすい施設づくりにより、地域の皆様に親しんでいただける商業施設をご提供いたします。

地域の皆様には医薬品、化粧品にとどまらず、あらゆる日常消耗品を豊富な品揃えとリーズナブルな価格でご提供いたします。また出店に伴う周辺への影響につきましても、大規模小売店舗立地法の趣旨を十分に理解し、事業者としてできる限りの配慮を講じていく所存でございます。

2 大規模小売店舗設置者の連絡先等

- (1) 設置者の連絡先及び電話番号・FAX番号
株式会社コスモス薬品 店舗開発部 瀧下雄介
福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号
TEL 092-433-0672 FAX 092-433-0674
- (2) ①周辺の生活環境保持の対応策の小売業者等への周知措置
従業員に届出書および添付資料の内容を説明することで、施設の運営方法の明確化を図るとともに、定期的な店内会議により周知徹底を図る。

②周辺の生活環境保持のための監督・管理責任者
(仮称) ドラッグコスモス不知火店 店長

3 法人にあっては登記事項証明書、個人にあってはその住民票の写し〔規則第41条①〕

法人の場合	登記事項証明書	<別 添>
-------	---------	-------

4 小売業者一覧

	小売業者名	店舗面積	業種・業態	主として販売する物品
核となる小売業者	株式会社コスモス薬品	1,270.2㎡	ドラッグストア	住・生活関連商品、医薬化粧品、食料品等
その他の小売業者	該当なし			

5 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

〔規則第41条③〕

- (1) 建物位置図：添付図面1 参照
- (2) 周辺見取図：添付図面2-1、2-2 参照
- (3) 建物配置図：添付図面3 参照
- (4) 各階平面図：添付図面3 参照

6 店舗施設計画の概要

(1) 計画地の概要

① 敷地面積及び土地の所有形態

建物敷地	4,231.81m ²	賃貸借契約
------	------------------------	-------

② 法令上の用途等

用途地域：第一種住居地域、無指定地域

※別途「添付図面5 用途地域図」参照

③ 現在の利用状況

空地

(2) 計画地周辺の概要

① 立地環境

敷地北側：道路を挟み農地が立地

敷地東側：店舗が隣接

敷地南側：住宅が隣接するほか道路を挟み店舗、事務所及び住宅が立地

敷地西側：道路を挟み寺院兼住宅及び緑地が立地

② 隣接地の用途現況

別添 「添付図面2-1 周辺見取図」参照

③ 基盤整備に関する事業の有無とその内容

特になし

④ 街並みづくり計画の有無とその内容

特になし

⑤ 都市計画及び中心市街地活性化基本計画との関連性

特になし

(3) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

① 建築着工予定年月日：令和7年8月20日

② 完成予定年月日：令和8年2月20日

(4) 建物の構造及び規模

① 建物構造

鉄骨造 平屋建て

② 店舗面積の内訳

イ 建築面積：1,614.84 m²

ロ 延床面積：1,603.14 m²

ハ 各階ごとの店舗面積及び延べ面積等 (単位：m²)

店舗面積	その他の施設	延べ面積
1,270.2	332.94	1,603.14

(5) その他の施設計画と各施設面積

該当しない

(6) 開店若しくは施設変更等の届出時に対応策の前提として調査・予測した結果と大きく乖離があり、対応が著しく不十分である場合の追加的対応方針

事前予測結果と開店後の状況に大きな乖離が生じた場合には、再度調査・予測を実施した上で、必要な追加的対応策を講じていく。

7 その他（特記事項）

特になし

(運用要項様式第3号)

[駐 車 需 要 の 充 足 等]

1 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠
〔規則 § 4 I ④〕

(1) 指針による必要駐車台数計算式

(端数処理：四捨五入)

事 項 等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	その他地区	(理由：第一種住居地域、無指定地域)
S：店舗面積	1.2702千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	1,061.894人/千㎡	1,100-30×S、その他地区、人口40万人未満、S<10
B：ピーク率	14.4%	
L：駅からの距離	700m	J R 松橋駅
C：自動車分担率	80%	その他地区、人口10万人未満
D：平均乗車人員	2.0人/台	店舗面積10,000㎡未満
E：平均駐車時間係数	0.616	(30+5.5S)/60、店舗面積10,000㎡未満
必要駐車台数	48台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$
日来店台数	540台	$A \times S \times C \div D$
ピーク1時間当たりの来台数	78台	$A \times S \times B \times C \div D$

(2) 特別な事情による駐車台数の算出
該当なし

(3) 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無	理 由 等
無	建物敷地内に指針で定める必要駐車台数を確保しており、計画している駐車場形式及び駐車場出入口の数・位置については、周辺道路の交通に与える影響が少ないと考えられるため。

(4) その他の駐車場の状況

〔従業員等（業務用を含む）駐車場〕

事 項	有無の別	当該小売店舗駐車場と共用・別途の別	収容台数	備 考 (従業員の雇用状況や利用状況など駐車台数算定の根拠等)
業務用等駐車場	有	共用	13台	自動車通勤予定従業員数より

〔併設施設の駐車場〕

該当なし

2 駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況（小売店舗、併設施設等を含む全体の収容台数）

No.	駐車場の構造	収容台数		面 積	駐車区画の大きさ (m)	
		一般用	身障者用		一般用	身障者用
駐車場 No. 1	建物外平面駐車場 (自走式)	61台	1台	777.5㎡	2.5×5.0×60 2.5×4.0×1	3.5×5.0×1

※一般用の収容台数には従業員用駐車台数を含む。

駐車料金の徴収の有無	駐車場条例による届出 駐車場とする予定の有無	入口ゲートの 入庫処理時間	契約形態
無	無	—	賃貸借契約予定

3 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項 〔規則 § 4 I ⑤〕

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

① 駐車場の入庫処理能力

自走式平面駐車場で発券ブースの設置がないため、該当なし。

② 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所		出入口No. 1/No. 2
駐車待ちスペースの有無		無
実際に用意する駐車待ちスペース		—
発券ブースの有無		無
必要な駐車待ちスペース	長さ	—
	算出根拠等	—
駐車待ちスペース「無」の場合 その理由・対策		駐車場出入口にはゲートや発見ブースの設置予定がなく、入庫処理に時間がかからないため。

(2) 敷地周辺の道路の状況

項 目	道路 No. 1 (国道266号)	道路 No. 2 (市道不知火中井線)	道路 No. 3 (市道塚原区内1号線)	道路 No. 4 (里道)
道路幅員 (車線数)	10.1～13.0m (2)	7.8～10.3m (2)	3.0～4.1m (1)	2.8～3.2m (1)
歩道の有無・幅員	有・1.5～3.2m	無	無	無
交通規制	指定方向外進行禁止 追い越し禁止	指定方向外進行禁止 追い越し禁止	無	無
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数)	3 (交差点数：1)	1 (交差点数：1)	0	0
横断歩道等の状況	有	有	無	無
通学路の有無 利用者数	一部有 約100人	無	無	無
バス路線の有無	有	無	無	無

※別途「添付図面2-1 周辺見取図」参照

※宇城市教育委員会への聞き取り調査による。

(3) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

① 現状の平日、休日（日曜）それぞれの交通量調査の結果

調査年月日	[休日] 令和6年6月2日(日) 8:00~20:00 [平日] 令和6年6月3日(月) 8:00~20:00
調査場所	交差点①不知火支所前
調査の委託先	(株)アール・アンド・エー
調査方法	時間帯別、方向別、車種別台数
調査結果	別添資料①「現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料」参照

② 開店後の周辺道路の交通量の予測

予測方法	大規模小売店舗立地法指針より計算されるピーク時来店交通量を、方面別来店比率を基に割り振り、各交差点の現況交通量に上乘せすることで開店後の交差点交通量を予測した。
予測の根拠	ピーク時来店退店交通量は平日・休日ともに日来店台数の14.4%、設定方面別来店比率は想定商圏内の世帯数より設定。現況交通量は各交差点のピーク時間帯で設定。
予測結果	別添資料①「現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料」参照

4 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法〔規則 4 I ⑥〕

(1) 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面

別添「添付図面2-2 誘導経路図」参照

(2) 経路等を来店者に知らせる方法

項目	具体的な内容
案内表示の設置（看板等）	敷地に広告塔（案内表示看板）を設置する。
ちらし等の配付	オープン時など多くの来店車両が見込まれる際には、新聞折り込みチラシに案内経路図を掲載することで、事前に情報提供を行う。
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口付近に配置する。 配置人数：2名程度（必要に応じて適宜増員する） 配置日時：午前8時30分～午後7時00分（オープン時のみ）
その他	・多くの来店車両が見込まれ、駐車場不足が懸念される際には、従業員用駐車場を来客用に開放することで充足を図る。 ・オープン時対策として、地元警察署と事前に協議を行い、来店車両の誘導方法等の検討を行い、周辺道路の円滑な交通流の確保及び交通事故の発生防止に努める。 ・オープンに伴って来店車両により周辺道路の交通流に変化が生じ、周辺地域の生活道路に渋滞等の影響が生じた場合には、関係機関と協議を行い、必要な対策を講じていく。

(3) 交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口付近に配置する。 配置人数：2名程度（必要に応じて適宜増員する） 配置日時：午前8時30分～午後7時00分（オープン時のみ）
左折入出庫の原則等	右折入庫が発生する市道不知火ウキウキ線上の出入口No. 2について、開店後の店舗来退店交通による通過交通への影響を検討するため、前面道路の現況ピーク時交通量及び、開店後の入庫台数を基に、信号機のない交差点の交通容量の計算方法による解析を行った。 解析の結果、「遅れはなし」～「遅れは非常に小さい」という結果であったことから、開店後の周辺交通に与える影響は少ないと考えられる。
その他	特になし

(4) 経路の設定

① 経路の設定にあたり考慮した点

- ・特になし

② 設置者が行う交通対策等の予定

- ・オープン時や繁忙期など多くの来店車両が見込まれる際には、新聞折り込みチラシに案内経路図を掲載して事前に情報提供を行うとともに、出入口付近には交通整理員を配置して周辺地域に混雑が生じないように誘導を行う。
- ・車椅子用駐車枠を店舗出入口の近い位置に設置する。

③ パークアンドライド事業等公共交通計画等との連携の有無

公共交通計画等との連携の有無	(有の場合) その具体的内容
無	

④ バス・タクシー等の駐車場の設置の有無

特になし

5 駐輪場の計画（原動機付き自転車を含む）

(1) 駐輪台数の算出根拠

ア 指針による駐輪台数の算出

店舗面積 (1,270.2㎡) ÷ 35㎡ = (36 台)

イ その他の方法による駐輪台数の算出

駐輪場附置 条例の有無	無				
必要駐輪台数 の予測結果 及び算出根拠	既存店舗においては二輪車の需要が低いことから、類似店舗データを基に駐輪場必要規模の予測を行なった。 類似店舗データより、駐輪場必要規模は4台（自転車3台、原付1台）と予測されるが、計画駐輪場台数は10台であることから、駐輪場必要規模を充足する計画となっている。				
	店舗名	所在地	店舗面積	ピーク時駐輪台数	
				自転車	原付
	宇城店	宇城市松橋町	1,654 ㎡	4 台 (2.42 台/千㎡)	1 台 (0.60 台/千㎡)
	松橋店	宇城市松橋町	1,880 ㎡	4 台 (2.13 台/千㎡)	2 台 (1.06 台/千㎡)
	曲野店	宇城市松橋町	1,555 ㎡	3 台 (1.93 台/千㎡)	1 台 (0.64 台/千㎡)
不知火店 (計画店舗)				3 台	1 台
必要駐輪台数	4台				

(2) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場No.	駐輪場構造	収容台数	面積	駐輪区画の大きさ	
				一般用	三輪車・バイク用
駐輪場No. 1	平面式	10	10.0 ㎡	0.5m×2.0m	—

(3) 駐輪場の管理体制

項	目	内	容
整理員等の配置		店舗従業員の適宜見回りにて対応する。	
営業時間外の管理等		閉店後には駐車場出入口を閉鎖することにより、駐輪場を使用できなくする。	

(4) 駐輪場案内の表示方法

駐輪場である旨の路面表示

別途 添付図面3 参照

6 自動二輪車駐車場の計画

(1) 自動二輪車駐車場台数の算出根拠

駐車場附置 条例の有無	無																					
必要台数の 予測結果及 び算出根拠	既存店舗においては自動二輪車駐車場の需要が低いことから、類似店舗データを基に駐輪場必要規模の予測を行った。 類似店舗データより、自動二輪車の利用は0台であることから、当該店舗における自動二輪車の需要は極めて低いと考えられる。そのため本計画においては自動二輪車専用の駐車場を設けることはせず、自動二輪車については駐車場を共用で利用する計画とする。																					
	<table><tr><th rowspan="2">店舗名</th><th rowspan="2">所在地</th><th rowspan="2">店舗面積</th><th>ピーク時 駐輪台数</th></tr><tr><th>自動二輪車</th></tr><tr><td>宇城店</td><td>宇城市松橋町</td><td>1,654 m²</td><td>0 台 (0.00 台/千m²)</td></tr><tr><td>松橋店</td><td>宇城市松橋町</td><td>1,880 m²</td><td>0 台 (0.00 台/千m²)</td></tr><tr><td>曲野店</td><td>宇城市松橋町</td><td>1,555 m²</td><td>0 台 (0.00 台/千m²)</td></tr><tr><td>不知火店 (計画店舗)</td><td>宇城市不知火町</td><td>1,270.2 m²</td><td>0 台</td></tr></table>	店舗名	所在地	店舗面積	ピーク時 駐輪台数	自動二輪車	宇城店	宇城市松橋町	1,654 m ²	0 台 (0.00 台/千m ²)	松橋店	宇城市松橋町	1,880 m ²	0 台 (0.00 台/千m ²)	曲野店	宇城市松橋町	1,555 m ²	0 台 (0.00 台/千m ²)	不知火店 (計画店舗)	宇城市不知火町	1,270.2 m ²	0 台
	店舗名				所在地	店舗面積	ピーク時 駐輪台数															
		自動二輪車																				
	宇城店	宇城市松橋町	1,654 m ²	0 台 (0.00 台/千m ²)																		
	松橋店	宇城市松橋町	1,880 m ²	0 台 (0.00 台/千m ²)																		
曲野店	宇城市松橋町	1,555 m ²	0 台 (0.00 台/千m ²)																			
不知火店 (計画店舗)	宇城市不知火町	1,270.2 m ²	0 台																			
必要台数	0台																					

- (2) 自動二輪車駐車場の構造、収容台数及び面積
来客駐車場の内数とする。
- (3) 自動二輪車駐車場の管理体制
自動二輪車駐輪場は、駐車場と共有とするため該当なし。
- (4) 自動二輪車駐輪場案内の表示方法
特になし

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯
〔規則 § 4 I ⑦〕

(1) 荷さばき施設の概要

荷さばき施設 No. (平面図記載番号)	同時作業の可能な台数		待機スペース の有無・広さ
	想定する車両の大きさ	台 数	
荷さばき施設 No. 1	2t車～4t車	1 台	無

(2) 荷さばきを行う時間帯

時間帯	車両の大きさ	車両台数	平均的な処理時間(分)	荷さばき待ちの台数
4:00～5:00	4 t 車	1 台	20分	0 台
6:00～7:00	2 t 車	1 台	20分	0 台
11:00～12:00	2 t 車	1 台	20分	0 台
合計		3 台		

(3) 搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の出入口の数	対 応 等
無	2箇所 (出入口No. 1/No. 2を共用)	・荷捌き車両を入出庫させる際には、横断歩行者及び通行車両との交錯を避けるべく、従業員にて安全に誘導を行い、事故の発生防止に努める。 ・搬出入業者には、来店者と出入口が共用である旨を周知するとともに、出入口を横断する歩行者及び自転車との接触を回避するよう入出庫時の安全運転を徹底させる。

(4) 小売業者が複数の場合の荷さばき施設の運営計画
該当なし

(5) 搬出入事業者への混雑が少なくなるような経路選択の働きかけ
・商品等の搬出入は、朝・夕の交通量が多い時間帯や、来店車両の多い時間帯を極力避けた搬出入計画を立て、待機車両が発生しないよう配慮する。

(6) 搬出入の経路上に学校等が位置する場合の運行時間帯、交通整理員の配置等の配慮
・通学時間帯を極力避けた運行計画を立てる。

8 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

(1) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

歩行者通路確保のための対策	具体的な内容等
	駐車場の車両出口には一時停止を促す表示を行う。
里道の付け替え, 工事, 用途廃止等の有無	無
夜間照明等の設置の有無	有 (未定)

9 その他 (特記事項)

搬出入業者には入出庫時の安全運転を徹底させるとともに、荷捌き車両を入出庫させる際には、従業員にて誘導を行い、事故の発生防止に努めてまいります。

10 交通量予測の変化等

別添資料①「現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料」参照

(運用要項様式第4号)

[騒音の発生に係る事項]

1 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面〔規則第41条第8項〕

(1) 遮音壁の設置

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	遮音壁の材質・構造	遮音壁の位置
無				
(遮音壁の設置による悪影響に対する検討及び近隣住民との調整に関する具体的配慮)				

(2) その他、施設と低層の住居が隣接している場合等における配慮（緑地帯の確保等）

特に無し

2 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面〔規則第41条第9項〕

項 目	設置の有無	稼働時間帯	位 置
冷 却 塔	無	—	—
室 外 機（空調用）	有	8 時 30 分 ～ 22 時 00 分	添付図面4参照
室 外 機（冷凍冷蔵用）	有	24時間	添付図面4参照
送 風 機	無	—	—
給 排 気 口	有	8 時 30 分 ～ 22 時 00 分（一部24時間）	添付図面4参照
その他（キュービクル）		24時間	添付図面4参照

※ 特別な事情による騒音の総合的な予測

特別な事情の説明：該当なし

騒音の総合的な予測方法

該当なし

騒音規制法の特設施設の設置届出の有無

有 熊本県生活環境の保全等に関する条例に基づく「騒音に係る特設施設」の届出
該当する施設：圧縮機（空気圧縮機にあたっては原動機の定格出力が2.25kw以上7.5kw未満のもの、
空気圧縮機以外の圧縮機にあたっては原動機の定格出力が2.25kw以上のものに限る。）

3 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 予測地点の選定及び環境基準等（添付図面4-1, 4-2参照）

予測地点	環境基準		規制基準 夜 間	選定理由
	昼 間	夜 間		
A	5 5 dB B 類型	4 5 dB B 類型	4 5 dB 第2種区域	店舗からの荷捌き作業音および廃棄物収集作業音、自動車走行音等の影響を考慮し、H=1.5m（1階高さ+地盤高-0.2m）を予測地点Aと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点a' H=0.7m（1階高さ+地盤高-0.8m）を設定した。
a'				
B	5 5 dB B 類型	4 5 dB B 類型	4 5 dB 第2種区域	店舗からの自動車走行音の影響を考慮し、H=1.4m（1階高さ+地盤高-0.1m）を予測地点Bと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点b' H=0.8m（1階高さ+地盤高-0.7m）を設定した。
b'				
C	5 5 dB B 類型	4 5 dB B 類型	4 5 dB 第2種区域	店舗からの自動車走行音の影響を考慮し、H=0.9m（1階高さ+地盤高-0.6m）を予測地点Cと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点c' H=1.1m（1階高さ+地盤高-0.4m）を設定した。
c'				
D	6 0 dB C 類型	5 0 dB C 類型	5 0 dB 第3種区域	店舗からの自動車走行音及び排気口等の影響を考慮し、H=1.5m（1階高さ）を予測地点Dと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点d' H=0.6m（1階高さ+地盤高-0.9m）を設定した。
d'				

(2) 昼間の等価騒音レベルの予測〔規則 8 4 I ⑩〕

	《 昼 間 》 騒音発生源	基準距離における 騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)				各地点における騒音レベル(dB)			
		騒音レベル	根拠		A	B	C	D	A	B	C	D
自動車 走行 騒音	C001 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	82.5	93.7	13.4	72.5	20.4	19.4	35.0	21.3
	C002 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	77.0	96.7	12.4	65.0	20.4	18.6	36.3	21.7
	C003 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	77.1	99.6	9.0	51.4	24.0	21.6	41.9	27.1
	C004 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	87.0	118.5	13.7	50.8	19.8	17.3	35.4	24.8
	C005 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	95.9	126.7	18.3	48.5	18.9	16.5	32.0	24.8
	C006 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	69.6	81.4	13.9	72.3	24.2	22.8	35.8	24.2
	C007 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	53.9	80.8	29.7	66.0	26.5	23.7	32.0	25.0
	C008 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	53.2	86.4	34.1	53.8	25.5	20.9	29.3	24.7
	C009 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	56.8	97.5	13.9	53.6	26.8	23.2	36.8	27.8
	C010 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	38.3	98.0	35.3	50.7	30.2	23.3	30.3	29.1
	C011 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	1080 台	25.9	102.8	59.6	51.9	31.6	21.1	24.9	26.3
	C101 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	10 台	82.5	93.7	13.4	72.5	4.2	3.3	18.9	5.2
	C102 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	10 台	77.0	96.7	12.4	65.0	4.3	2.5	20.2	5.6
	C103 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	10 台	56.8	97.5	13.9	53.6	10.6	7.1	20.7	11.7
	C104 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	10 台	38.3	98.0	35.3	50.7	14.1	7.2	14.2	13.0
	C105 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	10 台	25.9	102.8	59.6	51.9	15.5	5.0	8.8	10.2
	C106 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	10 台	36.9	103.7	59.3	50.0	12.9	3.6	8.1	10.2
定常騒音	T101 キュービクル	56.0	類似例実測	2 4 時間	62.2	130.5	62.9	25.5	20.1	13.7	20.0	27.9
	T201 室外機 (冷凍・冷蔵用)	50.0	カタログ値	2 4 時間	53.3	124.5	65.7	34.5	15.5	8.1	13.6	19.2
	T202 室外機 (冷凍・冷蔵用)	50.0	カタログ値	2 4 時間	58.6	122.6	55.1	29.8	14.6	8.2	15.2	20.5
	T203 室外機 (冷凍・冷蔵用)	50.0	カタログ値	2 4 時間	57.3	121.3	54.8	31.2	14.8	8.3	15.2	20.1
	T204 室外機 (冷凍・冷蔵用)	57.0	カタログ値	2 4 時間	58.1	121.2	53.6	30.8	21.7	15.3	22.4	27.2
	T205 室外機 (冷凍・冷蔵用)	57.0	カタログ値	2 4 時間	59.2	121.3	52.2	30.2	21.6	15.3	22.6	27.4
	T206 室外機 (冷凍・冷蔵用)	50.0	カタログ値	2 4 時間	60.4	121.7	51.2	29.4	14.4	8.3	15.8	20.6
	T207 室外機 (冷凍・冷蔵用)	50.0	カタログ値	2 4 時間	59.2	120.4	50.9	30.8	14.6	8.4	15.9	20.2
	T301 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	54.3	126.1	67.2	34.0	27.6	20.2	25.7	31.6
	T302 室外機 (空調用)	58.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	54.6	125.7	66.0	33.4	22.5	15.3	20.9	26.8
	T303 室外機 (空調用)	52.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	53.0	124.9	67.0	35.2	16.8	9.3	14.7	20.3
	T304 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	66.5	119.9	40.7	31.4	25.8	20.7	30.1	32.3
	T305 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	67.3	119.7	39.4	31.9	25.7	20.7	30.3	32.2
	T306 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	68.5	119.5	37.7	32.6	25.6	20.7	30.7	32.0
	T307 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	65.5	118.6	40.3	32.6	25.9	20.8	30.2	32.0
	T308 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	66.3	118.5	39.1	33.1	25.8	20.8	30.4	31.9
	T309 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	67.5	118.3	37.3	33.8	25.7	20.8	30.8	31.7
	T310 室外機 (空調用)	63.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	68.3	118.2	36.1	34.3	25.6	20.8	31.1	31.6
	T311 室外機 (空調用)	58.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	71.6	106.9	20.7	50.8	20.2	16.7	30.9	23.1
	T401 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	62.9	137.3	74.8	29.6	8.3	1.5	6.8	14.9
	T402 給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	67.6	139.2	70.9	23.0	8.4	2.1	8.0	17.8
	T403 給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	69.5	137.0	63.6	17.9	8.2	2.3	8.9	19.9
	T404 給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	69.8	136.8	62.8	17.5	8.1	2.3	9.0	20.1
	T405 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	70.1	136.6	62.0	17.1	7.4	1.6	8.4	19.6
	T406 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	70.4	136.4	61.2	16.7	7.3	1.6	8.5	19.8
	T407 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	70.7	136.2	60.3	16.4	7.3	1.6	8.7	19.9
	T408 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	71.0	136.0	59.5	16.2	7.2	1.6	8.8	20.1
	T409 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	71.3	135.8	58.7	15.9	7.2	1.6	8.9	20.2
	T410 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	71.7	135.6	57.9	15.7	7.2	1.6	9.0	20.3
	T411 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	72.0	135.4	57.1	15.6	7.1	1.6	9.1	20.4
	T412 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	72.4	135.2	56.3	15.5	7.1	1.6	9.3	20.4
	T413 給排水口	45.0	カタログ値	8:30 ~ 22:00	72.7	135.0	55.5	15.5	7.0	1.7	9.4	20.5
変動騒音	H001 荷捌き車後進警報ブザー音	90.0	手引き	2台×10秒	37.4	112.3	69.9	50.0	24.0	14.4	18.5	21.4
	H002 収集車後進警報ブザー音	90.0	手引き	3台×10秒	37.4	112.3	69.9	50.0	25.7	16.2	20.3	23.2
	H003 収集作業 (圧縮音)	90.0	手引き	3台×300秒	40.1	109.3	61.9	47.3	39.9	31.2	36.1	38.4
	H004 収集作業 (非圧縮音)	85.0	手引き	3台×90秒	40.1	109.3	61.9	47.3	29.6	20.9	25.9	28.2
	H005 荷捌き車両サイドリング音	72.0	類似例実測	1台×1200秒	40.1	109.3	61.9	47.3	23.1	14.4	19.4	21.7
衝撃騒音	S001 荷捌き作業台車走行騒音	71.0	手引き	2台×6秒×6回	37.4	112.3	69.9	50.0	10.5	1.0	5.1	8.0
	S002 荷捌き作業荷下ろし音	81.6	類似例実測	2台×10回	37.4	112.3	69.9	50.0	15.6	6.0	10.1	13.0
	S003 荷捌き車荷台側ドア開閉音	77.2	類似例実測	2台×1回	37.3	112.3	69.9	50.0	1.2	-8.4	-4.3	-1.4
	S004 荷捌き車荷台側ドア開閉音	80.2	類似例実測	2台×1回	37.3	112.3	69.9	50.0	4.2	-5.4	-1.3	1.6
	S005 荷捌き車運転席側ドア開閉音	78.0	類似例実測	2台×2回	40.1	109.3	61.9	47.2	4.4	-4.4	0.6	2.9
	S006 荷捌き車エンジン始動音	84.1	類似例実測	1台×1回	40.1	109.3	61.9	47.3	4.4	-4.3	0.7	3.0
予測地点		昼間(午前6時～午後10時)の 等価騒音レベル			騒音に係る環境基準に基づく当該出店地の 地域の類型及び基準値							
A 地点		4 3 . 1 d B			B 類型 (第一種住居地域) 5 5 dB以下							
B 地点		3 6 . 3 d B			B 類型 (第一種住居地域) 5 5 dB以下							
C 地点		4 7 . 5 d B			B 類型 (第一種住居地域) 5 5 dB以下							
D 地点		4 4 . 6 d B			C 類型 (無指定地域) 6 0 dB以下							

〔環境基準値を超過する場合の対策 (または対策不要の理由) 〕

全ての予測地点で環境基準値を満足していることから、出店に伴い店舗から発生する騒音が周辺環境へ与える影響は少ないものと推察される。

(3) 夜間の等価騒音レベルの予測

《 夜 間 》		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)				各地点における騒音レベル(dB)			
騒音発生源		騒音レベル	根拠		A	B	C	D	A	B	C	D
自動車走行騒音	C001 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	82.5	93.7	13.4	72.5	12.0	11.0	26.6	12.9
	C002 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	77.0	96.7	12.4	65.0	12.0	10.2	27.9	13.3
	C003 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	77.1	99.6	9.0	51.4	15.6	13.1	33.5	18.7
	C004 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	87.0	118.5	13.7	50.8	11.4	8.9	27.0	16.4
	C005 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	95.9	126.7	18.3	48.5	10.5	8.1	23.6	16.4
	C006 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	69.6	81.4	13.9	72.3	15.8	14.4	27.4	15.8
	C007 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	53.9	80.8	29.7	66.0	18.1	15.3	23.6	16.6
	C008 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	53.2	86.4	34.1	53.8	17.1	12.5	20.9	16.3
	C009 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	56.8	97.5	13.9	53.6	18.4	14.8	28.4	19.4
	C010 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	78 台	38.3	98.0	35.3	50.7	21.8	14.9	21.9	20.7
	C011 一般乗客車・乗用車	82.0	手引き	2 台	25.9	102.8	59.6	51.9	23.2	12.7	16.5	17.9
	C101 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	82.5	93.7	13.4	72.5	0.3	-0.7	14.9	1.2
	C102 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	77.0	96.7	12.4	65.0	0.3	-1.5	16.2	1.6
	C103 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	56.8	97.5	13.9	53.6	6.7	3.1	16.7	7.7
	C104 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	38.3	98.0	35.3	50.7	10.1	3.2	10.2	9.0
	C105 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	25.9	102.8	59.6	51.9	11.5	1.0	4.8	6.2
	C106 荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	36.9	103.7	59.3	50.0	8.9	-0.4	4.1	6.2
定常騒音	T101 キュービクル	56.0	類似例実測	2 4時間	62.2	130.5	62.9	25.5	20.1	13.7	20.0	27.9
	T201 室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4時間	53.3	124.5	65.7	34.5	15.5	8.1	13.6	19.2
	T202 室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4時間	58.6	122.6	55.1	29.8	14.6	8.2	15.2	20.5
	T203 室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4時間	57.3	121.3	54.8	31.2	14.8	8.3	15.2	20.1
	T204 室外機（冷凍・冷蔵用）	57.0	カタログ値	2 4時間	58.1	121.2	53.6	30.8	21.7	15.3	22.4	27.2
	T205 室外機（冷凍・冷蔵用）	57.0	カタログ値	2 4時間	59.2	121.3	52.2	30.2	21.6	15.3	22.6	27.4
	T206 室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4時間	60.4	121.7	51.2	29.4	14.4	8.3	15.8	20.6
	T207 室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4時間	59.2	120.4	50.9	30.8	14.6	8.4	15.9	20.2
	T402 給排気口	45.0	カタログ値	2 4時間	67.6	139.2	70.9	23.0	8.4	2.1	8.0	17.8
	T403 給排気口	45.0	カタログ値	2 4時間	69.5	137.0	63.6	17.9	8.2	2.3	8.9	19.9
	T404 給排気口	45.0	カタログ値	2 4時間	69.8	136.8	62.8	17.5	8.1	2.3	9.0	20.1
	S001 荷捌き作業台車走行騒音	71.0	手引き	1台×6秒×6回	37.4	112.3	69.9	50.0	10.5	1.0	5.1	8.0
	S002 荷捌き作業台下ろし音	81.6	類似例実測	1台×10回	37.4	112.3	69.9	50.0	15.6	6.0	10.1	13.0
	S003 荷捌き車荷台側ドア開音	77.2	類似例実測	1台×1回	37.3	112.3	69.9	50.0	1.2	-8.4	-4.3	-1.4
衝撃騒音	S004 荷捌き車荷台側ドア閉音	80.2	類似例実測	1台×1回	37.3	112.3	69.9	50.0	4.2	-5.4	-1.3	1.6
	S005 荷捌き車運転席側ドア開閉音	78.0	類似例実測	1台×2回	40.1	109.3	61.9	47.2	4.4	-4.4	0.6	2.9
予測地点		夜間(午後10時～午前6時)の等価騒音レベル			騒音に係る環境基準に基づく当該出店地の地域の類型及び基準値							
A 地点		3 1 . 3 d B			B 類型（第一種住居地域）				4 5 dB以下			
B 地点		2 5 . 6 d B			B 類型（第一種住居地域）				4 5 dB以下			
C 地点		3 8 . 2 d B			B 類型（第一種住居地域）				4 5 dB以下			
D 地点		3 4 . 9 d B			C 類型（無指定地域）				5 0 dB以下			

〔環境基準値を超す場合の対策（または対策不要の理由）〕

全ての予測地点で環境基準値を満足していることから、出店に伴い店舗から発生する騒音が周辺環境へ与える影響は少ないものと推察される。

4 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠〔規則 8 4 I ⑪〕

《夜間（午後10時～午前6時）において発生することが見込まれる騒音》

《 夜 間 最 大 値 》			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)				各地点における騒音レベル(dB)			
騒音発生源			騒音レベル	根拠		a'	b'	c'	d'	a'	b'	c'	d'
自動車走行騒音	C001	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	68.2	34.9	16.7	62.9	37.3	43.2	49.5	38.0
	C002	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	62.1	35.3	13.6	55.0	38.1	43.0	51.3	39.2
	C003	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	62.1	37.2	5.2	44.1	38.1	42.6	59.6	41.1
	C004	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	70.8	56.0	8.9	43.9	37.0	39.0	55.0	41.2
	C005	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	79.7	64.3	14.9	46.1	36.0	37.8	50.5	40.7
	C006	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	56.8	19.2	17.0	62.5	38.9	48.3	49.4	38.1
	C007	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	39.7	18.4	31.3	53.2	42.0	48.7	44.1	39.5
	C008	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	38.8	27.3	31.5	41.0	42.2	45.3	44.0	41.7
	C009	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	40.9	35.3	14.1	40.9	41.8	43.0	51.0	41.8
	C010	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	22.0	39.2	32.6	37.0	47.1	42.1	43.7	42.6
	C011	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	2 台	13.5	54.5	56.3	38.6	51.4	39.3	39.0	42.3
	C101	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	68.2	34.9	16.7	62.9	38.5	44.4	50.7	39.2
	C102	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	62.1	35.3	13.6	55.0	39.3	44.2	52.5	40.4
	C103	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	40.9	35.3	14.1	40.9	43.0	44.2	52.2	43.0
	C104	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	22.0	39.2	32.6	37.0	48.3	43.3	44.9	43.8
定常騒音	C105	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	13.5	54.5	56.3	38.6	52.6	40.5	40.2	43.5
	C106	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	21.4	54.8	56.1	37.5	48.6	40.4	40.2	43.7
	T101	キュービクル	56.0	類似例参照	2 4 時間	47.9	76.6	58.2	15.1	22.4	18.3	20.7	32.4
	T201	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	39.6	73.3	61.4	23.6	18.0	12.7	14.2	22.6
	T202	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	43.3	67.8	50.6	16.9	17.3	13.4	15.9	25.4
	T203	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	42.0	66.6	50.4	18.2	17.5	13.5	16.0	24.8
	T204	室外機（冷凍・冷蔵用）	57.0	カタログ値	2 4 時間	42.6	66.1	49.2	17.8	24.4	20.6	23.2	32.0
	T205	室外機（冷凍・冷蔵用）	57.0	カタログ値	2 4 時間	43.6	65.7	47.8	17.1	24.2	20.6	23.4	32.3
	T206	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	44.8	65.7	46.7	16.3	17.0	13.7	16.6	25.7
	T207	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	43.5	64.5	46.4	17.7	17.2	13.8	16.7	25.1
	T402	給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	54.4	86.0	66.1	17.3	10.3	6.3	8.6	20.3
	T403	給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	55.2	81.7	58.7	9.6	10.2	6.8	9.6	25.3
	T404	給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	55.4	81.3	57.9	8.8	10.1	6.8	9.7	26.1
衝撃騒音	S001	荷捌き作業台車走行騒音	71.0	手引き	1台×6秒×6回	24.3	66.5	66.3	38.0	49.3	40.5	40.6	45.4
	S002	荷捌き作業台下ろし音	81.6	類似例参照	1台×10回	24.3	66.5	66.3	38.0	53.9	45.1	45.2	50.0
	S003	荷捌き車荷台側ドア開音	77.2	類似例参照	1台×1回	24.3	66.5	66.3	38.0	49.5	40.7	40.8	45.6
	S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	80.2	類似例参照	1台×1回	24.3	66.5	66.3	38.0	52.5	43.7	43.8	48.6
	S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	78.0	類似例参照	1台×2回	24.9	60.4	58.3	34.3	50.1	42.4	42.7	47.3
予測地点			夜間(午後10時～午前6時)の騒音レベルの最大値			夜間の騒音規制法の指定地域及び規制基準値							
a' 地点			5 3 . 9 d B			第 2 種区域（第一種住居地域）				5 0 dB以下			
b' 地点			4 8 . 7 d B			第 2 種区域（第一種住居地域）				5 0 dB以下			
c' 地点			5 9 . 6 d B			第 2 種区域（第一種住居地域）				5 0 dB以下			
d' 地点			5 0 . 0 d B			第 3 種区域（無指定地域）				5 0 dB以下			

(住居側)

《 夜 間 最 大 値 》			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)			各地点における騒音レベル(dB)		
騒音発生源			騒音レベル	根拠		A	B	C	A	B	C
自動車走行騒音	C001	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	82.5	93.7	13.4	35.7	34.6	51.5
	C002	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	77.0	96.7	12.4	36.3	34.3	52.1
	C003	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	77.1	99.6	9.0	36.3	34.0	54.9
	C004	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	87.0	118.5	13.7	35.2	32.5	51.3
	C005	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	95.9	126.7	18.3	34.4	31.9	48.8
	C006	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	69.6	81.4	13.9	37.2	35.8	51.1
	C007	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	53.9	80.8	29.7	39.4	35.9	44.5
	C008	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	53.2	86.4	34.1	39.5	35.3	43.4
	C009	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	56.8	97.5	13.9	38.9	34.2	51.2
	C010	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	78 台	38.3	98.0	35.3	42.3	34.2	43.1
	C011	一般乗用車・乗用車	82.0	手引き	2 台	25.9	102.8	59.6	45.7	33.8	38.5
	C101	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	82.5	93.7	13.4	36.9	35.8	52.7
	C102	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	77.0	96.7	12.4	37.5	35.5	53.3
	C103	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	56.8	97.5	13.9	40.1	35.4	52.4
	C104	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	38.3	98.0	35.3	43.5	35.4	44.3
定常騒音	C105	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	25.9	102.8	59.6	46.9	35.0	39.7
	C106	荷捌車/収集車・大型車	83.2	2013モデル	2 台	36.9	103.7	59.3	43.9	34.9	39.7
	T101	キュービクル	56.0	類似例参照	2 4 時間	62.2	130.5	62.9	20.1	13.7	20.0
	T201	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	53.3	124.5	65.7	15.5	8.1	13.6
	T202	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	58.6	122.6	55.1	14.6	8.2	15.2
	T203	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	57.3	121.3	54.8	14.8	8.3	15.2
	T204	室外機（冷凍・冷蔵用）	57.0	カタログ値	2 4 時間	58.1	121.2	53.6	21.7	15.3	22.4
	T205	室外機（冷凍・冷蔵用）	57.0	カタログ値	2 4 時間	59.2	121.3	52.2	21.6	15.3	22.6
	T206	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	60.4	121.7	51.2	14.4	8.3	15.8
	T207	室外機（冷凍・冷蔵用）	50.0	カタログ値	2 4 時間	59.2	120.4	50.9	14.6	8.4	15.9
	T402	給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	67.6	139.2	70.9	8.4	2.1	8.0
	T403	給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	69.5	137.0	63.6	8.2	2.3	8.9
	T404	給排水口	45.0	カタログ値	2 4 時間	69.8	136.8	62.8	8.1	2.3	9.0
衝撃騒音	S001	荷捌き作業台車走行騒音	71.0	手引き	1台×6秒×6回	37.4	112.3	69.9	45.5	36.0	40.1
	S002	荷捌き作業台下ろし音	81.6	類似例参照	1台×10回	37.4	112.3	69.9	50.1	40.6	44.7
	S003	荷捌き車荷台側ドア開音	77.2	類似例参照	1台×1回	37.3	112.3	69.9	45.8	36.2	40.3
	S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	80.2	類似例参照	1台×1回	37.3	112.3	69.9	48.8	39.2	43.3
	S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	78.0	類似例参照	1台×2回	40.1	109.3	61.9	45.9	37.2	42.2
予測地点			夜間(午後10時～午前6時)の騒音レベルの最大値			夜間の騒音規制法の指定地域及び規制基準値					
A 地点			5 0 . 1 d B			第 2 種区域（第一種住居地域）			4 5 dB以下		
B 地点			4 0 . 6 d B			第 2 種区域（第一種住居地域）			4 5 dB以下		
C 地点			5 4 . 9 d B			第 2 種区域（第一種住居地域）			4 5 dB以下		

〔規制値を越す場合の対策（または対策不要の理由）〕

本計画においては、24時間の荷捌き作業を計画していることから、夜間の荷さばき作業に係る騒音および来客者の自動車走行音の影響が大きいと考えられる。そのため、十分な作業スペースの確保による作業時間の短縮、夜間の荷さばき車両の台数を最小限とすること、夜間22時～翌6時においてバックブザー音のカットを行うほか、室外機等の機器の選定にあたっては低騒音機器を選定する等の配慮を行った。

これらの計画に基づき予測を行ったところ、騒音の総合的な予測結果においては、すべての地点において環境基準を満たすものの、発生する騒音ごとの予測結果においては、予測地点a'、b'、c'及び住居側の予測地点A、Cにおいて規制基準を超過する結果となっている。

荷さばき作業の超過音源の影響は、夜間に占める時間帯480分(28,800秒)に対して、予測地点Aで63.92秒(約0.22%)、Cで55.76秒(約0.19%)が基準値を上回る。夜間の来客者自動車走行音の超過音源の影響は、夜間に占める発生時間帯28,800秒(22～翌朝6時)に対して、予測地点Aで45.24秒(約0.16%)、予測地点Cで1,232.4秒(約4.28%)が基準値を上回るものの、騒音規制法における騒音評価量90%レンジ上端値でみると規制基準は満足する結果となることから、周辺環境への影響は大きくないと考えられる。

しかしながら、周辺環境への騒音負荷を少なくするための対策として、夜間徐行(10km/h以下)を促す看板設置、アイドリング禁止の協力要請を行う計画とする。

なお、開店後についても、周辺住民への対応は誠意を持って行い、大規模小売店舗立地法の趣旨を十分に理解し、運営を行っていくこととする。

○超過時間について (予測地点A)

予測地点名と座標値		走行区間記号	車両設定速度	走行台数	走行区間の座標値						1/10分割あたり走行時間(秒)・ΔT	走行区間を10分割した各分割中点による予測点でのLpa (dB)										単発騒音暴露レベル
					始点ノード			終点ノード														
					X	Y	Z	X	Y	Z		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
予測点=【A】 X 90.0 Y 97.7 Z 1.5	C001	20	78	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.17	35.1	35.2	35.3	35.3	35.4	35.4	35.5	35.6	35.6	35.7	37.7	
	C002	20	78	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.15	35.7	35.8	35.8	35.9	36.0	36.0	36.1	36.2	36.2	36.3	37.8	
	C003	20	78	58.9	27.5	-0.2	39.3	27.5	-0.6	0.35	36.3	36.2	36.1	36.0	35.9	35.8	35.6	35.5	35.4	35.3	41.2	
	C004	20	78	39.3	27.5	-0.6	32.0	21.6	-0.6	0.17	35.2	35.1	35.0	34.9	34.9	34.8	34.7	34.6	34.5	34.4	37.1	
	C005	20	78	32.0	21.6	-0.6	23.0	21.6	-0.6	0.16	34.4	34.3	34.3	34.2	34.2	34.1	34.1	34.0	34.0	33.9	36.2	
	C006	20	78	62.5	20.2	-0.4	76.8	30.0	-0.5	0.31	35.8	35.9	36.1	36.2	36.4	36.5	36.7	36.8	37.0	37.1	41.4	
	C007	20	78	76.8	30.0	-0.5	70.8	48.1	-0.2	0.34	37.3	37.5	37.8	38.0	38.2	38.4	38.7	38.9	39.1	39.4	43.7	
	C008	20	78	70.8	48.1	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.22	39.5	39.5	39.4	39.4	39.4	39.3	39.3	39.2	39.2	39.1	42.7	
	C009	20	78	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.43	36.4	36.7	36.9	37.2	37.5	37.7	38.0	38.3	38.6	38.9	44.0	
	C010	20	78	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.46	39.2	39.6	39.9	40.3	40.6	40.9	41.3	41.7	42.0	42.3	47.5	
	C011	20	78	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.29	42.7	43.0	43.3	43.7	44.0	44.4	44.7	45.0	45.4	45.7	48.9	
	C101	10	2	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.33	36.3	36.4	36.5	36.5	36.6	36.6	36.7	36.8	36.8	36.9	41.8	
	C102	10	2	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.29	36.9	37.0	37.0	37.1	37.2	37.2	37.3	37.4	37.4	37.5	41.8	
	C103	10	2	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.86	37.6	37.9	38.1	38.4	38.7	38.9	39.2	39.5	39.8	40.1	48.2	
	C104	10	2	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.91	40.4	40.8	41.1	41.5	41.8	42.1	42.5	42.9	43.2	43.5	51.7	
	C105	10	2	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.58	43.9	44.2	44.5	44.9	45.2	45.6	45.9	46.2	46.6	46.9	53.1	
	C106	10	2	58.9	76.6	-0.3	53.8	88.4	-0.1	0.46	43.7	43.8	43.8	43.8	43.8	43.9	43.9	43.8	43.8	43.8	50.4	

区域 (夜間の規制基準)	騒音レベル の最大値	基準値超過音源	発生時間(秒)
第2種区域 (45dB以下)	45.7dB	C011一般来客車・乗用車	0.29秒×2区間×78台(退店)＝45.24s
	46.9dB	C105荷捌車/収集車・大型車	0.58秒×6区間×2台(往復)＝13.92s
	45.5dB	S001荷捌き作業台車走行騒音	1台×6秒×6回＝36.00s
	50.1dB	S002荷捌き作業荷下ろし音	1台×10回＝10.00s
	45.8dB	S003荷捌き車荷台側ドア開音	1台×1回＝1.00s
	48.8dB	S004荷捌き車荷台側ドア閉音	1台×1回＝1.00s
	45.9dB	S005荷捌き車運転席側ドア開閉音	1台×2回＝2.00s
夜間の来客者自動車走行音(退店)			45.24s
夜間の荷さばき作業に係る騒音			63.92s

(予測地点C)

予測地点名と 座標値	走行 区間 記号	車両 設定 速度	走行 台数	走行区間の座標値						1/10分割あたり 走行時間 (秒)・ΔT	走行区間を10分割した各分割中点による予測点でのLpa (dB)										単発騒音 暴露 レベル
				始点ノード			終点ノード														
				X	Y	Z	X	Y	Z		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
予測点=C【C】 X 49.5 Y 18.6 Z 0.9	C001	20	78	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.17	48.5	48.8	49.1	49.5	49.8	50.1	50.5	50.8	51.2	51.5	52.4
	C002	20	78	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.15	51.7	51.8	52.0	52.1	52.1	52.1	52.0	52.0	51.9	51.8	53.7
	C003	20	78	58.9	27.5	-0.2	39.3	27.5	-0.6	0.35	52.2	53.1	54.0	54.6	54.9	54.8	54.4	53.6	52.7	51.8	59.2
	C004	20	78	39.3	27.5	-0.6	32.0	21.6	-0.6	0.17	51.3	51.1	50.9	50.7	50.5	50.3	50.0	49.7	49.4	49.1	52.7
	C005	20	78	32.0	21.6	-0.6	23.0	21.6	-0.6	0.16	48.8	48.3	48.0	47.6	47.2	46.9	46.5	46.2	45.9	45.6	49.3
	C006	20	78	62.5	20.2	-0.4	76.8	30.0	-0.5	0.31	51.1	50.2	49.3	48.5	47.8	47.1	46.5	45.9	45.3	44.8	53.1
	C007	20	78	76.8	30.0	-0.5	70.8	48.1	-0.2	0.34	44.5	44.5	44.4	44.2	44.0	43.9	43.6	43.4	43.2	42.9	49.2
	C008	20	78	70.8	48.1	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.22	42.8	42.9	43.0	43.1	43.2	43.2	43.3	43.3	43.3	43.3	46.6
	C009	20	78	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.43	51.2	50.1	49.1	48.1	47.3	46.4	45.7	44.9	44.3	43.7	54.1
	C010	20	78	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.46	43.1	42.5	41.9	41.4	40.9	40.5	40.0	39.6	39.2	38.8	47.6
	C011	20	78	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.29	38.5	38.3	38.1	37.9	37.6	37.4	37.2	37.0	36.8	36.7	42.2
	C101	10	2	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.33	49.7	50.0	50.3	50.7	51.0	51.3	51.7	52.0	52.4	52.7	56.5
C102	10	2	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.29	52.9	53.0	53.2	53.3	53.3	53.3	53.2	53.2	53.1	53.0	57.8	
C103	10	2	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.86	52.4	51.8	50.8	49.8	48.5	47.6	46.9	46.1	45.5	44.9	58.3	
C104	10	2	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.91	44.3	43.7	43.1	42.6	42.1	41.7	41.2	40.8	40.4	40.0	51.8	
C105	10	2	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.58	39.7	39.5	39.3	39.1	38.8	38.6	38.4	38.2	38.0	37.9	46.4	
C106	10	2	58.9	76.6	-0.3	53.8	88.4	-0.1	0.46	39.7	39.6	39.4	39.3	39.1	39.0	38.8	38.7	38.5	38.4	45.7	

区域 (夜間の規制基準)	騒音レベル の最大値	基準値超過音源	発生時間(秒)
第2種区域 (45dB以下)	51.5dB	C001一般来客車・乗用車	0.17秒×10区間×78台(退店)=132.60s
	52.1dB	C002一般来客車・乗用車	0.15秒×10区間×78台(退店)=117.00s
	54.9dB	C003一般来客車・乗用車	0.35秒×10区間×78台(退店)=273.00s
	51.3dB	C004一般来客車・乗用車	0.17秒×10区間×78台(退店)=132.60s
	48.8dB	C005一般来客車・乗用車	0.16秒×10区間×78台(退店)=124.80s
	51.1dB	C006一般来客車・乗用車	0.31秒×9区間×78台(退店)=217.62s
	51.2dB	C009一般来客車・乗用車	0.43秒×7区間×78台(退店)=234.78s
	52.7dB	C101荷捌車/収集車・大型車	0.33秒×10区間×2台(往復)=13.20s
	53.3dB	C102荷捌車/収集車・大型車	0.29秒×10区間×2台(往復)=11.60s
	52.4dB	C103荷捌車/収集車・大型車	0.86秒×9区間×2台(往復)=30.96s
夜間の来客者自動車走行音(退店)			1,232.4s
夜間の荷さばき作業に係る騒音			55.76s

5 騒音の予測と騒音対策

(1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項 目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	別途「添付図面3 配置図・平面図」参照
荷さばき施設の騒音対策	・ 十分な作業スペースを確保するとともに、搬出入計画に基づいて行うことで、作業時間の短縮に努める。
荷さばき作業の騒音対策	・ 荷さばき車両のアイドリングを禁止するなど、作業員に対して騒音防止の意識を徹底する。（但し、エンジンを停止することのできない保冷車のアイドリングは除く）。

(2) BGM等の営業宣伝活動の予定 該当しない

(3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の規模・能力・騒音レベル等

項 目	設置の有無	規模・能力	騒音レベル	騒音対策等
冷却塔	無	—	—	—
室外機(空調用)	有	0.8～7.16KW	52.0～63.0dB	低騒音型機器を導入する。 定期的に保守点検を実施し、 故障による異音発生を防止する。
室外機(冷凍冷蔵用)	有	4.5～7.4×2KW	50.0～57.0dB	
送風機	無	—	—	—
給排気口	有	0.09KW	45.0dB	大きな騒音が出ない形状を選択する。
その他(キュービクル)	有	—	56.0dB	無

(4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場No.	駐車場No. 1
施設面の騒音対策	特になし
運用面の騒音対策	・ オープン時や繁忙期など混雑が見込まれる際には、交通整理員を配置して場内走行の円滑化を図り、渋滞による騒音の発生を抑制する。 ・ 駐車場内には夜間徐行（10km/h 以下）を促す看板を設置を行う。 ・ 駐車場利用時間外には出入口をバリカー等で閉鎖し、外部からの侵入者が騒音を発生することがないように配慮する。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物収集場所の構造	鉄骨造
回収時間帯	6時～18時
施設面の騒音対策	・ 特になし
運用面の騒音対策	・ 早朝、夜間には回収を行わない。 ・ ゴミの排出量を減らし、収集時間を短縮できるよう努める。 ・ 業者には騒音抑制の意識を徹底させるとともに、エンジンの空ぶかしは行わないよう協力を要請する。

6 その他（特記事項）

特になし

(運用要項様式第5号)

[廃棄物に係る事項等]

1 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠
〔規則 § 4 I ⑫〕

(1) 廃棄物等の排出量等の予測

(端数処理：四捨五入)

(端数処理：小数点第三位を四捨五入)

（簡易処理：小数量第二世を四捨五入）

廃棄物種別	S		採用原単位 (t / 千㎡)	A	B	C	排出予測量 A × B ÷ C
	店舗面積			一日当たり 廃棄物排出量 (指針原単位 × S)	平均保管 日数	見かけ比重 (t / m ³)	
紙製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.271 千㎡	0.208	(0.26437 t)	1.0 日	0.10	2.64 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.011	(t)			
			計	0.26437 t			
金属製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.271 千㎡	0.007	(0.00890 t)	1.0 日	0.10	0.09 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.003	(t)			
			計	0.00890 t			
ガラス製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.271 千㎡	0.006	(0.00763 t)	1.0 日	0.10	0.08 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.002	(t)			
			計	0.00763 t			
プラスチック製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.271 千㎡	0.020	(0.02542 t)	1.0 日	0.01	2.54 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.003	(t)			
			計	0.02542 t			
生ごみ等	6,000㎡以下の部分	1.271 千㎡	0.169	(0.21480 t)	1.0 日	0.55	0.39 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.020	(t)			
			計	0.21480 t			
その他の可燃性 廃棄物等					1.0 日	0.38	0.18 m ³
		1.271 千㎡	0.054	(0.06863 t)			
			計	0.06863 t			
					合	計	5.92 m ³

[見かけ比重について指針の数値によらない場合]

該当なし

(2) 特別な事情による廃棄物等の排出量予測

該当なし

(3) 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況

該当なし

(4) リサイクル品（再利用対象物）の排出量等の予測

該当なし

(5) その他の廃棄物等（廃家電・粗大ゴミ等）の排出量等の予測

該当なし

2 保管場所の位置・構造等

廃棄物等の保管施設

廃棄物種別	分別する 種類	施設 面積	施設 容量	管理上の対策			図面 No.
				悪臭発散 防止対策	汚水流出 防止対策	その他	
紙製廃棄物	ダンボール	6. 0m ²	9. 0m ³	密 閉 性 が 確 保 さ れ た 構 造 と し て い る。	特になし	特になし	図面3
金属製廃棄物	スチール缶 アルミ缶	3. 0m ²	4. 5m ³				
ガラス製 廃棄物	ビン類						
プラスチック製 廃棄物	ペットボトル						
生ごみ等	生ごみ等						
その他の 可燃性廃棄物	紙くず等						
その他	—	—	—				
計		9. 0m ²	13. 5m ³				

3 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及び リサイクル計画の 予定及び概要	・ 過剰包装・梱包の抑制による廃棄物の低減化を図る。 ・ 商品梱包用段ボールや空き缶を分別保管し、業者に依頼して再資源化を図る。
周辺住民への 周知方法	・ 住民説明会で周知を図る。

4 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の運搬方法【現時点の計画の範囲で記載】

項 目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	未定	未定	未定
予定業者等	市許可業者	市許可業者	市許可業者
運搬の頻度	1回/日	1回/日	1回/日

項 目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	未定	未定	未定
予定業者等	市許可業者	市許可業者	市許可業者
運搬の頻度	1回/日	1回/日	1回/日

(2) 廃棄物等の処理方法【現時点の計画の範囲で記載】

項 目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
処理の方法	リサイクル	リサイクル	リサイクル
処理予定業者等	未定	未定	未定
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

項 目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
処理の方法	リサイクル	敷地外処理	敷地外処理
処理予定業者等	未定	宇城クリーンセンター	宇城クリーンセンター
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

(3) 小売業者における廃棄物等運搬・処理の方法 該当なし

(4) 食品加工場等計画 該当なし

5 その他（特記事項）

特になし

[街並みづくり等への配慮等]

1 街並みづくり等への配慮に関する事項

- (1) 景観法に基づく景観計画若しくは景観地区、地区計画若しくは風致地区が定められている地区又は建築協定若しくは景観協定が締結されている地区

該当の有無	宇部市景観条例（市全域）
有	

- (2) 景観への配慮

周辺地域の景観に配慮して、建築の色彩やデザインの調和を図る。

- (3) 商店街のアーケードの整備等の街並みづくり等への配慮事項

特になし

- (4) まちづくりへの対応方針

・従業員の採用あたっては、地域から優先的に雇用する。 ・定期的に店舗周辺の清掃活動に取り組む。 ・地域の祭りや各種行事について地域自治会等から申し出があれば、協力を検討する。 ・万一閉鎖を余儀なくされた場合においては、「早期情報提供」、「従業員雇用の確保」、「取引先企業に対する対応」、「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」など適切に対応する。
--

- (5) 敷地内の緑化計画

敷地面積	緑化面積	緑 化 の 方 法
4,231.81㎡	130㎡予定	緑化範囲については関係課と協議のうえ決定する

- (6) 屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	未定	未定
照明灯の方向	駐車場内下向きに照射	広告塔方向下向きに照射
照明の強さ	未定	未定
点灯時間	日没～閉店後30分まで	
光害対策	周辺地域に対して光害を発生させないよう照明の配置、方向、光源の種類には十分配慮する。	

- (7) 防災への協力

防災協定等		締結協定の内容
締結依頼	無	地方公共団体から格段の要請はないが、災害時の避難場所として駐車場敷地の一部使用、若しくは、店舗で扱っている物資の緊急時における提供について、要請があれば協議検討のうえ協力する。
締結済	無	

(8) 防犯対策への協力

駐車場内の照明の設置	駐車場内には適切に照明設備を配置することで死角排除し、青少年のたまり場とならないよう配慮する。
警備員の巡回等	従業員による定期的な店内巡回や声かけを行うことで、防犯に努める。
閉店後及び休業日における店舗施設内の措置等	閉店後には、店舗周辺部や駐車場へ蟻集を防止するため、駐車場出入口をバリカー等で閉鎖する。また、夜間は機械警備を導入することで防犯に努める。
周辺地域での防犯や青少年の非行防止のための対策	従業員による店内および駐車場内の巡回や声かけ等により、事前に犯罪を抑制するとともに、少年非行防止の観点から見通しを確保した商品陳列、防犯カメラの設置など万引き防止等の対策を講じる。
その他防犯対策	防犯責任者を設置するとともに、警察署との連携が図れるよう緊急時の防犯体制を整備する。

2 その他（特記事項）

特になし



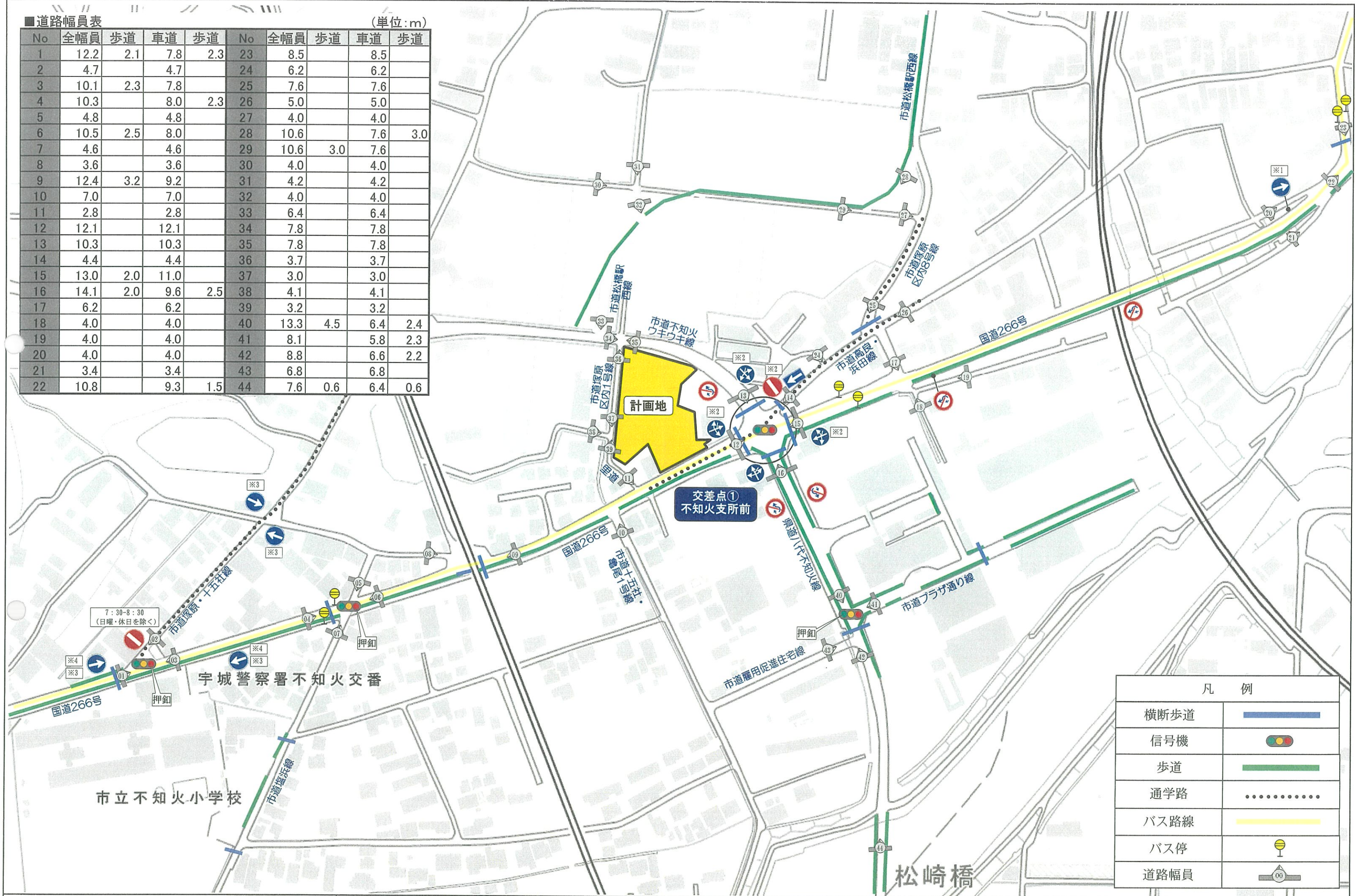
件名	（仮称）ドラッグコスモス不知火店		
図面名	広域図		
Scale	1/25,000	No.	添付図面 1



■道路幅員表

(単位:m)

No	全幅員	歩道	車道	歩道	No	全幅員	歩道	車道	歩道
1	12.2	2.1	7.8	2.3	23	8.5		8.5	
2	4.7		4.7		24	6.2		6.2	
3	10.1	2.3	7.8		25	7.6		7.6	
4	10.3		8.0	2.3	26	5.0		5.0	
5	4.8		4.8		27	4.0		4.0	
6	10.5	2.5	8.0		28	10.6		7.6	3.0
7	4.6		4.6		29	10.6	3.0	7.6	
8	3.6		3.6		30	4.0		4.0	
9	12.4	3.2	9.2		31	4.2		4.2	
10	7.0		7.0		32	4.0		4.0	
11	2.8		2.8		33	6.4		6.4	
12	12.1		12.1		34	7.8		7.8	
13	10.3		10.3		35	7.8		7.8	
14	4.4		4.4		36	3.7		3.7	
15	13.0	2.0	11.0		37	3.0		3.0	
16	14.1	2.0	9.6	2.5	38	4.1		4.1	
17	6.2		6.2		39	3.2		3.2	
18	4.0		4.0		40	13.3	4.5	6.4	2.4
19	4.0		4.0		41	8.1		5.8	2.3
20	4.0		4.0		42	8.8		6.6	2.2
21	3.4		3.4		43	6.8		6.8	
22	10.8		9.3	1.5	44	7.6	0.6	6.4	0.6



(仮称) ドラッグコスモス不知火店

方位



※1：大型等 最大積載量4トン以上の貨物（路線バスを除く）
※2：自動車・原付
※3：自動車・原付 7：30-8：30（土曜・日曜・休日を除く）
※4：大型等 最大積載量3トン以上の貨物

図面名

周辺見取図

Scale

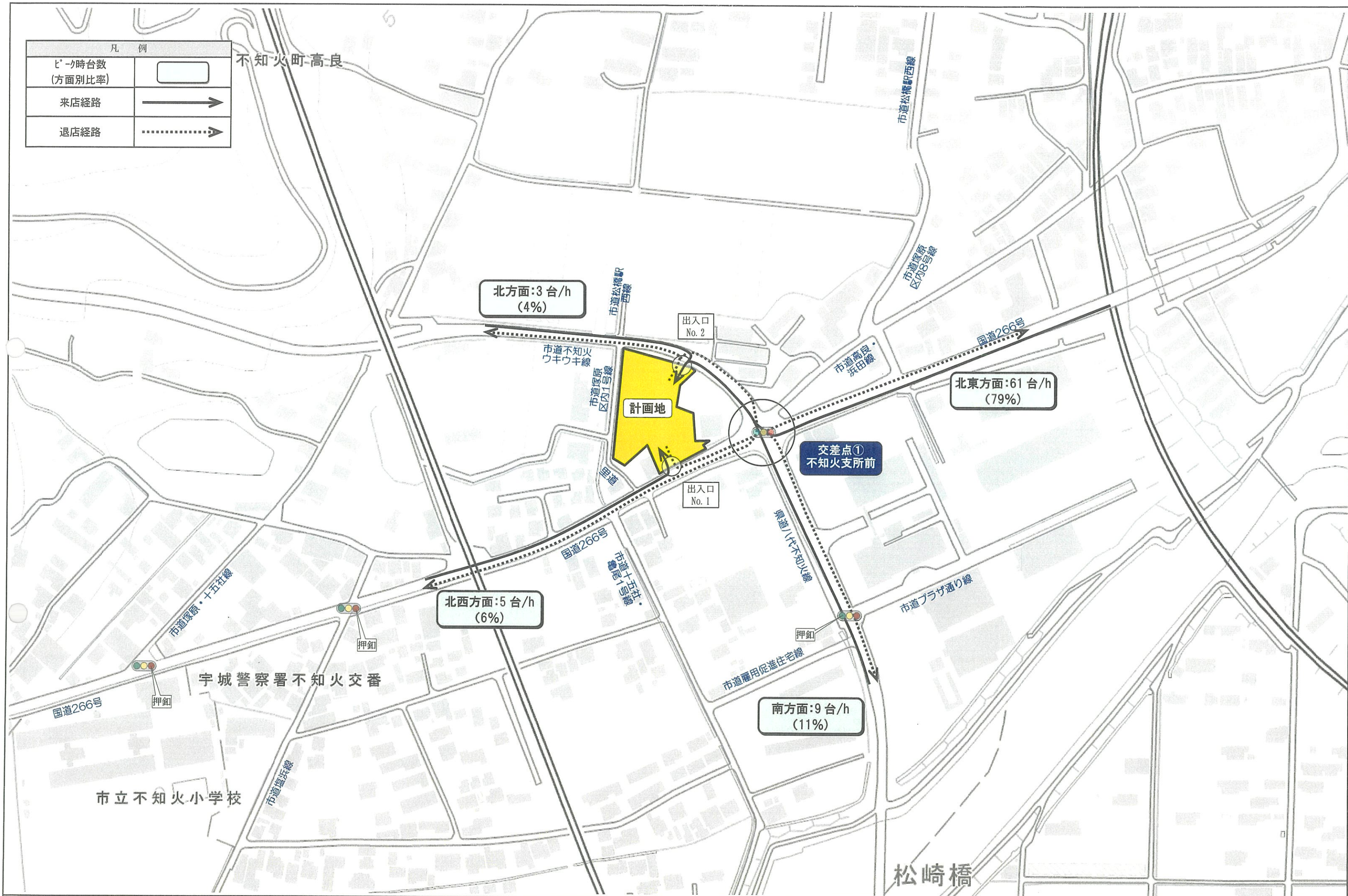
1/2, 500

No.

添付図面 2-1

凡 例	
ピーク時台数 (方面別比率)	
来店経路	
退店経路	

不知火町-高良



(仮称) ドラッグコスモス不知火店

方位



図面名

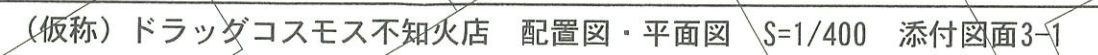
誘導経路図

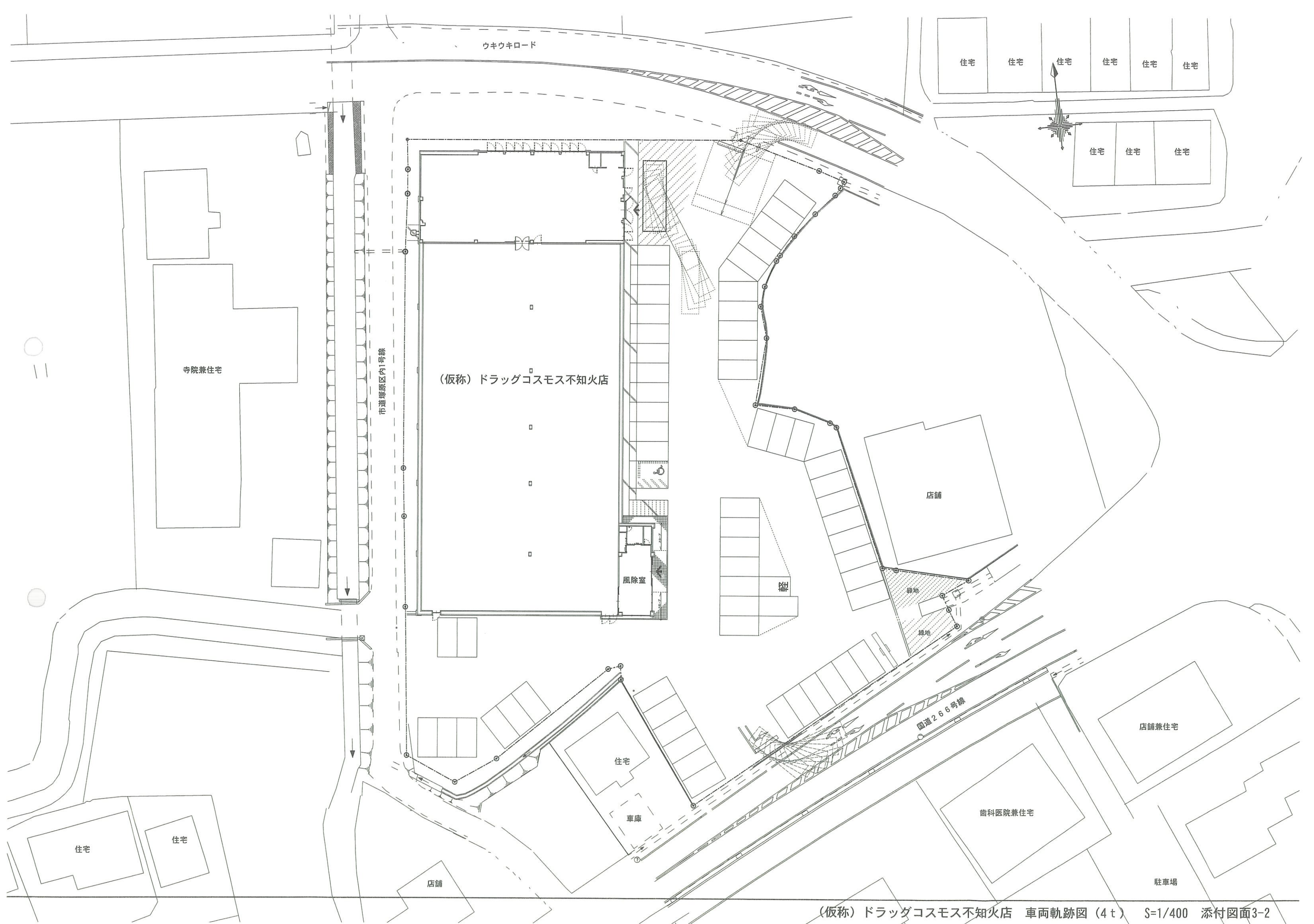
Scale

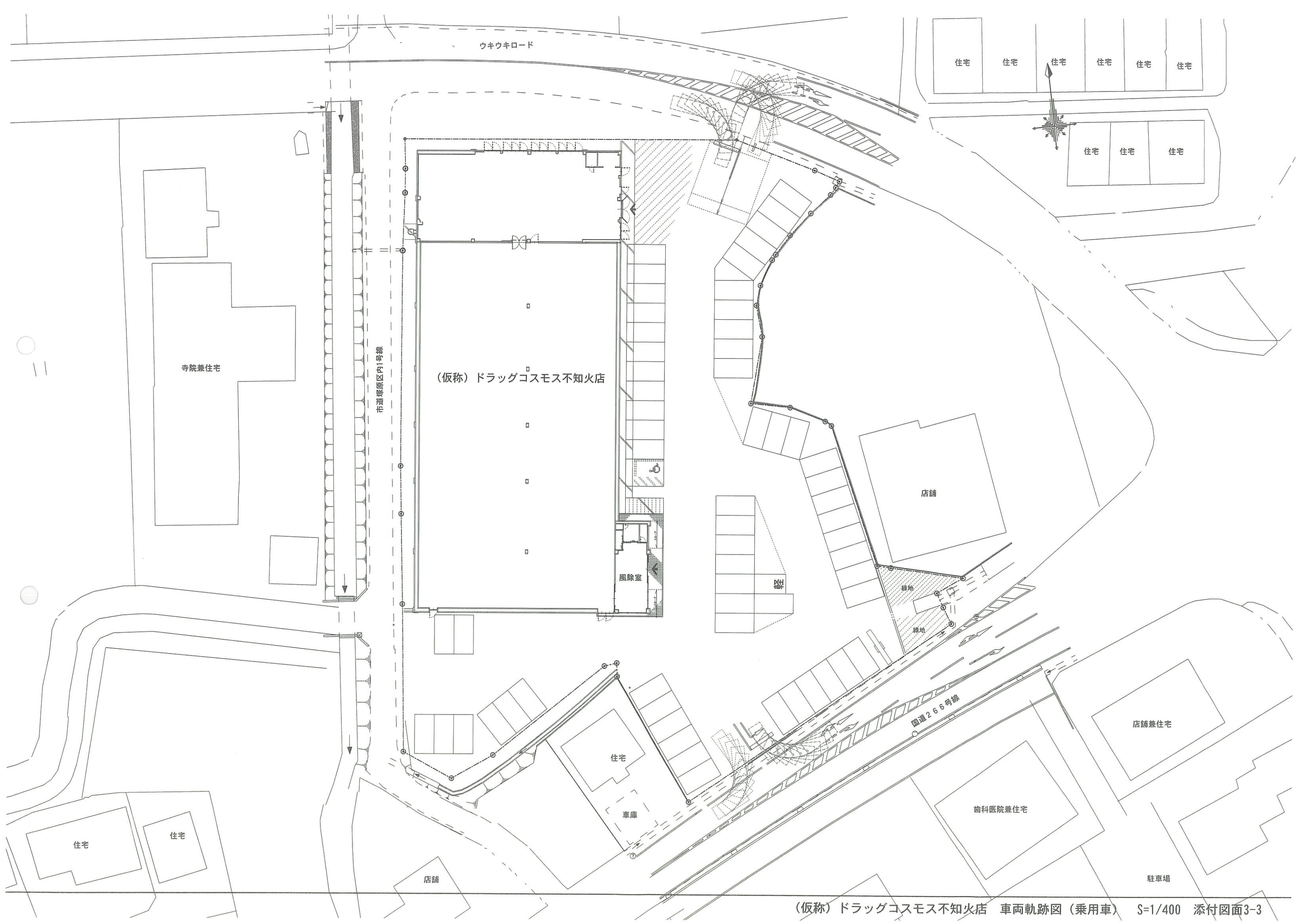
1/2, 500

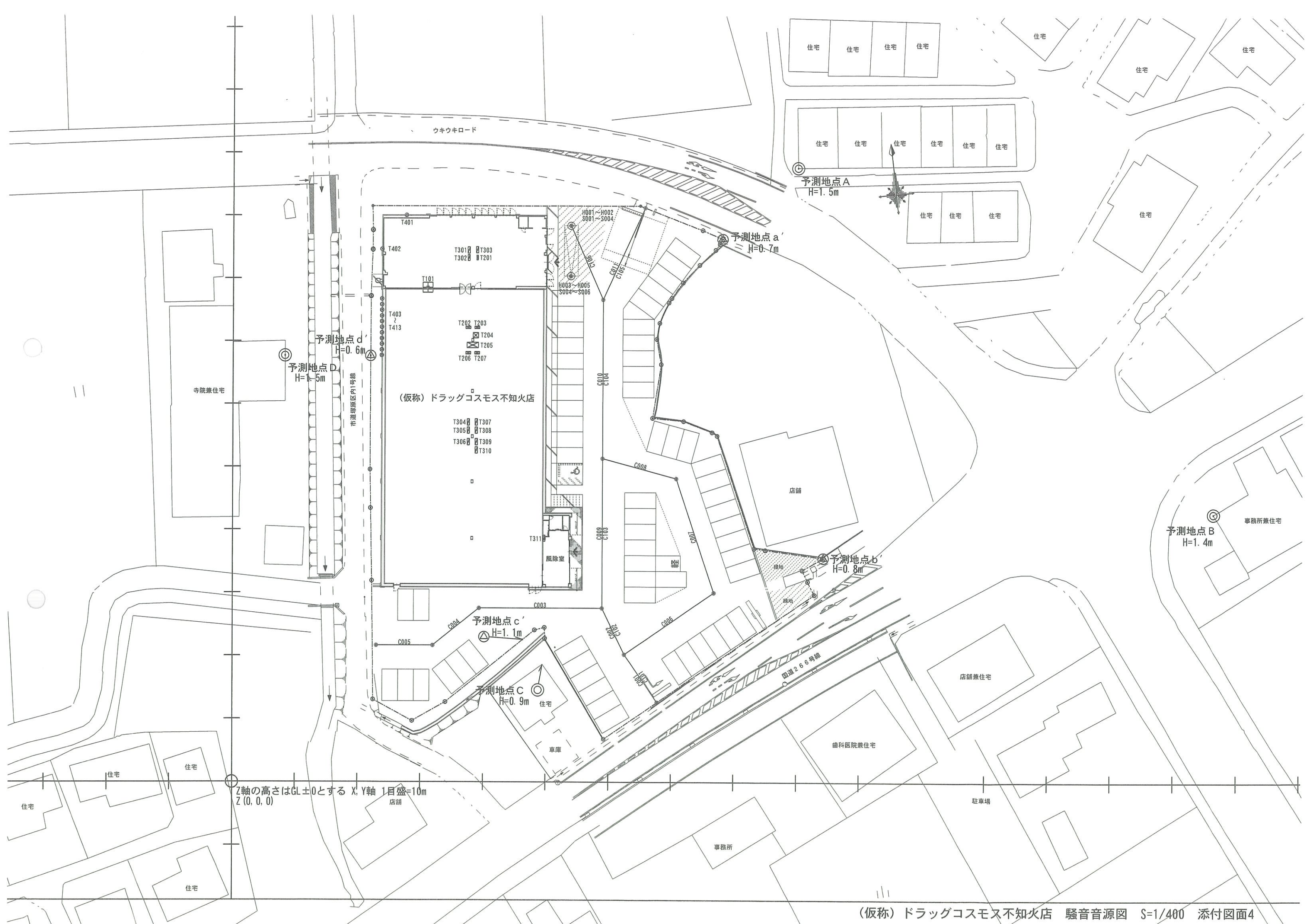
No.

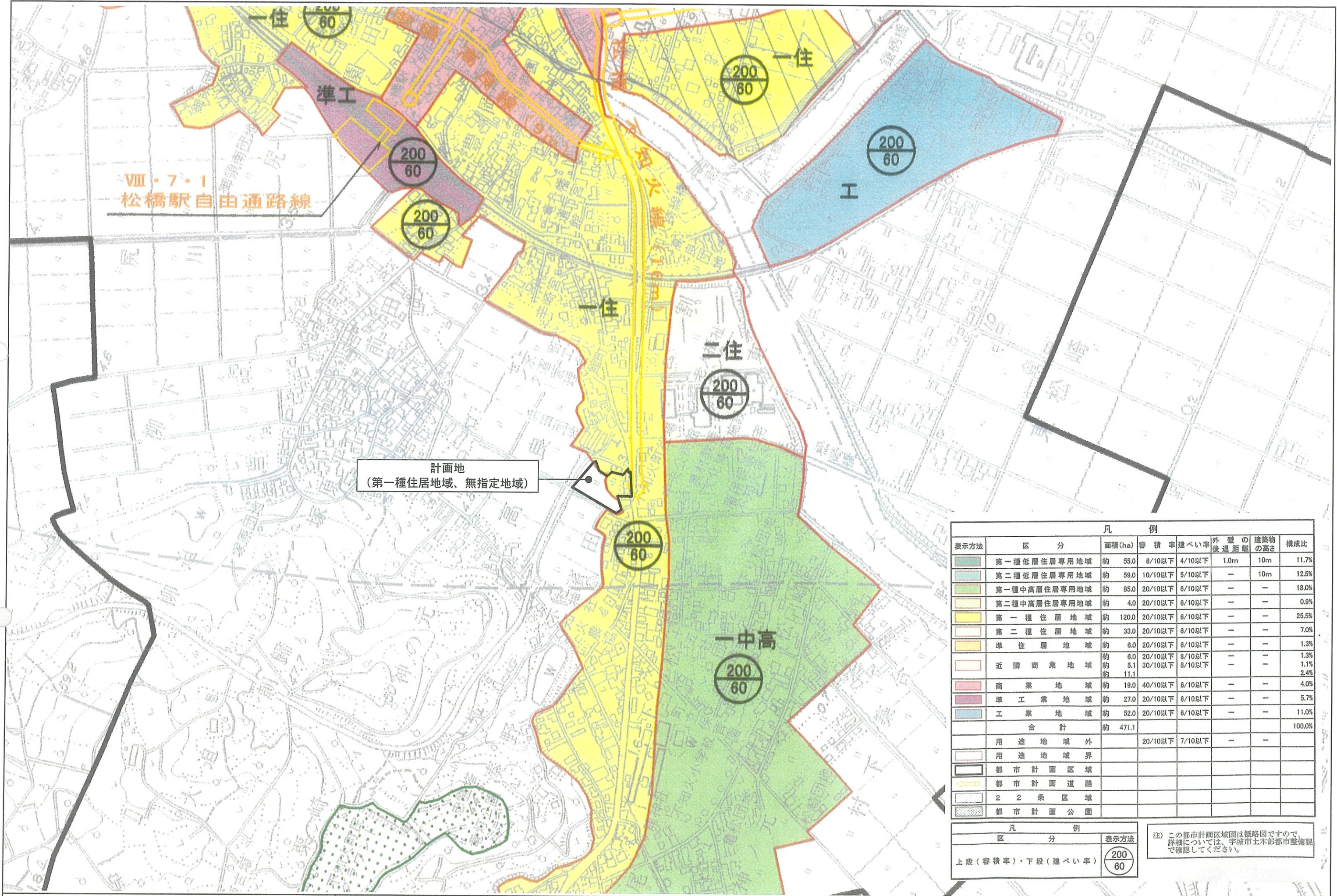
添付図面 2-2











凡 例							
表示方法	区 分	面積(ha)	容 積 率	建 ぺ い 率	外 壁 の 後 退 距 離	建築物の高さ	構成比
	第一種低層住居専用地域	約 55.0	8/10以下	4/10以下	1.0m	10m	11.7%
	第二種低層住居専用地域	約 59.0	10/10以下	5/10以下	—	10m	12.5%
	第一種中高層住居専用地域	約 85.0	20/10以下	6/10以下	—	—	18.0%
	第二種中高層住居専用地域	約 4.0	20/10以下	6/10以下	—	—	0.9%
	第一種住居地域	約 120.0	20/10以下	6/10以下	—	—	25.5%
	第二種住居地域	約 33.0	20/10以下	6/10以下	—	—	7.0%
	準 住 居 地 域	約 6.0	20/10以下	6/10以下	—	—	1.3%
	近 隣 商 業 地 域	約 6.0 約 5.1 約 11.1	20/10以下 30/10以下	8/10以下	—	—	1.3% 1.1% 2.4%
	商 業 地 域	約 19.0	40/10以下	8/10以下	—	—	4.0%
	準 工 業 地 域	約 27.0	20/10以下	6/10以下	—	—	5.7%
	工 業 地 域	約 52.0	20/10以下	6/10以下	—	—	11.0%
	合 計	約 471.1					100.0%
	用 途 地 域 外		20/10以下	7/10以下	—	—	
	用 途 地 域 界						
	都 市 計 画 区 域						
	都 市 計 画 道 路						
	2 2 条 区 域						
	都 市 計 画 公 園						

凡 例	
区 分	表示方法
上段(容積率)・下段(建ぺい率)	

注) この都市計画区域図は概略図ですので、詳細については、宇城市土木部都市整備課で確認してください。

別添資料①

『(仮称)ドラッグコスモス不知火店』 大規模小売店舗出店計画説明書

現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料

目 次

1. 店舗計画の概要	1
2. 現況交通実態	3
3. 交通需要予測	6
4. 車両誘導策	6
5. 交差点容量分析	9

1. 店舗計画の概要

大規模小売店舗立地法の届出を行う店舗の概要は以下の通りである。

表 1-1 計画概要

店舗名称	(仮称) ドラッグコスモス不知火店
店舗所在地	熊本県宇城市不知火町高良字浜田 357-3、359-1、360-1、362 372-2、373-1、374、375、377 の一部
営業時間	9 : 00～22 : 00
店舗建物	鉄骨造平屋建て
店舗面積	1,270.2 m ²
駐車場台数	No. 1 : 49 台、ほか業務用等 13 台 (共用)
駐輪場台数	No. 1 : 10 台
駐車場出入口	2 箇所 (No. 1 : 敷地南側、No. 2 : 敷地北側)
用途地域	第一種住居地域、無指定地域

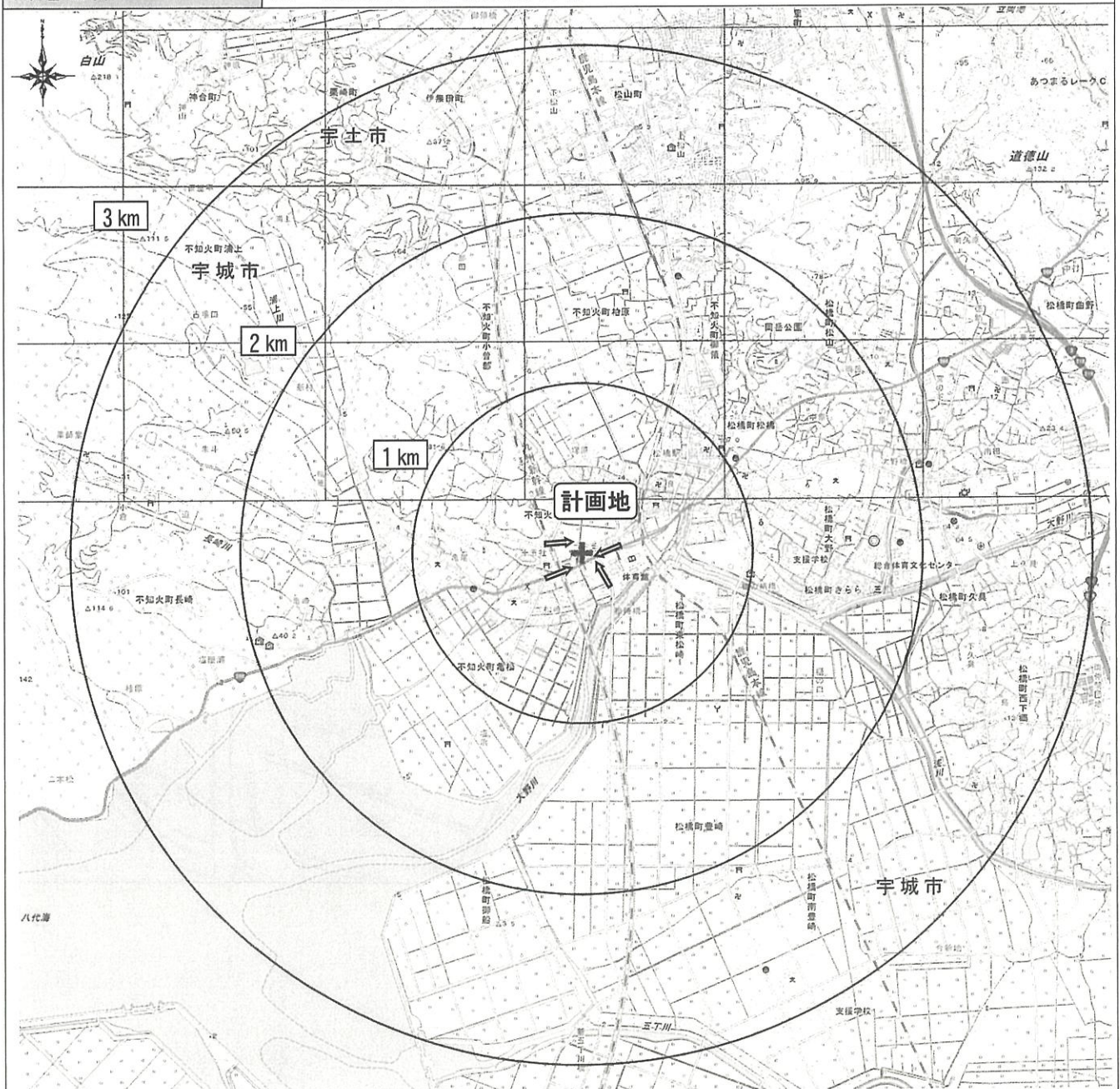


図 1-1 広域図

【計画地周辺の状況】

計画地はＪＲ鹿児島本線松橋駅の南西へ約 700m に位置し、国道 266 号、市道不知火ウキウキ線、市道塚原区内 1 号線及び里道に面している。周囲は計画地の北側に道路を挟み農地が立地、東側に店舗が隣接、南側に住宅が隣接するほか道路を挟み店舗、事務所及び住宅が立地、西側に道路を挟み寺院兼住宅及び緑地が立地している。

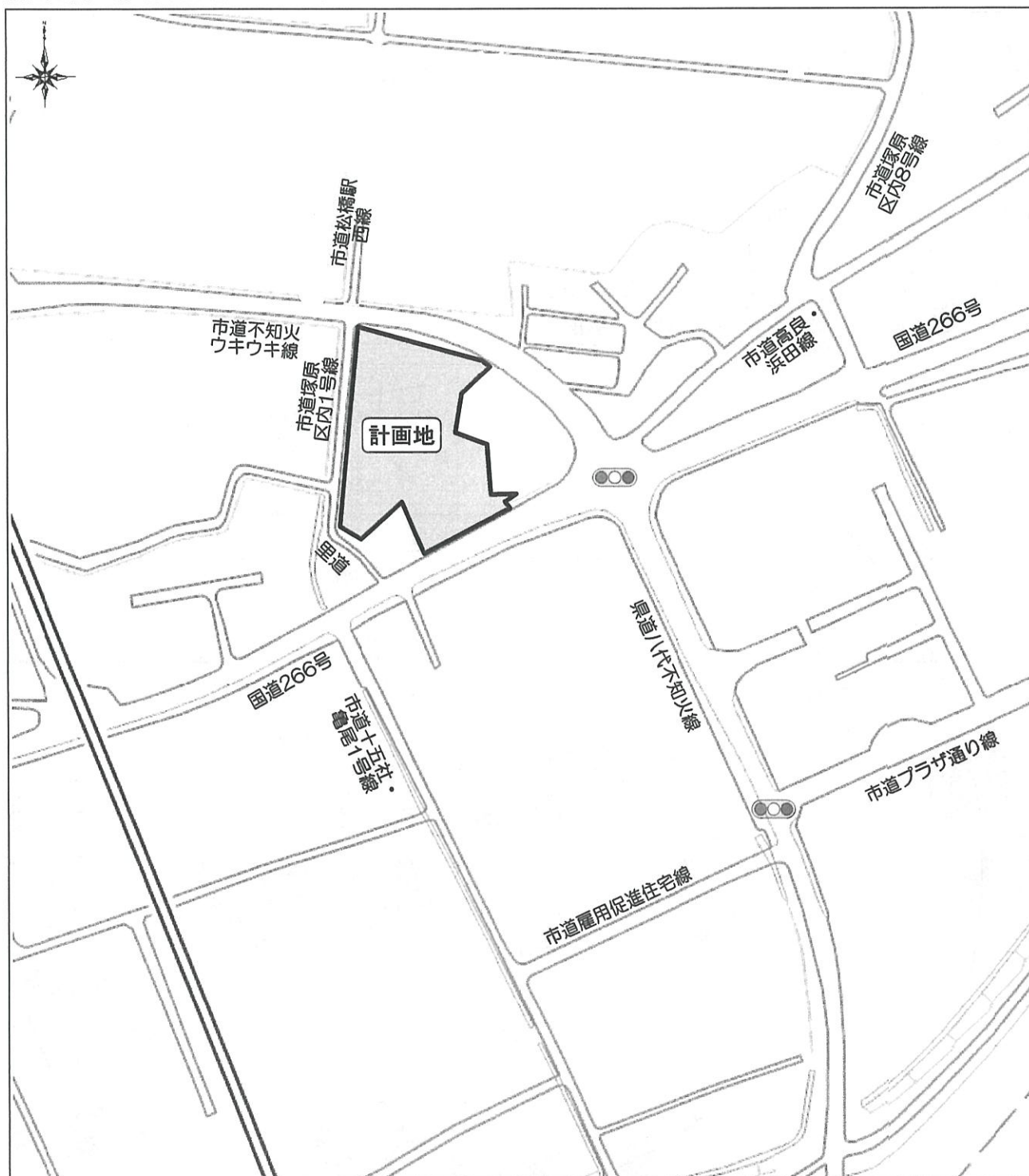


図 1-2 計画位置図（周辺）

2. 現況交通実態

2-1 計画概要

計画店舗の周辺における交通実態調査を下記の要領にて実施し、解析を行った。

調査対象	交差点①不知火支所前
調査日	[休日] 令和6年6月2日(日) [平日] 令和6年6月3日(月)
調査時間	午前8時～午後8時(12時間)
調査分類	大型車・小型車・二輪車(方向別交通量)、自転車・歩行者

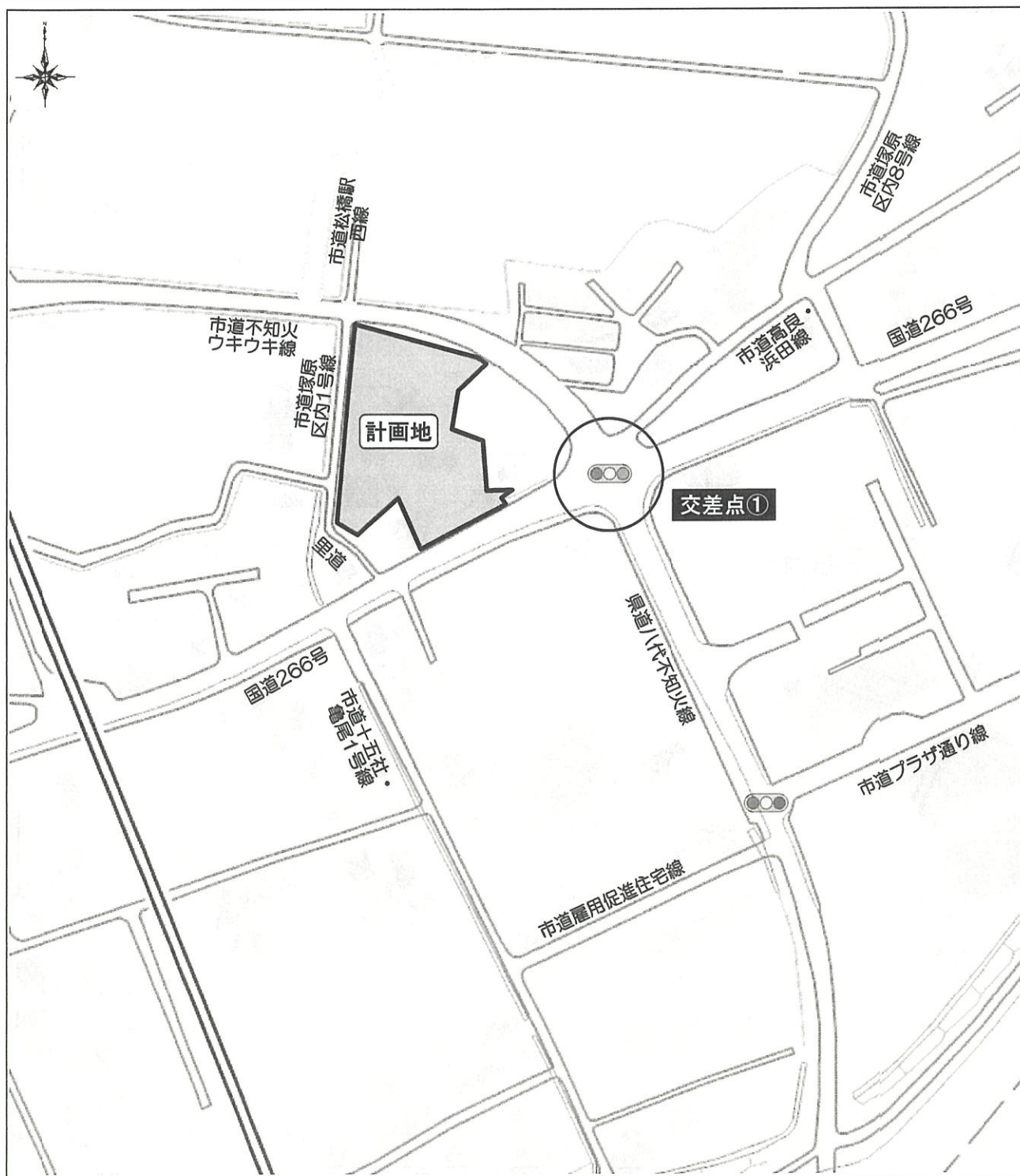
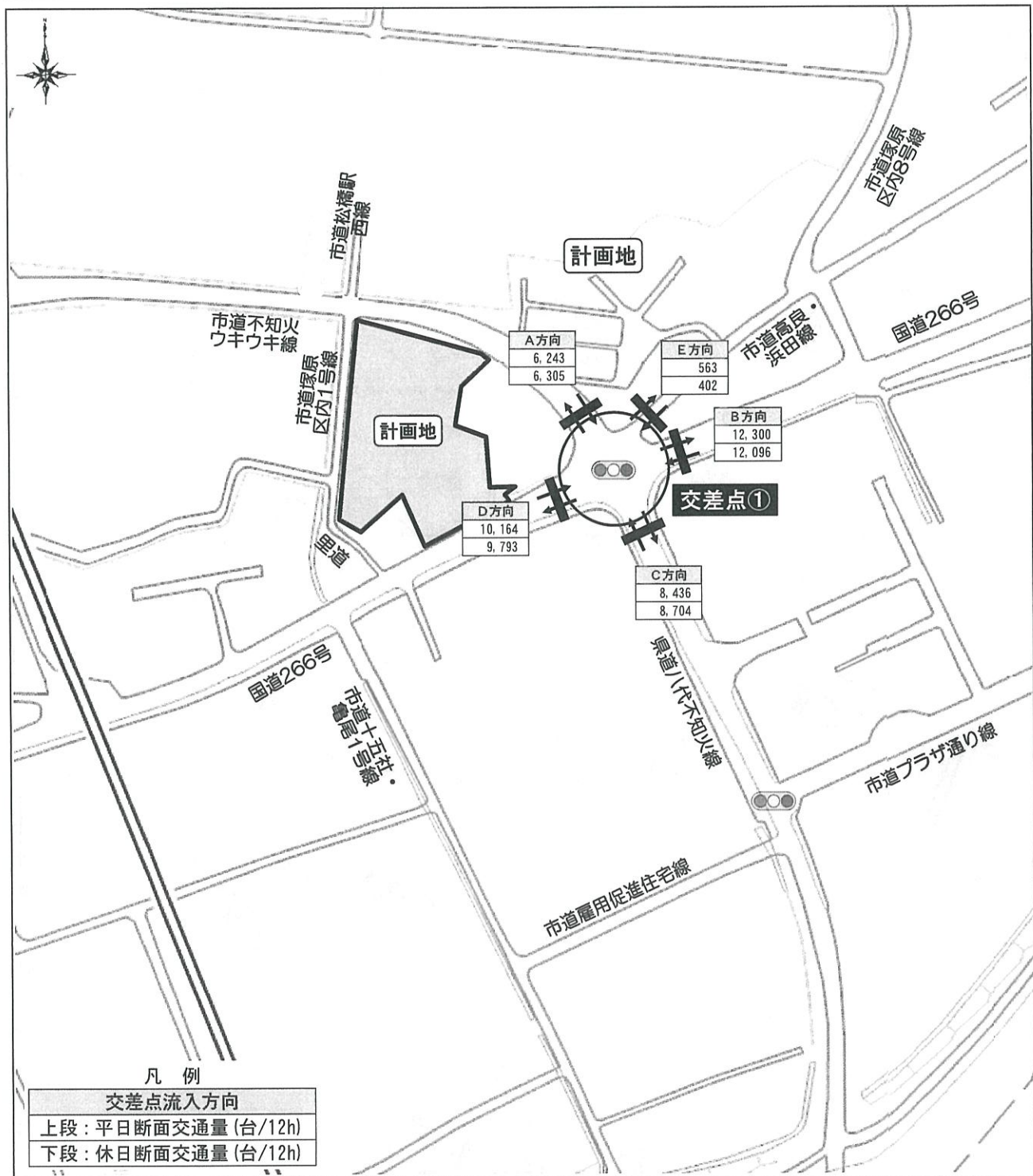


図 2-1 交通量調査地点位置図

2-2 通過交通量

調査交差点において平日・休日の断面交通量を比較したところ、国道 266 号及び市道高良・浜田線においては平日に比べ休日の交通量が少なくなっている。市道不知火ウキウキ線及び県道八代不知火線においては平日に比べ休日の交通量が多くなっている。

路線名	平日 (12h)	休日 (12h)	平休比 (休/平)
市道不知火ウキウキ線	6,243 台	6,305 台	101%
国道 266 号	10,164~12,300 台	9,793~12,096 台	96~98%
県道八代不知火線	8,436 台	8,704 台	103%
市道高良・浜田線	563 台	402 台	71%



2-3 時間帯別交通量

調査交差点において、平日と休日の時間帯別交通量を比較した。

(1) 交差点①【不知火支所前】

時間帯別交通量について、平日は朝方及び夕方交通量が多く、休日は日中の交通量が多い。交通量のピーク時間帯は平日が17時台、休日が16時台となっている。

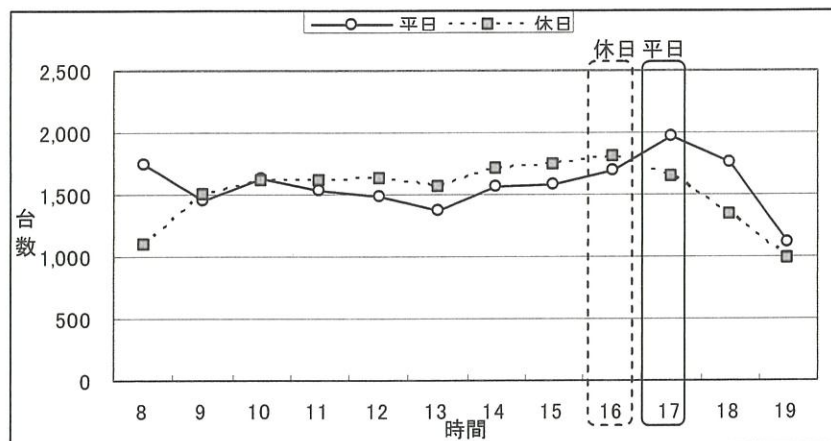


図 2-3 時間帯別断面交通量 (大型車・小型車計)

3. 交通需要予測

3-1 自動車の交通需要について

大規模小売店舗立地法の指針に準拠して算定した結果、日来店台数はピーク日において 540 台/日、ピーク時来店台数は 78 台/時、駐車場必要規模は 48 台と予測される。

また、当該施設においては類似店舗データより、調査時の自動二輪車の利用は 0 台であることから、当該店舗における自動二輪車の需要は極めて低いと考えられる。そのため本計画においては自動二輪車専用の駐車場を設けることはせず、自動二輪車については駐車場を共用で利用する計画であることから、届出台数を 49 台とする。

表 3-1 大規模小売店舗立地法の指針による算出

事 項	等	各事項算出のための計算式等
地区の区分	その他地区	第一種住居地域、無指定地域
S：店舗面積	1,270.2 千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	1,061.894 人/千㎡	1,100-30×S、人口 40 万人未満、S<5
B：ピーク率	14.4%	
C：自動車分担率	80%	その他地区 人口 10 万人未満
D：平均乗車人員	2.0 人/台	店舗面積 10,000 ㎡未満
E：平均駐車時間係数	0.616	(30+5.5×S)/60、店舗面積 10,000 ㎡未満
日来店台数	540 台	$S \times A \times C \div D$
ピーク時来店台数	78 台	$S \times A \times B \times C \div D$
必要駐車台数	48 台	$S \times A \times B \times C \div D \times E$

3-2 駐輪場必要台数について

類似店舗においては二輪車の需要が低いことから、類似店舗データを基に駐輪場必要規模の予測を行うものとし、自転車、原付、自動二輪車それぞれの最も利用台数が多い店舗を参考に必要台数の算出を行った。

類似店舗データにより、駐輪場必要規模は 4 台（自転車 3 台、原付 1 台）と予測され、計画駐輪場台数は 10 台であることから、必要台数を充足した計画となっている。

表 3-2 既存類似店調査結果

(端数処理:四捨五入)

店舗名	所在地	店舗面積	ピーク時駐輪台数		
			自転車	原付	自動二輪車
宇城店	宇城市松橋町	1,654 ㎡	4 台 (2.42 台/千㎡)	1 台 (0.60 台/千㎡)	0 台 (0.00 台/千㎡)
松橋店	宇城市松橋町	1,880 ㎡	4 台 (2.13 台/千㎡)	2 台 (1.06 台/千㎡)	0 台 (0.00 台/千㎡)
曲野店	宇城市松橋町	1,555 ㎡	3 台 (1.93 台/千㎡)	1 台 (0.64 台/千㎡)	0 台 (0.00 台/千㎡)
不知火店 (計画店舗)	宇城市不知火町	1,270.2 ㎡	3 台	1 台	0 台

4. 車両誘導策

4-1 方面別来店比率

計画店舗の商圈は、店舗を中心とする半径 3 km 圏として設定している。想定される来店ルートをもとに商圈内の世帯数を主要な来店方面に配分すると、北方面から 4%、北東方面から 79%、南方面から 11%、北西方面から 6% の来店が予想される。なお、商圈と方面別比率の設定根拠は、次頁に示すとおりである。

方面	世帯数	方面別比率
北方面	486	4%
北東方面	9,328	79%
南方面	1,316	11%
北西方面	700	6%
合計	11,830	100%

4-2 車両誘導策

計画店舗への車両誘導は、各方面からの来客者が利用しやすい動線となるよう以下のように設定した。各方面の店舗関連のピーク時発生交通量は、「3-1 自動車の交通需要について」で算出されたピーク時交通量（78 台/時）及び、「4-1 方面別来店比率」で予想される各方面からの比率より以下のとおりと予測される。

方面（比率：ピーク時台数）	来店（入庫）	退店（出庫）
北 方面（4%：3 台）	出入口 No. 2 右折入庫	出入口 No. 2 左折出庫
北東方面（79%：61 台）	出入口 No. 2 左折入庫	出入口 No. 1 左折出庫
南 方面（11%：9 台）		
北西方面（6%：5 台）	出入口 No. 1 左折入庫	出入口 No. 2 右折出庫

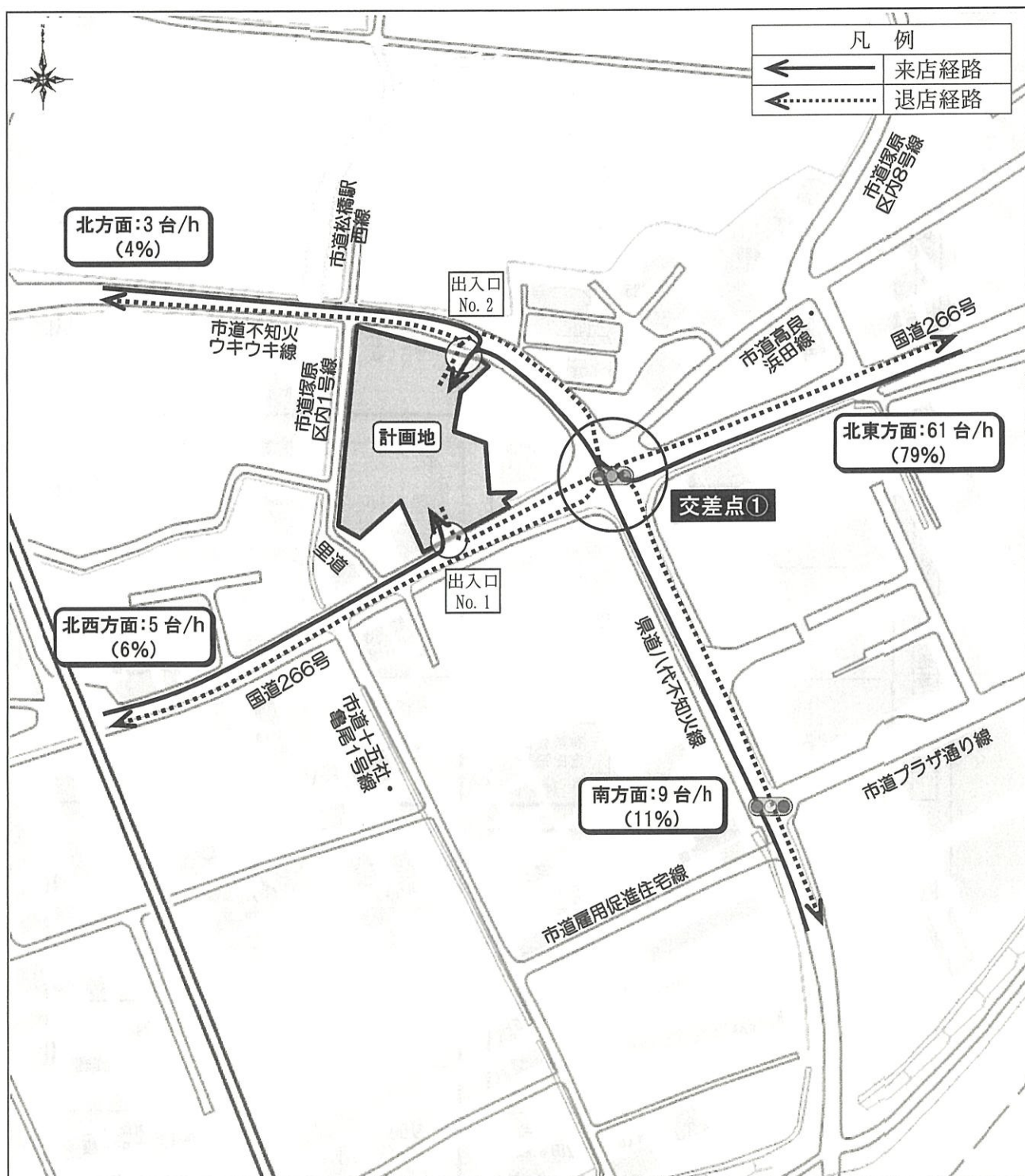


図 4-2 来店経路図

5. 交差点容量分析

5-1 ピーク時交差点交通量

現況及び、開店後におけるピーク時交差点交通量は以下のとおりである。開店後の交差点交通量は、現況の交差点ピーク時交通量に、計画施設から発生するピーク時交通量を上乗せしたものとし、以降の解析を行うものとする。

(1) 交差点①【不知火支所前】

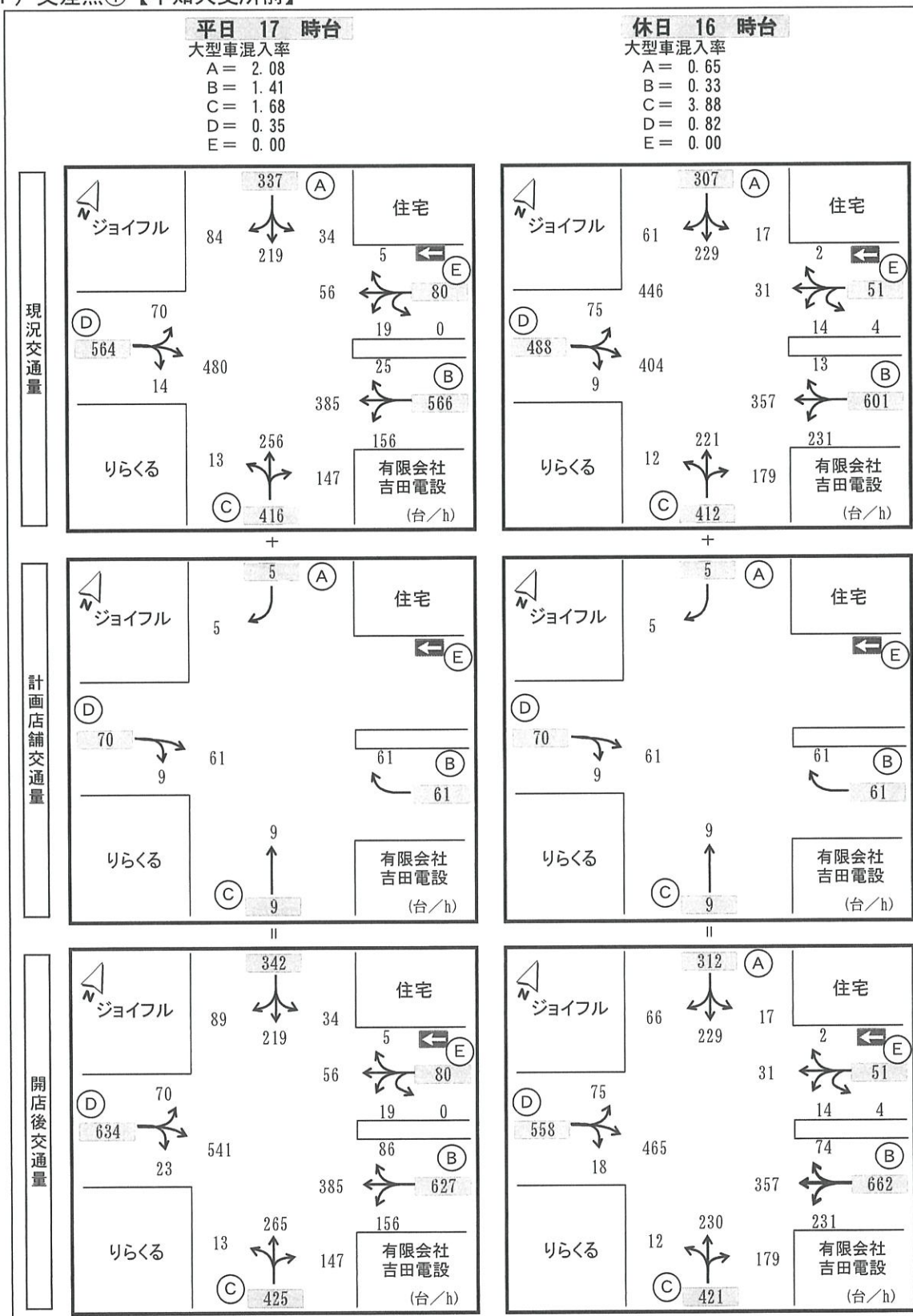


図 5-1 ピーク時交通量 (大型車・小型車計)

5-2 交差点容量分析

(1) 交差点①【不知火支所前】

現況、開店後の交差点需要率は平日、休日ともに容量限界「0.9」未満、車線混雑度「1.0」未満となっている。

付加車線滞留長もテーパ長まで考慮すると現況滞留長を超える状況にはならない。しかしながら、調査日において休日は渋滞が見られなかったものの、平日の16時～17時台にC方向→B方向において時折捌け残りが発生していた。原因としては大型車による影響が考えられる。ただし、当該経路においては来退店車両が発生しない。

以上のことから、開店後に交通量は増えるものの、店舗開店に伴う交通渋滞等の新たな問題は発生しないと考えられる。

表 5-1 需要率・車線混雑度

流入部 車線の種類			A		B		C		D		E	需要率 ピーク時
			直左	右折	直左	右折	直左	右折	直左	右折	左直右	
平日 17時台	現況	混雑度	0.563	0.260	0.687	0.072	0.585	0.414	0.567	0.029	0.588	0.560
		滞留長	—	22.0	—	4.0	—	37.0	—	4.0	—	
	開店	混雑度	0.563	0.283	0.687	0.286	0.604	0.414	0.628	0.047	0.588	0.569
		滞留長	—	23.0	—	13.0	—	37.0	—	6.0	—	
休日 16時台	現況	混雑度	0.587	0.181	0.746	0.031	0.566	0.556	0.490	0.017	0.372	0.586
		滞留長	—	15.0	—	2.0	—	45.0	—	3.0	—	
	開店	混雑度	0.587	0.201	0.746	0.197	0.587	0.556	0.550	0.034	0.372	0.586
		滞留長	—	16.0	—	11.0	—	45.0	—	5.0	—	
現況滞留長 (テーパ長)			—	36.8 (13.3)	—	12.5 (23.4)	—	74.5 (15.2)	—	20.5 (13.2)	—	

※1 交差点需要率、車線混雑度は以下の資料に基づいて算出した。

「平面交差の計画と設計」「交通信号の手引き」：(社)交通工学研究会

※2 滞留長は赤時間に滞留する長さで検討している。

現示		1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
平日 (17時台)	青時間	37, 3	9, 6	11, 6	71, 3	5, 6
	サイクル	C = 157秒 (損失 = 24秒)				
休日 (16時台)	青時間	33, 3	10, 6	11, 6	71, 3	5, 6
	サイクル	C = 154秒 (損失 = 24秒)				

図 5-2 ピーク時の信号現示

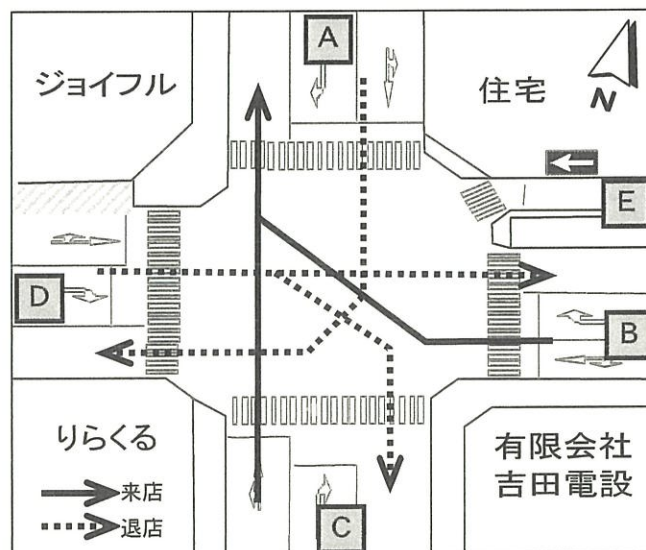


図 5-3 交差点形状

(2) 出入口 No. 2 (市道不知火ウキウキ線) -無信号解析-

右折入庫が発生する市道不知火ウキウキ線上の出入口 No. 2 について、開店後の店舗来退店交通による通過交通への影響を検討するため、前面道路の現況ピーク時交通量及び、開店後の入庫台数を基に、信号機のない交差点の交通容量の計算方法による解析を行った。

解析の結果、「遅れはなし」～「遅れは非常に小さい」という結果であったことから、開店後の周辺交通に与える影響は少ないと考えられる。

表 5-2 出入口容量計算結果

	方向	車両の挙動	交通容量 (PCU/時)	実交通量 (台/時)	交通容量 - 実交通量	評価 (遅れ)
平日	開店後	A → C	820	3	817	遅れはなし
		C → A、B	333	8	325	遅れは非常に小さい
休日	開店後	A → C	860	3	857	遅れはなし
		C → A、B	378	8	370	遅れは非常に小さい

※ 無信号解析 (信号機のない交差点の交通容量の計算方法) は以下の資料に基づいて算出した。

「平面交差の計画と設計」: (社) 交通工学研究会

※ 市道不知火ウキウキ線の通過交通は、直近の交差点①におけるA方向の流入台数、流出台数を参考にしてている。

表 5-3 遅れを表す指標

評価 (遅れ)	交通容量 - 実交通量
滞留する	0 以下
遅れは非常に大きい	0 ~ 75
遅れは大きい	76 ~ 125
遅れは平均である	126 ~ 175
遅れは小さい	176 ~ 250
遅れは非常に小さい	251 ~ 600
遅れはなし	600 以上

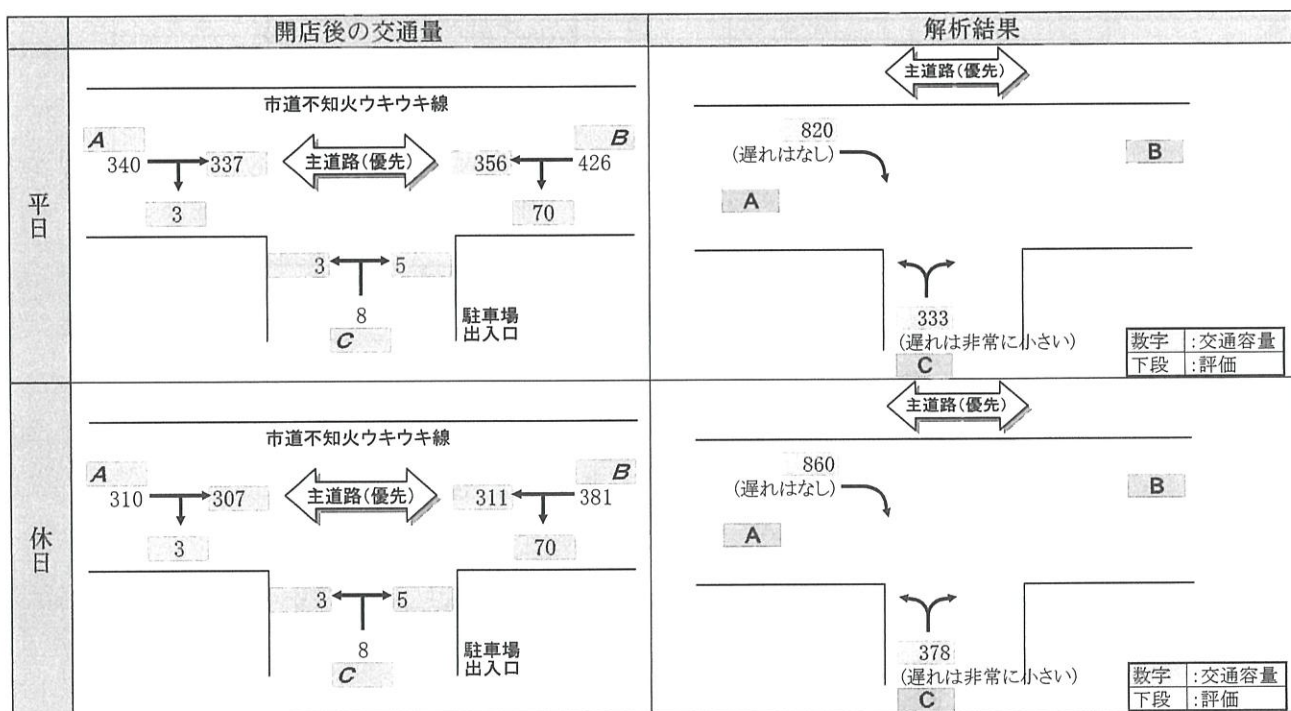


図 5-4 出入口容量計算結果

(参考) 出入口 No. 1 に車両が集中した場合

本計画において、負荷の大きい国道側出入口 No. 1 においては左折入出庫とし、右折による誘導は行わない計画としている。しかしながら右折での入出庫も懸念されることから、出入口 No. 1 における右左折入出庫による通過交通への影響を検討するため、開店後の入出庫台数を基に、信号機のない交差点の交通容量の計算方法による解析を行った。

解析の結果、「遅れはなし」～「遅れは非常に小さい」という結果であったことから、開店後の周辺交通に与える影響は少ないと考えられる。

表 5-4 出入口容量計算結果

	方向	車両の挙動	交通容量 (PCU/時)	実交通量 (台/時)	交通容量 －実交通量	評価 (遅れ)
平日 開店後	B→A	主道路からの右折	680	70	610	遅れはなし
	A→B、D	主道路への右左折	412	75	337	遅れは非常に小さい
休日 開店後	B→A	主道路からの右折	740	70	670	遅れはなし
	A→B、D	主道路への右左折	466	75	391	遅れは非常に小さい

※ 無信号解析 (信号機のない交差点の交通容量の計算方法) は以下の資料に基づいて算出した。

「平面交差の計画と設計」: (社) 交通工学研究会

※ 国道 266 号の通過交通は、直近の交差点①におけるD方向の流入台数、流出台数を参考にしている。

表 5-3 遅れを表す指標

評価 (遅れ)	交通容量－実交通量
滞留する	0 以下
遅れは非常に大きい	0 ～ 75
遅れは大きい	76 ～ 125
遅れは平均である	126 ～ 175
遅れは小さい	176 ～ 250
遅れは非常に小さい	251 ～ 600
遅れはなし	600 以上

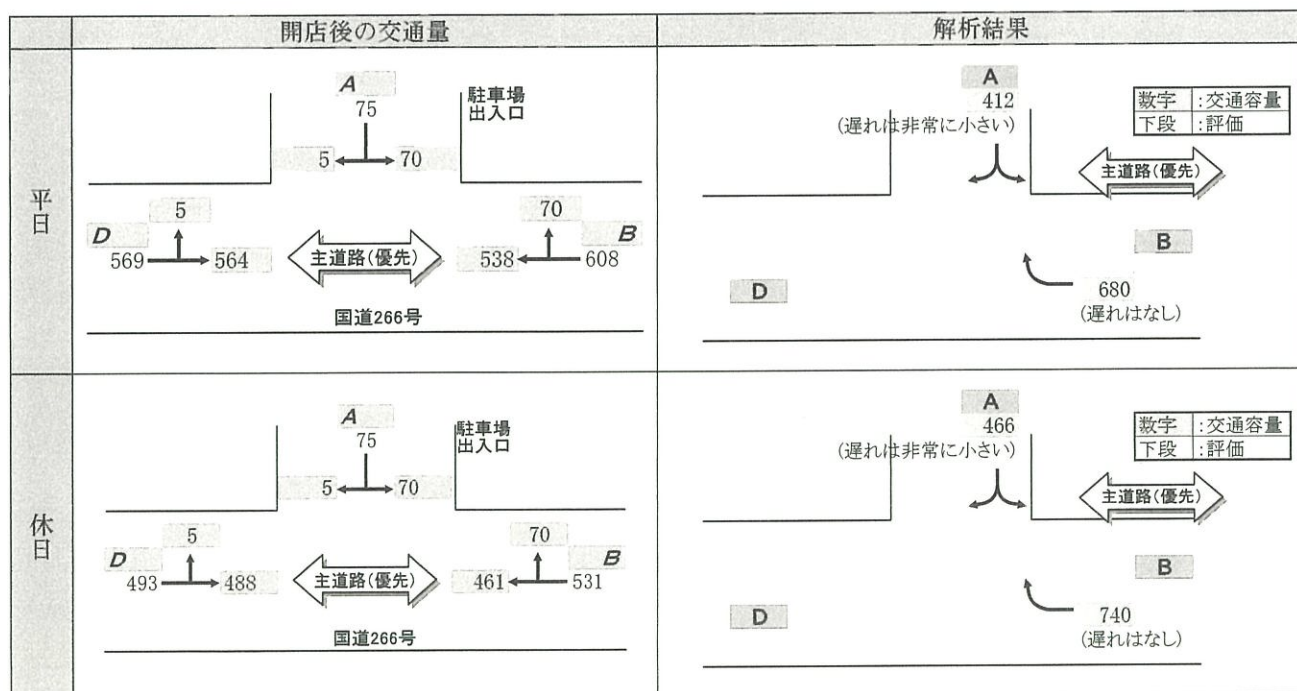


図 5-5 出入口容量計算結果

5-3 容量分析のまとめ

オープン後の店舗運営を行うにあたっては、大規模小売店舗立地法の趣旨に則り、来客者への来店経路の周知等、安心して来店していただけるよう周辺交通に十分配慮を行うとともに、今回の解析にて想定している以上の状況が発生した場合は、速やかに原因を究明し、誠実に対策を行うこととする。

現在事項全部証明書

福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号
株式会社コスモス薬品

会社法人等番号	2900-01-025414	
商号	株式会社コスモス薬品	
本店	福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号第一福岡ビルS館4階	
	福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号	令和5年9月1日変更 令和5年9月5日登記
電子提供措置に関する規定	当会社は株主総会の招集に際し、株主総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとるものとする。	令和4年9月1日設定
		令和4年9月5日登記
公告をする方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。 https://www.cosmospc.co.jp/koukoku.html 但し、電子公告を行うことが出来ない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。	令和5年9月1日変更
		令和5年9月5日登記
会社成立の年月日	昭和58年12月3日	
目的	1. 医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、農薬、毒物、劇物、検査用試薬の販売。 2. 医薬品配置販売業。 3. 化粧品、衛生用品、介護用品、医療用器具、健康食品、健康飲料の販売。 4. 衣料品、日用雑貨品、食料品、清涼飲料水の販売。 5. 米穀、酒、煙草、塩、その他一切の調味料の販売。 6. 園芸用品、ペットフード及びペット用品の販売。 7. 郵便切手、印紙等及び宝くじの売りさばき。 8. 古物営業法に基づく古物の販売。 9. 書籍、雑誌、文具、事務用品、時計、貴金属製品、皮革製品、家庭用電化製品、カメラ、メガネ、スポーツ用品、玩具の販売。 10. 映像・音声のソフトウェア（ビデオ、フィルム、コンパクトディスク等）の販売・賃貸。 11. 写真の撮影並びに現像、焼付。 12. 絵画、美術工芸品の販売。 13. 厨房設備機器、厨房用品、照明器具、家具、装身具、室内装飾品の販売。 14. 店舗用什器及び店舗用備品の販売。 15. 愛玩用、食用動物の販売。 16. 観賞魚及びアクアリウムの機器の販売。 17. 観賞用植物、緑化用樹木の生産、販売及びリース。 18. 情報処理・提供サービス業、広告業。 19. 労働者派遣事業法に基づく一般労働者派遣事業、特定労働者派遣事業。	

	20. 電気通信事業法に基づく第二種電気通信事業。 21. 電気通信事業法に基づく通信事業者の代理店業務。 22. 携帯電話機、簡易携帯電話機等移動体通信機器の販売。 23. 職業安定法に基づく有料職業紹介事業。 24. 薬局、診療所、ホテル、遊戯施設、公衆浴場、理髪店、美容院、スポーツ施設、学習塾、文化教室、プレイガイド及び駐車場の経営。 25. 展示会、即売会、披露宴、パーティー、会議、催事の設営に関する事業。 26. 清掃、警備、その他一般ビルメンテナンスに関する業務。 27. クリーニング及び配送業。 28. 不動産の売買、賃貸、仲介及び管理業。 29. 不動産の鑑定評価並びに土地・建物の高度有効活用に関するコンサルタント業務。 30. 土木・建築・造園工事業。 31. 室内外装飾・内装の工事業。 32. 経営コンサルタント業。 33. 旅行業法に基づく旅行業及び旅行業者代理業。 34. 印刷並びに出版業。 35. 貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業、港湾運送事業、倉庫業及び梱包業。 36. 地域開発、都市開発、環境整備に関する調査、研究、企画、設計、施工、監理業務の受託。 37. 金銭の貸付及び金銭の貸借の媒介・保証・集金の代行、有価証券の投資・運用・売買並びにクレジットカード業及び総合リース業。 38. 損害保険代理及び生命保険募集に関する業務。 39. 通信販売業 40. 前各号に附帯または関連する一切の事業。 平成25年 8月23日変更 平成25年 9月 5日登記	
単元株式数	100株	
発行可能株式総数	2億3840万株	令和 6年 9月 1日変更
		令和 6年 9月 3日登記
発行済株式の総数 並びに種類及び数	発行済株式の総数 8000万1600株	令和 6年 9月 1日変更
		令和 6年 9月 3日登記
資本金の額	金41億7856万6600円	平成17年11月24日変更
		平成17年11月29日登記
株主名簿管理人の 氏名又は名称及び 住所並びに営業所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部 令和 3年11月22日変更 令和 3年11月22日登記	

役員に関する事項	取締役 柴田 太	令和 6年 8月20日重任 令和 6年 9月 3日登記
	取締役 横山 英昭	令和 6年 8月20日重任 令和 6年 9月 3日登記
	取締役 宇野 之 崇	令和 6年 8月20日重任 令和 6年 9月 3日登記
	取締役・監査等 小坂 通 美 委員	令和 5年 8月22日重任 令和 5年 9月 5日登記
	取締役・監査等 堤 知 代 子 委員 (社外取締役)	令和 5年 8月22日重任 令和 5年 9月 5日登記
	取締役・監査等 渡 部 有 紀 委員 (社外取締役)	令和 5年 8月22日重任 令和 5年 9月 5日登記
	福岡市博多区博多駅東二丁目8番35-204号 代表取締役 横山 英昭	令和 6年 8月20日重任 令和 6年 9月 3日登記
	会計監査人 太陽有限責任監査法人	令和 6年 8月20日就任 令和 6年 9月 3日登記
	取締役等の会社に対する責任の免除に関する規定	当会社は、会社法第426条第1項の規定により、取締役会の決議によって、同法第423条第1項に定める取締役（取締役であった者を含む）の責任を法令の限度において免除することができる。 平成27年 8月21日変更 平成27年 9月 2日登記
	非業務執行取締役等の会社に対する責任の制限に関する規定	当会社は、会社法第427条第1項の規定により、取締役（業務執行取締役等である者を除く。）との間で同法第423条第1項に定める責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令が定める額とする。 平成27年 8月21日変更 平成27年 9月 2日登記
取締役会設置会社に関する事項	取締役会設置会社	平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年 5月 1日登記

福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号
株式会社コスモス薬品

監査等委員会設置 会社に関する事項	監査等委員会設置会社 平成27年 8月21日設定 平成27年 9月 2日登記
重要な業務執行の 決定の取締役への 委任に関する事項	重要な業務執行の決定の取締役への委任についての定款の定めがある 平成27年 8月21日設定 平成27年 9月 2日登記
会計監査人設置会 社に関する事項	会計監査人設置会社 平成18年 9月13日登記

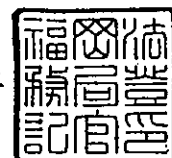


これは登記簿に記録されている現に効力を有する事項の全部であることを証明
した書面である。

令和 7年 1月17日

福岡法務局
登記官

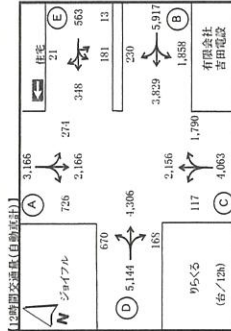
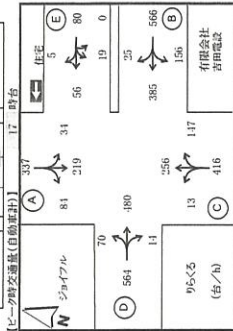
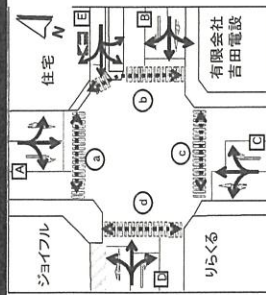
永 田 敦 子



参考資料

- 交通量調査集計表
- 交差点容量計算分析表
- 信号機のない交差点の交通容量の計算方法による解析

● 交通量調査集計表



自動車交通量調査集計表 (令和6年6月3日/月曜日)

分 類 / 自動車3分類 (小型車・大型車・バイク車)、自転車・歩行者

時間帯 / 8:00~20:00 (12時間)

◎ 交差点① (不知火支所前)

進み方向	A-1B				A-1C				A-1D				A-2				A-3				A-4				A-5				A-6				A-7				A-8				A-9				A-10				A-11				A-12				A-13				A-14				A-15				A-16				A-17				A-18				A-19				A-20				A-21				A-22				A-23				A-24				A-25				A-26				A-27				A-28				A-29				A-30				A-31				A-32				A-33				A-34				A-35				A-36				A-37				A-38				A-39				A-40				A-41				A-42				A-43				A-44				A-45				A-46				A-47				A-48				A-49				A-50				A-51				A-52				A-53				A-54				A-55				A-56				A-57				A-58				A-59				A-60				A-61				A-62				A-63				A-64				A-65				A-66				A-67				A-68				A-69				A-70				A-71				A-72				A-73				A-74				A-75				A-76				A-77				A-78				A-79				A-80				A-81				A-82				A-83				A-84				A-85				A-86				A-87				A-88				A-89				A-90				A-91				A-92				A-93				A-94				A-95				A-96				A-97				A-98				A-99				A-100				A-101				A-102				A-103				A-104				A-105				A-106				A-107				A-108				A-109				A-110				A-111				A-112				A-113				A-114				A-115				A-116				A-117				A-118				A-119				A-120				A-121				A-122				A-123				A-124				A-125				A-126				A-127				A-128				A-129				A-130				A-131				A-132				A-133				A-134				A-135				A-136				A-137				A-138				A-139				A-140				A-141				A-142				A-143				A-144				A-145				A-146				A-147				A-148				A-149				A-150				A-151				A-152				A-153				A-154				A-155				A-156				A-157				A-158				A-159				A-160				A-161				A-162				A-163				A-164				A-165				A-166				A-167				A-168				A-169				A-170				A-171				A-172				A-173				A-174				A-175				A-176				A-177				A-178				A-179				A-180				A-181				A-182				A-183				A-184				A-185				A-186				A-187				A-188				A-189				A-190				A-191				A-192				A-193				A-194				A-195				A-196				A-197				A-198				A-199				A-200				A-201				A-202				A-203				A-204				A-205				A-206				A-207				A-208				A-209				A-210				A-211				A-212				A-213				A-214				A-215				A-216				A-217				A-218				A-219				A-220				A-221				A-222				A-223				A-224				A-225				A-226				A-227				A-228				A-229				A-230				A-231				A-232				A-233				A-234				A-235				A-236				A-237				A-238				A-239				A-240				A-241				A-242				A-243				A-244				A-245				A-246				A-247				A-248				A-249				A-250				A-251				A-252				A-253				A-254				A-255				A-256				A-257				A-258				A-259				A-260				A-261				A-262				A-263				A-264				A-265				A-266				A-267				A-268				A-269				A-270				A-271				A-272				A-273				A-274				A-275				A-276				A-277				A-278				A-279				A-280				A-281				A-282				A-283				A-284				A-285				A-286				A-287				A-288				A-289				A-290				A-291				A-292				A-293				A-294				A-295				A-296				A-297				A-298				A-299				A-300				A-301				A-302				A-303				A-304				A-305				A-306				A-307				A-308				A-309				A-310				A-311				A-312				A-313				A-314				A-315				A-316				A-317				A-318				A-319				A-320				A-321				A-322				A-323				A-324				A-325				A-326				A-327				A-328				A-329				A-330				A-331				A-332				A-333				A-334				A-335				A-336				A-337				A-338				A-339				A-340				A-341				A-342				A-343				A-344				A-345				A-346				A-347				A-348				A-349				A-350				A-351				A-352				A-353				A-354				A-355				A-356				A-357				A-358				A-359				A-360				A-361				A-362				A-363				A-364				A-365				A-366				A-367				A-368				A-369				A-370				A-371				A-372				A-373				A-374				A-375				A-376				A-377				A-378				A-379				A-380				A-381				A-382				A-383				A-384				A-385				A-386				A-387				A-388				A-389				A-390				A-391				A-392				A-393				A-394				A-395				A-396				A-397				A-398				A-399				A-400				A-401				A-402				A-403				A-404				A-405				A-406				A-407				A-408				A-409				A-410				A-411				A-412				A-413				A-414				A-415				A-416				A-417				A-418				A-419				A-420				A-421				A-422				A-423				A-424				A-425				A-426				A-427				A-428				A-429				A-430				A-431				A-432				A-433				A-434				A-435				A-436				A-437				A-438				A-439				A-440				A-441				A-442				A-443				A-444				A-445				A-446				A-447				A-448				A-449				A-450				A-451				A-452				A-453				A-454				A-455				A-456				A-457				A-458				A-459				A-460				A-461				A-462				A-463				A-464				A-465				A-466				A-467				A-468				A-469				A-470				A-471				A-472				A-473				A-474				A-475				A-476				A-477				A-478				A-479				A-480				A-481				A-482				A-483				A-484				A-485				A-486				A-487				A-488				A-489				A-490				A-491				A-492				A-493				A-494				A-495				A-496				A-497				A-498				A-499				A-500				A-501				A-502				A-503				A-504				A-505				A-506				A-507				A-508				A-509				A-510				A-511				A-512				A-513				A-514				A-515				A-516				A-517				A-518				A-519				A-520				A-521				A-522				A-523				A-524				A-525				A-526				A-527				A-528				A-529				A-530				A-531				A-532				A-533				A-534				A-535				A-536				A-537				A-538				A-539				A-540				A-541				A-542				A-543				A-544				A-545				A-546				A-547				A-548				A-549				A-550				A-551				A-552				A-553				A-554				A-555				A-556				A-557				A-558				A-559				A-560				A-561				A-562				A-563				A-564				A-565				A-566				A-567				A-568				A-569				A-570				A-571				A-572				A-573				A-574				A-575				A-576				A-577				A-578				A-579				A-580				A-581				A-582				A-583				A-584				A-585				A-586				A-587				A-588				A-589				A-590				A-591				A-592				A-593				A-594				A-595				A-596				A-597				A-598				A-599				A-600				A-601				A-602				A-603				A-604				A-605				A-606				A-607				A-608				A-609				A-610				A-611				A-612				A-613				A-614				A-615				A-616				A-617				A-618				A-619				A-620				A-621				A-622				A-623				A-624				A-625				A-626				A-627				A-628				A-629				A-630				A-631				A-632				A-633				A-634				A-635				A-636				A-637				A-638				A-639				A-640				A-641				A-642				A-643				A-644				A-645				A-646				A-647				A-648				A-649				A-650				A-651				A-652				A-653				A-654				A-655				A-656				A-657				A-658				A-659				A-660				A-661				A-662				A-663				A-664				A-665				A-666				A-667				A-668				A-669				A-670				A-671				A-672				A-673				A-674				A-675				A-676				A-677				A-678				A-679				A-680				A-681				A-682				A-683				A-684				A-685				A-686				A-687				A-688				A-689				A-690				A-691				A-692				A-693				A-694				A-695				A-696				A-697				A-698				A-699				A-700				A-701				A-702				A-703				A-704				A-705				A-706				A-707				A-708				A-709				A-710				A-711				A-712				A-713				A-714				A-715				A-716				A-717				A-718				A-719				A-720				A-721				A-722				A-723				A-724				A-725				A-726				A-727				A-728				A-729				A-730				A-731				A-732				A-733				A-734				A-735				A-736				A-737				A-738				A-739				A-740				A-741				A-742				A-743				A-744				A-745				A-746				A-747				A-748				A-749				A-750				A-751				A-752				A-753				A-754				A-755				A-756				A-757				A-758				A-759				A-760				A-761				A-762				A-763				A-764				A-765				A-766				A-767				A-768				A-769				A-770				A-771				A-772				A-773				A-774				A-775				A-776				A-777				A-778				A-779				A-780				A-781				A-782				A-783				A-784				A-785				A-786				A-787				A-788				A-789				A-790				A-791				A-792				A-793				A-794				A-795				A-796				A-797				A-798				A-799				A-800				A-801				A-802				A-803				A-804				A-805				A-806				A-807				A-808				A-809				A-810				A-811				A-812				A-813				A-814				A-815				A-816				A-817				A-818				A-819				A-820				A-821				A-822				A-823				A-824				A-825				A-826				A-827				A-828				A-829				A-830				A-831				A-832				A-833				A-834				A-835				A-836				A-837				A-838				A-839				A-840				A-841				A-842				A-843				A-844				A-845				A-846				A-847				A-848				A-849				A-850				A-851				A-852				A-853				A-854				A-855				A-856				A-857				A-858				A-859				A-860				A-861				A-862				A-863				A-864				A-865				A-866				A-867				A-868				A-869				A-870				A-871				A-872				A-873				A-874				A-875				A-876				A-877				A-878				A-879				A-880				A-881				A-882				A-883				A-884				A-885				A-886				A-887				A-888				A-889				A-890				A-891				A-892				A-893				A-894				A-895				A-896				A-897				A-898				A-899				A-900				A-901				A-902				A-903				A-904				A-905				A-906				A-907				A-908				A-909				A-910				A-911				A-912				A-913				A-914				A-915				A-916				A-917				A-918				A-919				A-920				A-921				A-922				A-923				A-924				A-925				A-926				A-927				A-928				A-929				A-930				A-931				A-932				A-933				A-934				A-935				A-936				A-937				A-938				A-939				A-940				A-941				A-942				A-943				A-944				A-945				A-946				A-947				A-948				A-949				A-950				A-951				A-952				A-953				A-954				A-955				A-956				A-957				A-958</			
------	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	-----	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	-------	--	--	--	---------	--	--	--

;

ピンク交通交差点(自動車) 16 時台
 307
 (A) 61 17 229
 31
 11
 1
 13
 357
 601
 231
 179
 412
 95×5
 (台/分)
 有限会社
 若田電設
 75
 488
 9
 12
 221
 101
 37
 51
 14
 11
 1
 13
 357
 601
 231
 179
 412
 95×5
 (台/分)

[illegible]

●交差点容量計算分析表

交差点名：交差点①不知火支所前

①平日 現況

	IN	(流入部)	A		B		C		D		E		
	NT	車線タイプ	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	左直右
各種補正值	NS	(車線数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	SB	飽和交通流率の基本値	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000
	WCO	車線幅員による補正值	1.00	1.00	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	W	(車線幅員) m	3.0	2.8	2.8	3.0	3.2	2.8	3.0	3.0	3.0	3.3	
	GCO	縦断勾配による補正值	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	G	(縦断勾配) %	0.1	0.1	-0.3	-0.3	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	-0.5	
	TCO	大型車混入率による補正值	0.986	0.986	0.990	0.990	0.988	0.988	0.998	0.998	0.998	1.000	
	T	(大型車混入率) %	2.1	2.1	1.4	1.4	1.7	1.7	0.4	0.4	0.4	0.0	
	LCO	左折車混入による補正值	0.966	—	0.926	—	0.987	—	0.966	—	—	0.974	
	ELT	左折車当量	1.264	—	1.278	—	1.264	—	1.280	—	—	1.110	
	FL	左折確率	0.85	—	0.85	—	0.85	—	0.85	—	—	1.00	
	GP	歩行者用青時間 (G-5) : 秒	32	—	66	—	32	—	74	—	—	6	
	LR	(左折率) %	13.4	—	28.8	—	4.8	—	12.7	—	—	23.8	
	PN	(往復横断者数)	少ない	—	少ない	—	少ない	—	少ない	—	—	無し	
	RCO	右折車混入による補正值	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.993	
	ERT	右折車当量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.110	
	FR	右折確率	—	0.765	—	0.606	—	0.795	—	0.662	1.000		
	RR	(右折率) %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.3	
	q	(対向直進交通流率) 台/秒	—	0.071	—	0.133	—	0.061	—	0.107	0.000		
	S(q)	(対向直進交通飽和流率) 台/秒	—	0.556	—	0.556	—	0.556	—	0.556	0.556		
	K(c)	(現示変り目捌け台数) 台/サイクル	—	1	—	2	—	1	—	1	2		
	K(h)	(現示変り目捌け台数) 台/時	—	23	—	46	—	23	—	23	46		
	(車線タイプ)			直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	左直右	
出力結果項目	S	飽和交通流率：台/青時	1,905	1,775	1,742	—	1,950	1,778	1,928	1,796	1,934		
	S1	実1時間当り交通容量：台/時	449	323	788	348	460	355	970	491	136		
	Q	(交通量) 台/時	253	84	541	25	269	147	550	14	80		
	SNT	正規化交通量	0.133	0.034	0.311	—	0.138	0.070	0.285	0.000	0.041		
	(必要現示率)											現示の 需要率	交差点 需要率
	λ 1	1 Φ	0.133						0.138			0.138	0.56
	λ 2	2 Φ	0.034							0.070	0.070		
	λ 3	3 Φ									0.041	0.041	
	λ 4	4 Φ	0.311					—		0.285	0.311		
	λ 5	5 Φ									0.000	0.000	
(混雑状況)													
CON	混雑度	0.563	0.260	0.687	0.072	0.585	0.414	0.567	0.029	0.588			
SL	道路構造令滞留長(ζ) : m	—	44	—	15	—	67	—	9	—			
SL	道路構造令滞留長(ζ=1.5) : m	—	34	—	10	—	59	—	6	—			
SL	実質滞留長 : m (C-G)	—	22	—	4	—	37	—	4	—			

交差点名：交差点①不知火支所前

①平日 開店後

		IN	(流入部)		A	A	B	B	C	C	D	D	E		
		NT	車線タイプ		直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	左直右
		NS	(車線数)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
各種補正值	SB	飽和交通流率の基本値			2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000
	WCO	車線幅員による補正值			1.00	1.00	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	W	(車線幅員) m			3.0	2.8	2.8	3.0	3.2	2.8	3.0	3.0	3.0	3.3	
	GCO	縦断勾配による補正值			1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	G	(縦断勾配) %			0.1	0.1	-0.3	-0.3	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	-0.5	
	TCO	大型車混入率による補正值			0.986	0.986	0.990	0.990	0.988	0.988	0.998	0.998	1.000		
	T	(大型車混入率) %			2.1	2.1	1.4	1.4	1.7	1.7	0.4	0.4	0.0		
	LCO	左折車混入による補正值			0.966	—	0.926	—	0.988	—	0.969	—	0.974		
	ELT	左折車当量			1.264	—	1.278	—	1.264	—	1.280	—	1.110		
	FL	左折確率			0.85	—	0.85	—	0.85	—	0.85	—	1.00		
	GP	歩行者用青時間 (G-5) : 秒			32	—	66	—	32	—	74	—	6		
	LR	(左折率) %			13.4	—	28.8	—	4.7	—	11.5	—	23.8		
	PN	(往復横断者数)			少ない	—	少ない	—	少ない	—	少ない	—	無し		
	RCO	右折車混入による補正值			—	—	—	—	—	—	—	—	0.993		
	ERT	右折車当量			—	—	—	—	—	—	—	—	1.110		
	FR	右折確率			—	0.758	—	0.572	—	0.795	—	0.662	1.000		
RR	(右折率) %			—	—	—	—	—	—	—	—	6.3			
q	(対向直進交通流率) 台/秒			—	0.074	—	0.150	—	0.061	—	0.107	0.000			
S(q)	(対向直進交通飽和流率) 台/秒			—	0.556	—	0.556	—	0.556	—	0.556	0.556			
K(c)	(現示変り目捌け台数) 台/サイクル			—	1	—	2	—	1	—	1	2			
K(h)	(現示変り目捌け台数) 台/時			—	23	—	46	—	23	—	23	46			
		(車線タイプ)			直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	左直右		
出力結果項目	S	飽和交通流率：台/青時			1,905	1,775	1,742	—	1,952	1,778	1,934	1,796	1,934		
	S1	実1時間当り交通容量：台/時			449	314	788	301	460	355	973	491	136		
	Q	(交通量) 台/時			253	89	541	86	278	147	611	23	80		
	SNT	正規化交通量			0.133	0.037	0.311	—	0.142	0.070	0.316	0.000	0.041		
	(必要現示率)												現示の 需要率		
	λ1	1 Φ			0.133	0.142					0.142				
	λ2	2 Φ			0.037					0.070					
	λ3	3 Φ								0.041					
	λ4	4 Φ			0.311					—					
	λ5	5 Φ								0.316					
		(混雑状況)												0.000	
CON	混雑度			0.563	0.283	0.687	0.286	0.604	0.414	0.628	0.047	0.588			
SL	道路構造令滞留長(ζ) : m			—	46	—	44	—	67	—	14	—			
SL	道路構造令滞留長(ζ=1.5) : m			—	36	—	35	—	59	—	10	—			
SI	実質滞留長 : m (C-G)			—	23	—	13	—	37	—	6	—			

交差点名: 交差点①不知火支所前

①休日 現況

各種補正値	IN	(流入部)	A		B		C		D		E		
	NT	車線タイプ	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	
	NS	(車線数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	SB	飽和交通流率の基本値	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	2,000	
	WCO	車線幅員による補正值	1.00	1.00	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	W	(車線幅員) m	3.0	2.8	2.8	3.0	3.2	2.8	3.0	3.0	3.0	3.3	
	GCO	縦断勾配による補正值	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	G	(縦断勾配) %	0.1	0.1	-0.3	-0.3	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	-0.5	
	TCO	大型車混入率による補正值	0.995	0.995	0.998	0.998	0.974	0.974	0.994	0.994	1.000	1.000	
	T	(大型車混入率) %	0.7	0.7	0.3	0.3	3.9	3.9	0.8	0.8	0.8	0.0	
	LCO	左折車混入による補正值	0.982	—	0.902	—	0.987	—	0.958	—	—	0.963	
	ELT	左折車当量	1.260	—	1.278	—	1.260	—	1.280	—	—	1.110	
	FL	左折確率	0.85	—	0.85	—	0.85	—	0.85	—	—	1.00	
	GP	歩行者用青時間 (G-5) : 秒	28	—	66	—	28	—	74	—	—	6	
	LR	(左折率) %	6.9	—	39.3	—	5.2	—	15.7	—	—	35.3	
	PN	(往復横断者数)	少ない	—	少ない	—	少ない	—	少ない	—	—	無し	
	RCO	右折車混入による補正值	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.996	
	ERT	右折車当量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.110	
	FR	右折確率	—	0.793	—	0.648	—	0.787	—	0.684	—	1.000	
RR	(右折率) %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9		
q	(対向直進交通流率) 台/秒	—	0.061	—	0.112	—	0.064	—	0.099	—	0.000		
S(q)	(対向直進交通飽和流率) 台/秒	—	0.556	—	0.556	—	0.556	—	0.556	—	0.556		
K(c)	(現示変り目捌け台数) 台/サイクル	—	1	—	2	—	1	—	1	—	2		
K(h)	(現示変り目捌け台数) 台/時	—	23	—	47	—	23	—	23	—	47		
(車線タイプ)													
出力結果項目	S	飽和交通流率 : 台/青時	1,954	1,791	1,710	—	1,923	1,753	1,905	1,789	1,918	—	
	S1	実1時間当り交通容量 : 台/時	419	337	788	425	412	322	977	531	137	—	
	Q	(交通量) 台/時	246	61	588	13	233	179	479	9	51	—	
	SNT	正規化交通量	0.126	0.021	0.344	—	0.121	0.089	0.251	0.000	0.027	—	
	(必要現示率)											現示の 需要率	交差点 需要率
	λ1	1 Φ	0.126					0.121				0.126	0.586
	λ2	2 Φ	0.021						0.089			0.089	
	λ3	3 Φ									0.027		
	λ4	4 Φ	0.344		—						0.344		
	λ5	5 Φ									0.000		
	(混雑状況)												
	CON	混雑度	0.587	0.181	0.746	0.031	0.566	0.556	0.490	0.017	0.372		
	SL	道路構造令滞留長(ζ) : m	—	33	—	8	—	78	—	6	—		
	SL	道路構造令滞留長(ζ=1.5) : m	—	24	—	6	—	72	—	4	—		
SL	実質滞留長 : m (C-G)	—	15	—	2	—	45	—	3	—			

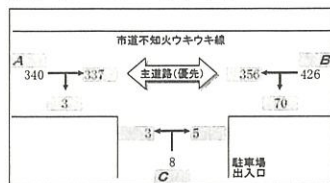
交差点名: 交差点①不知火支所前

①休日 開店後

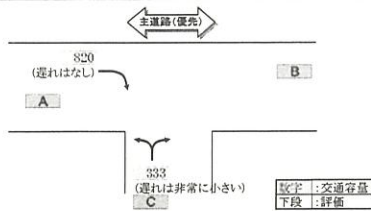
各種補正値	IN	(流入部)	A		B		C		D		E			
	NT	車線タイプ	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折		
	NS	(車線数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	SB	飽和交通流率の基本値	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	2,000		
	WCO	車線幅員による補正值	1.00	1.00	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
	W	(車線幅員) m	3.0	2.8	2.8	3.0	3.2	2.8	3.0	3.0	3.3			
	GCO	縦断勾配による補正值	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
	G	(縦断勾配) %	0.1	0.1	-0.3	-0.3	1.0	1.0	0.0	0.0	-0.5			
	TCO	大型車混入率による補正值	0.995	0.995	0.998	0.998	0.974	0.974	0.994	0.994	1.000			
	T	(大型車混入率) %	0.7	0.7	0.3	0.3	3.9	3.9	0.8	0.8	0.0			
	LCO	左折車混入による補正值	0.982	—	0.902	—	0.987	—	0.963	—	0.963			
	ELT	左折車当量	1.260	—	1.278	—	1.260	—	1.280	—	1.110			
	FL	左折確率	0.85	—	0.85	—	0.85	—	0.85	—	1.00			
	GP	歩行者用青時間 (G-5) : 秒	28	—	66	—	28	—	74	—	6			
	LR	(左折率) %	6.9	—	39.3	—	5	—	13.9	—	35.3			
	PN	(往復横断者数)	少ない	—	少ない	—	少ない	—	少ない	—	無し			
	RCO	右折車混入による補正值	—	—	—	—	—	—	—	—	0.996			
	ERT	右折車当量	—	—	—	—	—	—	—	—	1.110			
	FR	右折確率	—	0.786	—	0.614	—	0.787	—	0.684	1.000			
RR	(右折率) %	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9				
q	(対向直進交通流率) 台/秒	—	0.064	—	0.129	—	0.064	—	0.099	0.000				
S(q)	(対向直進交通飽和流率) 台/秒	—	0.556	—	0.556	—	0.556	—	0.556	0.556				
K(c)	(現示変り目捌け台数) 台/サイクル	—	1	—	2	—	1	—	1	2				
K(h)	(現示変り目捌け台数) 台/時	—	23	—	47	—	23	—	23	47				
		(車線タイプ)	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折	直・左	右折		
出力結果項目	S	飽和交通流率 : 台/青時	1,954	1,791	1,710	—	1,923	1,753	1,914	1,789	1,918			
	S1	実1時間当り交通容量 : 台/時	419	328	788	376	412	322	982	531	137			
	Q	(交通量) 台/時	246	66	588	74	242	179	540	18	51			
	SNT	正規化交通量	0.126	0.024	0.344	—	0.126	0.089	0.282	0.000	0.027	現示の 需要率		
			(必要現示率)										交差点 需要率	
	λ1	1 Φ	0.126					0.126					0.126	
	λ2	2 Φ	0.024						0.089					0.089
	λ3	3 Φ									0.027			0.586
	λ4	4 Φ	0.344		—						0.344			
	λ5	5 Φ									0.000			
			(混雑状況)											
	CON	混雑度	0.587	0.201	0.746	0.197	0.587	0.556	0.550	0.034	0.372			
SL	道路構造令滞留長(ζ) : m	—	35	—	38	—	78	—	11	—				
SL	道路構造令滞留長(ζ=1.5) : m	—	26	—	29	—	72	—	7	—				
SL	実質滞留長 : m (C-G)	—	16	—	11	—	45	—	5	—				

●信号機のない交差点の交通容量の計算方法による解析

(出入口 No. 2_平日)



結果一覧



【流入部A 右折】

●主道路からの右折 (A ⇒ C)	
IN 流入路	= A
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 3 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times B \text{左折} + B \text{直進}$
	= $1/2 \times 70 + 356$
tg 臨界間隔(秒)	= 391 台/時
max.Mn0	= 820 台/時
P値	=
max.Mn	= 820 台/時
max.Mn - Mn	= 820 - 3
	= 817 台/時

評価 遅れはなし

$$\begin{aligned} Mn/\max.Mn &= 3 \div 820 \\ &= 0\% \\ P\text{値: } P(A) &= 1.000 \end{aligned}$$

●主道路への左折

(C ⇒ A)	
IN 流入路	= C
NF 流れ	= 左折
Mn 実交通量	= 3 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times B \text{左折} + B \text{直進}$
	= $1/2 \times 70 + 356$
tg 臨界間隔(秒)	= 6 秒
max.Mn0	= 630 台/時
P値	=
混用車線: 【流入部C 左・右 混用車線】参照	
max.Mn cl	= 630 台/時

●主道路への右折

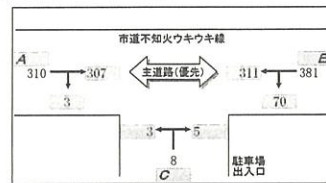
(C ⇒ B)	
IN 流入路	= C
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 5 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times B \text{左折} + B \text{直進} + A \text{直進} + A \text{右折}$
	= $1/2 \times 70 + 356 + 337 + 3$
tg 臨界間隔(秒)	= 731 台/時
max.Mn0	= 260 台/時
P(A)	= 1.000
混用車線: 【流入部C 左・右 混用車線】参照	
max.Mn cr	= 260 台/時

【流入部C 左・右 混用車線】

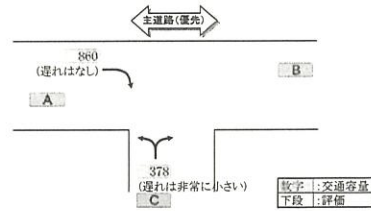
混用車線: 主道路を横断および主道路への左折、主道路への右折	
1	= $\frac{C \text{左折} / C \text{流入路}}{C \text{左折のmax.Mn cl}} + \frac{C \text{右折} / C \text{流入路}}{C \text{右折のmax.Mn cr}}$
max.Mn	= $\frac{3}{8} + \frac{5}{8}$
	= $\frac{630}{8} + \frac{260}{8}$
	= $0.375 + 0.625$
	= $630 + 260$
max.Mn	= 333 台/時
max.Mn - Mn	= 333 - 8
	= 325 台/時

評価 遅れは非常に小さい

(出入口 No. 2_休日)



結果一覧



【流入部A 右折】

●主道路からの右折 (A ⇒ C)	
IN 流入路	= A
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 3 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times B \text{左折} + B \text{直進}$
	= $1/2 \times 70 + 311$
tg 臨界間隔(秒)	= 346 台/時
max.Mn0	= 860 台/時
P値	=
max.Mn	= 860 台/時
max.Mn - Mn	= 860 - 3
	= 857 台/時

評価 遅れはなし

$$\begin{aligned} Mn/\max.Mn &= 3 \div 860 \\ &= 0\% \\ P\text{値: } P(A) &= 1.000 \end{aligned}$$

●主道路への左折

(C ⇒ A)	
IN 流入路	= C
NF 流れ	= 左折
Mn 実交通量	= 3 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times B \text{左折} + B \text{直進}$
	= $1/2 \times 70 + 311$
tg 臨界間隔(秒)	= 6 秒
max.Mn0	= 670 台/時
P値	=
混用車線: 【流入部C 左・右 混用車線】参照	
max.Mn cl	= 670 台/時

●主道路への右折

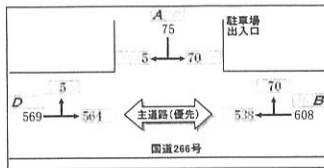
(C ⇒ B)	
IN 流入路	= C
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 5 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times B \text{左折} + B \text{直進} + A \text{直進} + A \text{右折}$
	= $1/2 \times 70 + 311 + 307 + 3$
tg 臨界間隔(秒)	= 7.5 秒
max.Mn0	= 300 台/時
P(A)	= 1.000
混用車線: 【流入部C 左・右 混用車線】参照	
max.Mn cr	= 300 台/時

【流入部C 左・右 混用車線】

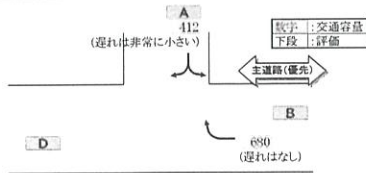
混用車線: 主道路を横断および主道路への左折、主道路への右折	
1	= $\frac{C \text{左折} / C \text{流入路}}{C \text{左折のmax.Mn cl}} + \frac{C \text{右折} / C \text{流入路}}{C \text{右折のmax.Mn cr}}$
max.Mn	= $\frac{3}{8} + \frac{5}{8}$
	= $\frac{670}{8} + \frac{300}{8}$
	= $0.375 + 0.625$
	= $670 + 300$
max.Mn	= 378 台/時
max.Mn - Mn	= 378 - 8
	= 370 台/時

評価 遅れは非常に小さい

(出入口 No. 1_平日)



結果一覧



【流入部B 右折】

●主道路からの右折 (B ⇒ A)	
IN 流入路	= B
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 70 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times D$ 左折 + D直進
	= $1/2 \times 5 + 561$
Ig 臨界間隔(秒)	= 5 秒
max.Mn0	= 680 台/時
P値	=
max.Mn	= 680 台/時
max.Mn - Mn	= 680 - 70
	= 610 台/時

評価 遅れはなし

Mn/max.Mn	= $70 \div 680$
	= 10 %
P値: P(B)	= 0.930

●主道路への左折 (A ⇒ B)	
IN 流入路	= A
NF 流れ	= 左折
Mn 実交通量	= 70 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times D$ 左折 + D直進
	= $1/2 \times 5 + 561$
Ig 臨界間隔(秒)	= 6 秒
max.Mn0	= 510 台/時
P値	=
混用車線: 【流入部A 左・右 混用車線】参照	
max.Mn al	= 510 台/時

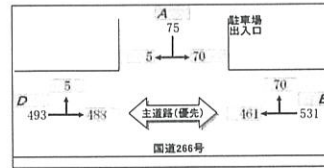
●主道路への右折 (A ⇒ D)	
IN 流入路	= A
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 5 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times D$ 左折 + D直進 + B直進 + B右折
	= $1/2 \times 5 + 561 + 538 + 70$
	= 1,175 台/時
Ig 臨界間隔(秒)	= 7.5 秒
max.Mn0	= 120 台/時
P値	= 0.930
混用車線: 【流入部A 左・右 混用車線】参照	
max.Mn ar	= 112 台/時

【流入部A 左・右 混用車線】

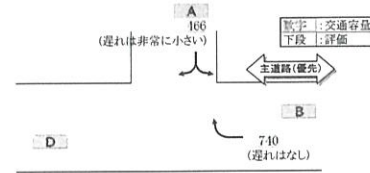
混用車線: 主道路を横断および主道路への左折、主道路への右折	
$\frac{1}{\max.Mn}$	= $\frac{A左折 / A流入路}{A左折の\max.Mn al} + \frac{A直進 / A流入路}{A直進の\max.Mn al} + \frac{A右折 / A流入路}{A右折の\max.Mn ar}$
	= $\frac{70}{510} + \frac{0.067}{112}$
	= 0.933 + 0.067
	= 510 + 112
max.Mn	= 412 台/時
max.Mn - Mn	= 412 - 75
	= 337 台/時

評価 遅れは非常に小さい

(出入口 No. 1_休日)



結果一覧



【流入部B 右折】

●主道路からの右折 (B ⇒ A)	
IN 流入路	= B
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 70 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times D$ 左折 + D直進
	= $1/2 \times 5 + 488$
	= 491 台/時
Ig 臨界間隔(秒)	= 5 秒
max.Mn0	= 740 台/時
P値	=
max.Mn	= 740 台/時
max.Mn - Mn	= 740 - 70
	= 670 台/時

評価 遅れはなし

Mn/max.Mn	= $70 \div 740$
	= 9 %
P値: P(B)	= 0.935

●主道路への左折 (A ⇒ B)	
IN 流入路	= A
NF 流れ	= 左折
Mn 実交通量	= 70 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times D$ 左折 + D直進
	= $1/2 \times 5 + 488$
	= 491 台/時
Ig 臨界間隔(秒)	= 6 秒
max.Mn0	= 560 台/時
P値	=
混用車線: 【流入部A 左・右 混用車線】参照	
max.Mn al	= 560 台/時

●主道路への右折 (A ⇒ D)	
IN 流入路	= A
NF 流れ	= 右折
Mn 実交通量	= 5 台/時
Mh 主道路交通量	= $1/2 \times D$ 左折 + D直進 + B直進 + B右折
	= $1/2 \times 5 + 488 + 461 + 70$
	= 1,022 台/時
Ig 臨界間隔(秒)	= 7.5 秒
max.Mn0	= 150 台/時
P値	= 0.935
混用車線: 【流入部A 左・右 混用車線】参照	
max.Mn ar	= 140 台/時

【流入部A 左・右 混用車線】

混用車線: 主道路を横断および主道路への左折、主道路への右折	
$\frac{1}{\max.Mn}$	= $\frac{A左折 / A流入路}{A左折の\max.Mn al} + \frac{A直進 / A流入路}{A直進の\max.Mn al} + \frac{A右折 / A流入路}{A右折の\max.Mn ar}$
	= $\frac{70}{560} + \frac{0.067}{140}$
	= 0.933 + 0.067
	= 560 + 140
max.Mn	= 466 台/時
max.Mn - Mn	= 466 - 75
	= 391 台/時

評価 遅れは非常に小さい

大規模小売店舗届出書 別添資料②

『(仮称)ドラッグコスモス不知火店』

大規模小売店舗から発生する騒音予測計算に関する解析資料

目 次

1. 概要	1
(1) 目的	1
(2) 対象店舗	1
2. 予測地点の選定	1
(1) 予測地点A、a'	2
(2) 予測地点B、b'	2
(3) 予測地点C、c'	2
(4) 予測地点D、d'	2
3. 騒音の予測と評価	2
(1) 基準値について	2
(2) 騒音の総合的な予測と評価	3
(3) 発生する騒音ごとの予測と評価	3
(4) 考察	4
(5) 予測方法	6
(6) 等価騒音レベル、夜間の騒音レベル最大値の 予測結果及びその算出根拠予測方法	10
4. 騒音音源図	添付図面 4

1. 概要

(1) 目的

本報告書は、店舗の出店にあたり、大規模小売店舗立地法の規定による届出に添付される騒音予測計算報告書である。

(2) 対象店舗

項 目	摘 要
名称	(仮称) ドラッグコスモス不知火店
所在地	熊本県宇城市不知火町高良字浜田 357-3、359-1、360-1、362 372-2、373-1、374、375、377 の一部
営業時間	10 : 00 ~ 22 : 00
駐車場の利用時間帯	8 : 30 ~ 22 : 30
キュービクル	24 時間
室外機 (冷凍冷蔵用)	24 時間
室外機 (空調用)	8 : 30 ~ 22 : 00
給排気設備	8 : 30 ~ 22 : 00 (一部 24 時間)
荷さばき車 到着台数	昼間 : 2 台 夜間 : 1 台
廃棄物等収集車 到着台数	昼間 : 3 台 夜間 : 0 台

2. 予測地点の選定

予測地点の選定は、「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針」において示されている、「原則として建物の周囲 4 方向からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点、又は立地可能な住居等の屋外（ただし、民家等の立地が不可能な用途の地域に面している方向については予測する必要はない）」の考えに基づくものとする。

計画地は J R 鹿児島本線松橋駅の南西へ約 700m に位置し、国道 266 号、市道不知火ウキウキ線、市道塚原区内 1 号線及び里道に面している。周囲は計画地の北側に道路を挟み農地が立地、東側に店舗が隣接、南側に住宅が隣接するほか道路を挟み店舗、事務所及び住宅が立地、西側に道路を挟み寺院兼住宅及び緑地が立地している。

このような条件の中で、店舗周辺状況より各方向で最も騒音の影響を受けやすいと考えられる地点と高さを選定した。(添付図面 4 参照)

計画店舗は 9 時から 22 時までの営業を予定しているが、夜間の荷さばきを計画していること、一部室外機等が 24 時間稼動することなどから、環境基準に基づく昼間の時間帯（6 時～22 時まで）及び、夜間の時間帯（22 時～翌朝 6 時まで）における騒音の総合的な予測、また敷地境界線上の予測地点において騒音規制法に基づく夜間の騒音レベルの最大値（23 時～翌朝 6 時まで）について発生する騒音ごとの予測を行った。

(1) 予測地点A、a'〔平屋建て集合住宅〕

計画地の北側において店舗から発生する騒音の影響を受けると考えられるのは、道路を挟み立地する平屋建て集合住宅である。

店舗からの荷捌き作業音および廃棄物収集作業音、自動車走行音等の影響を考慮し、 $H=1.5\text{m}$ （1階高さ）を予測地点Aと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点a' $H=0.7\text{m}$ （1階高さ+地盤高-0.8m）を設定した。

(2) 予測地点B、b'〔平屋建て事務所兼住宅〕

計画地の東側において店舗から発生する騒音の影響を受けると考えられるのは、店舗及び道路を挟んで立地する平屋建て事務所兼住宅である。

店舗からの自動車走行音の影響を考慮し、 $H=1.4\text{m}$ （1階高さ+地盤高-0.1m）を予測地点Bと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点b' $H=0.8\text{m}$ （1階高さ+地盤高-0.7m）を設定した。

(3) 予測地点C、c'〔2階建て住宅〕

計画地の南側において店舗から発生する騒音の影響を受けると考えられるのは、隣接する2階建て住宅である。

店舗からの自動車走行音の影響を考慮し、 $H=0.9\text{m}$ （1階高さ+地盤高-0.6m）を予測地点Cと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点c' $H=1.1\text{m}$ （1階高さ+地盤高-0.4m）を設定した。

(4) 予測地点D、d'〔平屋建て寺院兼住宅〕

計画地の西側において店舗から発生する騒音の影響を受けると考えられるのは、道路等を挟み立地する平屋建て寺院兼住宅である。

店舗からの自動車走行音及び排気口等の影響を考慮し、 $H=1.5\text{m}$ （1階高さ）を予測地点Dと設定した。また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点d' $H=0.6\text{m}$ （1階高さ+地盤高-0.9m）を設定した。

3. 騒音の予測と評価

(1) 基準値について

○予測地点と環境基準

予測地点	用途地域	地域の類型	昼間の環境基準	夜間の環境基準
A～C	第一種住居地域	B類型	55 dB 以下	45 dB 以下
D	無指定地域	C類型	60 dB 以下	50 dB 以下

すべて等価騒音レベル (L_{Aeq})

○予測地点と規制基準

予測地点	用途地域	区域の区分	夜間の規制基準
a'～c'	第一種住居地域	第2種区域	45 dB 以下
d'	無指定地域	第3種区域	50 dB 以下

(2) 騒音の総合的な予測と評価

計画店舗は 9 時から 22 時までの営業を予定しており、昼間及び夜間において計画店舗から発生が予想される全体の騒音について等価騒音レベルによる予測と評価を行った。

なお室外機等は、実際には各機器が間欠的に運転するものの、予測においては営業時間帯に全ての機器が同時に稼動している状態を想定して計算を行っている。

●騒音の総合的な予測結果は、すべての地点において環境基準を満足している。

予測地点(地域の類型)	昼間の等価騒音／環境基準	夜間の等価騒音／環境基準
A (B 類型)	43.1dB / 55dB 以下	31.3dB / 45dB 以下
B (B 類型)	36.3dB / 55dB 以下	25.6dB / 45dB 以下
C (B 類型)	47.5dB / 55dB 以下	38.2dB / 45dB 以下
D (C 類型)	44.6dB / 60dB 以下	34.9dB / 50dB 以下

(3) 発生する騒音ごとの予測と評価

計画店舗は 9 時から 22 時までの営業を予定しているが、騒音規制法に基づく夜間（23 時から翌朝 6 時まで）において騒音が発生する事が見込まれるものについて、発生する騒音ごとの騒音レベルの最大値による予測と評価を行った。

●発生する騒音ごとの予測結果は、地点 a'、b'、c' において規制基準を超過している。

予測地点(区域の区分)	騒音レベルの最大値／規制基準	最大音源
a' (第 2 種区域)	53.9dB / 45dB 以下	S002 荷捌き作業荷下ろし音
b' (第 2 種区域)	48.7dB / 45dB 以下	C007 一般来客者・乗用車
c' (第 2 種区域)	59.6dB / 45dB 以下	C003 一般来客者・乗用車
d' (第 3 種区域)	50.0dB / 50dB 以下	S002 荷捌き作業荷下ろし音

また、騒音規制法の規制基準を超過した敷地境界線上の予測地点に関して、周辺住居への直接的な影響を知る為に、住居側（環境基準での予測地点 A、B、C）でも予測を行った。

●発生する騒音ごとの予測結果は、地点 A、C において規制基準を超過している。

予測地点(区域の区分)	騒音レベルの最大値／規制基準	最大音源
A (第 2 種区域)	50.1dB / 45dB 以下	S002 荷捌き作業荷下ろし音
B (第 2 種区域)	40.6dB / 45dB 以下	S002 荷捌き作業荷下ろし音
C (第 2 種区域)	54.9dB / 45dB 以下	C003 一般来客者・乗用車

(4) 考察

本計画においては、24時間の荷捌き作業を計画していることから、夜間の荷さばき作業に係る騒音および来客者の自動車走行音の影響が大きいと考えられる。そのため、十分な作業スペースの確保による作業時間の短縮、夜間の荷さばき車両の台数を最小限とすること、夜間22時～翌6時においてバックブザー音のカットを行うほか、室外機等の機器の選定にあたっては低騒音機器を選定する等の配慮を行った。

これらの計画に基づき予測を行ったところ、騒音の総合的な予測結果においては、すべての地点において環境基準を満たすものの、発生する騒音ごとの予測結果においては、予測地点a'、b'、c'及び住居側の予測地点A、Cにおいて規制基準を超過する結果となっている。

荷さばき作業の超過音源の影響は、夜間に占める時間帯480分(28,800秒)に対して、予測地点Aで63.92秒(約0.22%)、Cで55.76秒(約0.19%)が基準値を上回る。夜間の来客者自動車走行音の超過音源の影響は、夜間に占める発生時間帯28,800秒(22～翌朝6時)に対して、予測地点Aで45.24秒(約0.16%)、予測地点Cで1,232.4秒(約4.28%)が基準値を上回るものの、騒音規制法における騒音評価量90%レンジ上端値で見ると規制基準は満足する結果となることから、周辺環境への影響は大きくないと考えられる。

しかしながら、周辺環境への騒音負荷を少なくするための対策として、夜間徐行(10km/h以下)を促す看板設置、アイドリング禁止の協力要請を行う計画とする。

なお、開店後についても、周辺住民への対応は誠意を持って行い、大規模小売店舗立地法の趣旨を十分に理解し、運営を行っていくこととする。

○超過時間について (予測地点A)

予測地点名と座標値	走行区間記号	車両設定速度	走行台数	走行区間の座標値						1/10分割あたり走行時間(秒)・ΔT	走行区間を10分割した各分割中点による予測点でのL _{pa} (dB)										単発騒音暴露レベル
				始点ノード			終点ノード														
				X	Y	Z	X	Y	Z		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
予測点=A X 90.0 Y 97.7 Z 1.5	C001	20	78	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.17	35.1	35.2	35.3	35.3	35.4	35.4	35.5	35.6	35.6	35.7	37.7
	C002	20	78	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.15	35.7	35.8	35.8	35.9	36.0	36.0	36.1	36.2	36.2	36.3	37.8
	C003	20	78	58.9	27.5	-0.2	39.3	27.5	-0.6	0.35	36.3	36.2	36.1	36.0	35.9	35.8	35.6	35.5	35.4	35.3	41.2
	C004	20	78	39.3	27.5	-0.6	32.0	21.6	-0.6	0.17	35.2	35.1	35.0	34.9	34.9	34.8	34.7	34.6	34.5	34.4	37.1
	C005	20	78	32.0	21.6	-0.6	23.0	21.6	-0.6	0.16	34.4	34.3	34.3	34.2	34.2	34.1	34.1	34.0	34.0	33.9	36.2
	C006	20	78	62.5	20.2	-0.4	76.8	30.0	-0.5	0.31	35.8	35.9	36.1	36.2	36.4	36.5	36.7	36.8	37.0	37.1	41.4
	C007	20	78	76.8	30.0	-0.5	70.8	48.1	-0.2	0.34	37.3	37.5	37.8	38.0	38.2	38.4	38.7	38.9	39.1	39.4	43.7
	C008	20	78	70.8	48.1	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.22	39.5	39.5	39.4	39.4	39.4	39.3	39.3	39.2	39.2	39.1	42.7
	C009	20	78	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.43	36.4	36.7	36.9	37.2	37.5	37.7	38.0	38.3	38.6	38.9	44.0
	C010	20	78	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.46	39.2	39.6	39.9	40.3	40.6	40.9	41.3	41.7	42.0	42.3	47.5
	C011	20	78	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.29	42.7	43.0	43.3	43.7	44.0	44.4	44.7	45.0	45.4	45.7	48.9
	C101	10	2	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.33	36.3	36.4	36.5	36.5	36.6	36.6	36.7	36.8	36.8	36.9	41.8
	C102	10	2	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.29	36.9	37.0	37.0	37.1	37.2	37.2	37.3	37.4	37.4	37.5	41.8
	C103	10	2	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.86	37.6	37.9	38.1	38.4	38.7	38.9	39.2	39.5	39.8	40.1	48.2
	C104	10	2	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.91	40.4	40.8	41.1	41.5	41.8	42.1	42.5	42.9	43.2	43.5	51.7
	C105	10	2	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.58	43.9	44.2	44.5	44.9	45.2	45.6	45.9	46.2	46.6	46.9	53.1
	C106	10	2	58.9	76.6	-0.3	53.8	88.4	-0.1	0.46	43.7	43.8	43.8	43.8	43.8	43.9	43.9	43.8	43.8	43.8	50.4

区域 (夜間の規制基準)	騒音レベル の最大値	基準値超過音源	発生時間(秒)
第2種区域 (45dB以下)	45.7dB	C011 一般来客車・乗用車	0.29秒×2区間×78台(退店) = 45.24s
	46.9dB	C105 荷捌車/収集車・大型車	0.58秒×6区間×2台(往復) = 13.92s
	45.5dB	S001 荷捌き作業台車走行騒音	1台×6秒×6回 = 36.00s
	50.1dB	S002 荷捌き作業荷下ろし音	1台×10回 = 10.00s
	45.8dB	S003 荷捌き車荷台側ドア開音	1台×1回 = 1.00s
	48.8dB	S004 荷捌き車荷台側ドア閉音	1台×1回 = 1.00s
	45.9dB	S005 荷捌き車運転席側ドア開閉音	1台×2回 = 2.00s
夜間の来客者自動車走行音(退店)			45.24s
夜間の荷さばき作業に係る騒音			63.92s

(予測地点C)

予測地点名と 座標値	走行区間 記号	車両 設定 速度	走行 台数	走行区間の座標値						1/10分割あたり 走行時間 (秒)・ΔT	走行区間を10分割した各分割中点による予測点でのL _p a (dB)										単発騒音 暴露 レベル
				始点ノード			終点ノード														
				X	Y	Z	X	Y	Z		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
予測点=【C】 X 49.5 Y 18.6 Z 0.9	C001	20	78	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.17	48.5	48.8	49.1	49.5	49.8	50.1	50.5	50.8	51.2	51.5	52.4
	C002	20	78	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.15	51.7	51.8	52.0	52.1	52.1	52.1	52.0	52.0	51.9	51.8	53.7
	C003	20	78	58.9	27.5	-0.2	39.3	27.5	-0.6	0.35	52.2	53.1	54.0	54.6	54.9	54.8	54.4	53.6	52.7	51.8	59.2
	C004	20	78	39.3	27.5	-0.6	32.0	21.6	-0.6	0.17	51.3	51.1	50.9	50.7	50.5	50.3	50.0	49.7	49.4	49.1	52.7
	C005	20	78	32.0	21.6	-0.6	23.0	21.6	-0.6	0.16	48.8	48.3	48.0	47.6	47.2	46.9	46.5	46.2	45.9	45.6	49.3
	C006	20	78	62.5	20.2	-0.4	76.8	30.0	-0.5	0.31	51.1	50.2	49.3	48.5	47.8	47.1	46.5	45.9	45.3	44.8	53.1
	C007	20	78	76.8	30.0	-0.5	70.8	48.1	-0.2	0.34	44.5	44.5	44.4	44.2	44.0	43.9	43.6	43.4	43.2	42.9	49.2
	C008	20	78	70.8	48.1	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.22	42.8	42.9	43.0	43.1	43.2	43.2	43.3	43.3	43.3	43.3	46.6
	C009	20	78	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.43	51.2	50.1	49.1	48.1	47.3	46.4	45.7	44.9	44.3	43.7	54.1
	C010	20	78	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.46	43.1	42.5	41.9	41.4	40.9	40.5	40.0	39.6	39.2	38.8	47.6
	C011	20	78	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.29	38.5	38.3	38.1	37.9	37.6	37.4	37.2	37.0	36.8	36.7	42.2
	C101	10	2	67.8	12.6	-0.7	62.5	20.2	-0.4	0.33	49.7	50.0	50.3	50.7	51.0	51.3	51.7	52.0	52.4	52.7	56.5
C102	10	2	62.5	20.2	-0.4	58.9	27.5	-0.2	0.29	52.9	53.0	53.2	53.3	53.3	53.3	53.2	53.2	53.1	53.0	57.8	
C103	10	2	58.9	27.5	-0.2	58.9	51.3	0.0	0.86	52.4	51.3	50.3	49.3	48.5	47.6	46.9	46.1	45.5	44.9	58.3	
C104	10	2	58.9	51.3	0.0	58.9	76.6	-0.3	0.91	44.3	43.7	43.1	42.6	42.1	41.7	41.2	40.8	40.4	40.0	51.8	
C105	10	2	58.9	76.6	-0.3	65.6	91.3	-0.8	0.58	39.7	39.5	39.3	39.1	38.8	38.6	38.4	38.2	38.0	37.9	46.4	
C106	10	2	58.9	76.6	-0.3	53.8	88.4	-0.1	0.46	39.7	39.6	39.4	39.3	39.1	39.0	38.8	38.7	38.5	38.4	45.7	

区域 (夜間の規制基準)	騒音レベル の最大値	基準値超過音源	発生時間(秒)
第2種区域 (45dB以下)	51.5dB	C001 一般来客車・乗用車	0.17秒×10区間×78台(退店)=132.60s
	52.1dB	C002 一般来客車・乗用車	0.15秒×10区間×78台(退店)=117.00s
	54.9dB	C003 一般来客車・乗用車	0.35秒×10区間×78台(退店)=273.00s
	51.3dB	C004 一般来客車・乗用車	0.17秒×10区間×78台(退店)=132.60s
	48.8dB	C005 一般来客車・乗用車	0.16秒×10区間×78台(退店)=124.80s
	51.1dB	C006 一般来客車・乗用車	0.31秒×9区間×78台(退店)=217.62s
	51.2dB	C009 一般来客車・乗用車	0.43秒×7区間×78台(退店)=234.78s
	52.7dB	C101 荷捌車/収集車・大型車	0.33秒×10区間×2台(往復)=13.20s
	53.3dB	C102 荷捌車/収集車・大型車	0.29秒×10区間×2台(往復)=11.60s
	52.4dB	C103 荷捌車/収集車・大型車	0.86秒×9区間×2台(往復)=30.96s
夜間の来客者自動車走行音(退店)			1,232.4s
夜間の荷さばき作業に係る騒音			55.76s

(5) 予測方法

i) 予測計算式（「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き(第2版)」(平成20年10月経済産業省)より）

A. 騒音レベル等の予測計算式

7) 自動車走行騒音の予測地点におけるA特性音圧レベル（騒音レベル）

$$L_{PA} = L_{PA} - 8 - 20 \log_{10} r + \Delta L_d \cdots \text{＜数式1＞}$$

L_{PA} ：自動車による予測地点における騒音レベル [dB]

L_{PA} ：自動車走行騒音のA特性音響パワーレベル [dB]

r ：自動車からの予測地点までの距離 [m]

ΔL_d ：回折に伴う減衰に関する補正量

8) 自動車走行騒音以外の予測地点におけるA特性音圧レベル（騒音レベル）

$$L_{PA} = L_{PA}(r_0) - 20 \log_{10} r / r_0 + \Delta L_d \cdots \text{＜数式2＞}$$

L_{PA} ：定常騒音源による予測地点における騒音レベル [dB] また、以下のとおり読み替える

L_{PA-Avg} ：変動騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値 [dB]

L_{AE} ：衝撃騒音源による予測地点における単発騒音暴露レベル [dB]

L_{A-Fmax} ：変動、衝撃騒音源による予測地点における騒音レベルの最大値 [dB]

$L_{PA}(r_0)$ ：定常騒音源による基準距離における騒音レベル [dB] また、以下のとおり読み替える

$L_{PA-Avg}(r_0)$ ：変動騒音源による基準距離における騒音のエネルギー的な時間平均値 [dB]

$L_{AE}(r_0)$ ：衝撃騒音源による基準距離における単発騒音暴露レベル [dB]

$L_{A-Fmax}(r_0)$ ：変動、衝撃騒音源による基準距離における騒音レベルの最大値 [dB]

r ：騒音源から予測地点までの距離 [m]

r_0 ：基準距離，1 [m]

ΔL_d ：回折に伴う減衰に関する補正量

B. 等価騒音レベルの予測計算式

① 自動車走行騒音の等価騒音レベル

7) 自動車走行騒音の単発騒音暴露レベル

$$L_{AE} = 10 \log_{10} 1 / T_0 \sum 10^{L_{PA}/10} \cdot \Delta t \cdots \text{＜数式3＞}$$

L_{AE} ：自動車走行騒音の単発騒音暴露レベル [dB]

L_{PA} ：自動車による予測地点における騒音レベル [dB] <数式1より>

T_0 ：基準時間，1 [s]

Δt ：1/10区間を自動車が通過する時間 [s]

8) 自動車走行騒音の等価騒音レベル

$$L_{Aeq,T} = L_{AE} + 10 \log_{10} N_T / T \cdots \text{＜数式4＞}$$

$L_{Aeq,T}$ ：自動車走行騒音の等価騒音レベル [dB]

L_{AE} ：自動車走行騒音の単発騒音暴露レベル [dB] <数式3より>

T ：対象とする基準時間帯の時間（昼間57,600秒、夜間28,800秒）

N_T ：時間範囲T [秒]の間の発生回数 [台]

② 自動車走行騒音以外の等価騒音レベル

$$L_{Aeq,T} = 10 \log_{10} 1 / T (\sum T_i \cdot 10^{L_{PA}/10}) \cdots \text{＜数式5＞}$$

$L_{Aeq,T}$ ：定常騒音、変動騒音、衝撃騒音の等価騒音レベル [dB]

L_{PA} ：定常騒音源による予測地点における騒音レベル [dB] <数式2より> また、以下のとおり読み替える

L_{PA-Avg} ：変動騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値 [dB]

L_{AE} ：衝撃騒音源による予測地点における単発騒音暴露レベル [dB]

T ：対象とする時間区分の時間（昼間57600秒、夜間28800秒）

T_i ：定常騒音、変動騒音の稼働時間 [秒] および、衝撃騒音においては発生回数 [秒]： N_i に読み替える

③ 大規模小売店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベル

$$L_{Aeq} = 10 \log_{10} (10^{L_{Aeq,T1}/10} + 10^{L_{Aeq,T2}/10} + \cdots + 10^{L_{Aeq,Tj}/10}) \cdots \text{＜数式6＞}$$

L_{Aeq} ：大規模小売店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベル [dB]

$L_{Aeq,T1 \cdots j}$ ：自動車走行騒音、定常騒音、変動騒音、衝撃騒音の等価騒音レベル [dB] <数式4, 5より>

ii) 予測計算式に用いる発生源、発生回数及び騒音レベル等

A.自動車走行騒音

①自動車のA特性音響パワーレベル

ア) 一般来客車・乗用車のA特性音響パワーレベル（自動車工学に基づいたパワーレベル式より）

$$L_{WA, Car} = 82 \text{ [dB]}$$

$L_{WA, Car}$: 一般来客車・乗用車のA特性音響パワーレベル [dB]（手引きより）

イ) 荷捌車/収集車・大型車のA特性音響パワーレベル（ASJ RTN-Model 2013より、以下2013モデル）

$$L_{WA, Truck} = 83.2 \text{ [dB]} = a + b \log_{10} V + C$$

$L_{WA, Truck}$: 荷捌車/廃棄物収集車・大型車のA特性音響パワーレベル [dB]

V : 走行速度 [km/h]（荷捌き車両の駐車場内の走行速度は10km/hとしている）

a : 車種別に与えられる定数（減速走行状態に用いる大型車類の定数 $a = 53.2$ ）

b : 速度依存性を表す係数（減速走行状態の速度依存性の係数 $b = 30$ ）

C : 基準値に対する補正項（路面性状等の道路条件等による補正項／ここでは考慮しない）

②自動車走行騒音の発生源及び発生回数（添付図面4参照）

ア) 一般来客車・乗用車の発生回数

昼間 (6:00～22:00) : 入庫540台＋出庫540台＝1,080台

夜間 (22:00～6:00) : 出庫 78台

※1日の来店台数は、「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針」に基づいて算出された日来店台数540台/日を想定している。

※昼間 (6:00～22:00) の来退店台数は、日来店台数540台（100%）とした。

※夜間 (22:00～6:00) の退店台数は、類似店来客データより閉店後の時間帯となるため、0台もしくは1台となるが、解析上はピーク時台数78台とし、より環境負荷の大きい状況を想定し算出した。

※来客車両走行音の発生回数は、自動車走行線分ごとに全ての台数×2（来店、退店の往復分）の台数が走行するものとして、より環境負荷の大きい状況を想定し算出した。

イ) 荷捌車/収集車・大型車の発生回数

昼間 (6:00～22:00) : 荷捌車 (入庫2台＋出庫2台) ＋ 廃棄物収集車 (入庫3台＋出庫3台) ＝10台

夜間 (22:00～6:00) : 荷捌車 (入庫1台＋出庫1台) ＝2台

※荷捌車については、昼間：2t車2台、夜間：4t車1台とした。

※廃棄物収集車については、3台すべてが昼間に作業を行うものとした。

※荷捌車、廃棄物収集車の車両走行音の発生回数は、各自動車走行線分の発生台数×2（入庫、出庫の往復分）の台数が走行するものとした

B.定常騒音

①定常騒音の発生源及び継続時間（添付図面4参照）

項 目			カタログ値 (dB)		卓越周波数 (Hz)	能力 (kw)	根拠	稼動時間	階数	参考資料 番号
			$L_{pA}(r_0)$							
T101	キュービクル		56.0	56.0	不明	不明	類似機器値	24時間	屋上	1
T201	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-R6AV1	50.0	50.0	不明	4.50	カタログ値	24時間	屋上	2
T202	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-R6AV1	50.0	50.0	不明	4.50	カタログ値	24時間	屋上	2
T203	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-R6AV1	50.0	50.0	不明	4.50	カタログ値	24時間	屋上	2
T204	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-RM20AM	57.0	57.0	不明	7.4×2	カタログ値	24時間	屋上	3
T205	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-RM20AM	57.0	57.0	不明	7.4×2	カタログ値	24時間	屋上	3
T206	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-R6AV1	50.0	50.0	不明	4.50	カタログ値	24時間	屋上	2
T207	室外機（冷凍・冷蔵用）	KX-R6AV1	50.0	50.0	不明	4.50	カタログ値	24時間	屋上	2
T301	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T302	室外機（空調用）	ROA-RP1121H	58.0	58.0	不明	2.26	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	5
T303	室外機（空調用）	RAS-4014AT	52.0	52.0	不明	0.8	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	6
T304	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T305	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T306	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T307	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T308	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T309	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T310	室外機（空調用）	ROA-2803HS	63.0	63.0	不明	7.16	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	4
T311	室外機（空調用）	ROA-RP1601H	58.0	58.0	不明	4.06	カタログ値	8:30 ～ 22:00	屋上	7
T401	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T402	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	24時間	1F	8
T403	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	24時間	1F	8
T404	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	24時間	1F	8
T405	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T406	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T407	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T408	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T409	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T410	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T411	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T412	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8
T413	給排気口	DVF-25FVD10	45.0	45.0	不明	0.09	カタログ値	8:30 ～ 22:00	1F	8

C.変動騒音及び衝撃騒音の発生源及び発生回数（添付図面4参照）

①等価騒音レベル

音源 記号	内容	騒音 レベル等 (dB)	卓越 周波数 (Hz)	根拠	発生回数	
					昼間	夜間
H001	荷捌き車後進警報ブザー音	90.0	2000	手引き	2台×10秒	—
H002	収集車後進警報ブザー音	90.0	2000	手引き	3台×10秒	—
H003	収集作業（圧縮音）	90.0	1000	手引き	3台×300秒	—
H004	収集作業（非圧縮音）	85.0	1000	手引き	3台×90秒	—
H005	荷捌き車両アイドリング音	72.0	1000	類似例実測	1台×1200秒	—
S001	荷捌き作業台車走行音	71.0	2000	手引き	2台×6秒×6回	1台×6秒×6回
S002	荷捌き作業荷下ろし音	81.6	1000	類似例実測	2台×10回	1台×10回
S003	荷捌き車荷台ドア開音	77.2	1000	類似例実測	2台×1回	1台×1回
S004	荷捌き車荷台ドア閉音	80.2	2000	類似例実測	2台×1回	1台×1回
S005	荷捌き車運転席ドア開閉音	78.0	1000	類似例実測	2台×2回	1台×2回
S006	荷捌き車エンジン始動音	84.1	1000	類似例実測	1台×1回	—

※変動騒音において、騒音レベル等は、基準距離（1m）における騒音レベルのエネルギー平均値を示す。

※衝撃騒音において、騒音レベル等は、基準距離（1m）における単発騒音暴露レベルを示す。

※手引きは、「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き」に示されるデータを採用。

※類似例実測の計測結果は、類似店舗の実測値を採用。計測結果は、参考資料9頁参照

※類似例実測の結果は、「基準距離における騒音レベルの最大値」を用いて予測することにより、より環境への負荷が大きい状況を考慮した。

②騒音レベルの最大値

音源 記号	内容	騒音 レベル等 (dB)	卓越 周波数 (Hz)	根拠	発生の有無
					夜間
H001	荷捌き車後進警報ブザー音	100.0	2000	手引き	無
H002	収集車後進警報ブザー音	100.0	2000	手引き	無
H003	収集作業（圧縮音）	95.0	1000	手引き	無
H004	収集作業（非圧縮音）	90.0	1000	手引き	無
H005	荷捌き車両アイドリング音	72.0	1000	類似例実測	無
S001	荷捌き作業台車走行騒音	77.0	2000	手引き	有
S002	荷捌き作業荷下ろし音	81.6	1000	類似例実測	有
S003	荷捌き車荷台ドア開音	77.2	1000	類似例実測	有
S004	荷捌き車荷台ドア閉音	80.2	2000	類似例実測	有
S005	荷捌き車運転席ドア開閉音	78.0	1000	類似例実測	有
S006	荷捌き車エンジン始動音	84.1	1000	類似例実測	無

※騒音レベル等は、基準距離（1m）における騒音レベルの最大値（ $L_{A, Fmax}$ ）を示す。

(6)等価騒音レベル、騒音レベルの最大値の予測結果及びその算出根拠

①昼間の等価騒音レベルの予測 (6:00~22:00)

予測地点=[A]	X	Y	Z
予測地点座標=	90.0	97.7	1.5

昼間の等価騒音レベル= 43.1 [55dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音=	36.8
②定常騒音=	36.2
③変動騒音=	40.6
④衝撃騒音=	17.5

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル			昼間(6:00~22:00)		主要分割中点から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 ΔT	LpA (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	L _{area} T (dB)
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	1080	0.17	35.7	82.5		-38.3		37.6	20.4
C002	一般乗客車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	1080	0.15	36.3	77.0		-37.7		37.7	20.4
C003	一般乗客車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	1080	0.35	36.3	77.1		-37.7		41.3	24.0
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	1080	0.17	35.2	87.0		-38.8		37.1	19.8
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	1080	0.16	34.4	95.9		-39.6		36.2	18.9
C006	一般乗客車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	1080	0.31	37.2	69.6		-36.8		41.4	24.2
C007	一般乗客車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	1080	0.34	39.4	53.9		-34.6		43.8	26.5
C008	一般乗客車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	1080	0.22	39.5	53.2		-34.5		42.8	25.5
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	1080	0.43	38.9	56.8		-35.1		44.0	26.8
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	75.4	-0.3	82.0	手引き	1080	0.46	42.3	38.3		-31.7		47.5	30.2
C011	一般乗客車・乗用車	65.2	90.5	-0.8	82.0	手引き	1080	0.29	45.7	25.9		-28.3		48.9	31.6
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	10	0.33	36.9	82.5		-38.3		41.8	4.2
C102	荷捌車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	10	0.29	37.5	77.0		-37.7		41.9	4.3
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	10	0.86	40.1	56.8		-35.1		48.2	10.6
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	75.4	-0.3	83.2	2013モデル	10	0.91	43.5	38.3		-31.7		51.7	14.1
C105	荷捌車/収集車・大型車	65.2	90.5	-0.8	83.2	2013モデル	10	0.58	46.9	25.9		-28.3		53.1	15.5
C106	荷捌車/収集車・大型車	56.1	83.1	-0.2	83.2	2013モデル	10	0.46	43.9	36.9		-31.3		50.5	12.9

②定常騒音の騒音予測

		音源の座標(m)			基準距離の騒音レベル		昼間(6:00~22:00)		音源から予測地点までの				予測地点=[A]	
記号	内容	X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	LAeqT (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間	57600	62.2		-35.9	20.1	20.1
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	53.3		-34.5	15.5	15.5
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	58.6		-35.4	14.6	14.6
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	57.3		-35.2	14.8	14.8
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	57600	58.1		-35.3	21.7	21.7
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	57600	59.2		-35.4	21.6	21.6
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	60.4		-35.6	14.4	14.4
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	59.2		-35.4	14.6	14.6
T301	室外機(空調用)	37.5	84.5	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	54.3		-34.7	28.3	27.6
T302	室外機(空調用)	37.5	83.3	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	54.6		-34.7	23.3	22.5
T303	室外機(空調用)	38.8	84.5	6.3	52.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	53.0		-34.5	17.5	16.8
T304	室外機(空調用)	37.5	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	66.5		-36.5	26.5	25.8
T305	室外機(空調用)	37.5	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	67.3		-36.6	26.4	25.7
T306	室外機(空調用)	37.5	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	68.5		-36.7	26.3	25.6
T307	室外機(空調用)	38.8	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	65.5		-36.3	26.7	25.9
T308	室外機(空調用)	38.8	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	66.3		-36.4	26.6	25.8
T309	室外機(空調用)	38.8	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	67.5		-36.6	26.4	25.7
T310	室外機(空調用)	38.8	52.7	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	68.3		-36.7	26.3	25.6
T311	室外機(空調用)	49.7	38.6	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	71.6		-37.1	20.9	20.2
T401	給排水口	27.6	90.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	62.9		-36.0	9.0	8.3
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	67.6		-36.6	8.4	8.4
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	69.5		-36.8	8.2	8.2
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	69.8		-36.9	8.1	8.1
T405	給排水口	23.7	74.9	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	70.1		-36.9	8.1	7.4
T406	給排水口	23.7	74.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	70.4		-36.9	8.1	7.3
T407	給排水口	23.7	73.1	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	70.7		-37.0	8.0	7.3
T408	給排水口	23.7	72.2	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	71.0		-37.0	8.0	7.2
T409	給排水口	23.7	71.3	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	71.3		-37.1	7.9	7.2
T410	給排水口	23.7	70.4	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	71.7		-37.1	7.9	7.2
T411	給排水口	23.7	69.5	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	72.0		-37.1	7.9	7.1
T412	給排水口	23.7	68.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	72.4		-37.2	7.8	7.1
T413	給排水口	23.7	67.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ~ 22:00	48600	72.7		-37.2	7.8	7.0

③変動騒音の騒音予測

		音源の座標(m)			基準距離の騒音の時間平均値		昼間(6:00~22:00)		音源から予測地点までの				予測地点=[A]	
記号	内容	X	Y	Z	LpA-Avg (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA-Avg (dB)	LAeqT (dB)
H001	荷捌き車後進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	2台×10秒	20	37.4		-31.5	58.5	24.0
H002	廃棄物収集車後進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	3台×10秒	30	37.4		-31.5	58.5	25.7
H003	廃棄物収集作業(圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	90.0	1000	手引き	3台×300秒	900	40.1		-32.1	57.9	39.9
H004	廃棄物収集作業(非圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	85.0	1000	手引き	3台×90秒	270	40.1		-32.1	52.9	29.6
H005	荷捌き車アイドリング音	53.8	80.4	-0.1	72.0	1000	類似例実測	1台×1200秒	1200	40.1		-32.1	39.9	23.1

④衝撃騒音の騒音予測

		音源の座標(m)			基準距離の単発騒音音圧レベル		昼間(6:00~22:00)		音源から予測地点までの				予測地点=[A]	
記号	内容	X	Y	Z	LAeq (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LAeq (dB)	LAeqT (dB)
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	2台×6秒×6回	72	37.4		-31.5	39.5	10.5
S002	荷捌き作業荷下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	2台×10回	20	37.4		-31.5	50.1	15.6
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	2台×1回	2	37.3		-31.4	45.8	1.2
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	2台×1回	2	37.3		-31.4	48.8	4.2
S005	荷捌き車運送席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	2台×2回	4	40.1		-32.1	45.9	4.4
S006	荷捌き車エンジン始動音	53.8	80.4	-0.1	84.1	1000	類似例実測	1台×1回	1	40.1		-32.1	52.0	4.4

予測地点＝【 B 】	X	Y	Z
予測地点座標＝	156.4	42.6	1.4

昼間の等価騒音レベル＝ 36.3 [55dB以下]

・用途地域【第一種住居地域】
・地域の類型【B類型】
・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音＝	31.8
②定常騒音＝	30.7
③変動騒音＝	31.8
④衝撃騒音＝	8.1

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		昼間(6:00～22:00)		主要分割中点から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル		
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 ΔT	LpA (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{Aeq} (dB)	L _{Aeq} T (dB)
C001	一般乗客車・乗用車	67.5	13.0	-0.7	82.0	手引き	1080	0.17	34.6	93.7		-39.4		36.7	19.4
C002	一般乗客車・乗用車	62.3	20.6	-0.4	82.0	手引き	1080	0.15	34.3	96.7		-39.7		35.9	18.6
C003	一般乗客車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	1080	0.35	34.0	99.6		-40.0		38.8	21.6
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	1080	0.17	32.5	118.5		-41.5		34.6	17.3
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	1080	0.16	31.9	126.7		-42.1		33.8	16.5
C006	一般乗客車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	1080	0.31	35.8	81.4		-38.2		40.0	22.8
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	1080	0.34	35.9	80.8		-38.1		41.0	23.7
C008	一般乗客車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	1080	0.22	35.3	86.4		-38.7		38.2	20.9
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	43.0	-0.1	82.0	手引き	1080	0.43	34.2	97.5		-39.8		40.5	23.2
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	1080	0.46	34.2	98.0		-39.8		40.6	23.3
C011	一般乗客車・乗用車	62.6	84.7	-0.6	82.0	手引き	1080	0.29	33.8	102.8		-40.2		38.4	21.1
C101	荷捌車/収集車・大型車	67.5	13.0	-0.7	83.2	2013モデル	10	0.33	35.8	93.7		-39.4		40.9	3.3
C102	荷捌車/収集車・大型車	62.3	20.6	-0.4	83.2	2013モデル	10	0.29	35.5	96.7		-39.7		40.1	2.5
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	43.0	-0.1	83.2	2013モデル	10	0.86	35.4	97.5		-39.8		44.7	7.1
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	10	0.91	35.4	98.0		-39.8		44.8	7.2
C105	荷捌車/収集車・大型車	62.6	84.7	-0.6	83.2	2013モデル	10	0.58	35.0	102.8		-40.2		42.6	5.0
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	10	0.46	34.9	103.7		-40.3		41.2	3.6

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離の騒音レベル			昼間 (6:00～22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{eq} A (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{eq} A (dB)	L _{eq} A _T (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間	57600	130.5		-42.3		13.7	13.7
T201	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	124.5		-41.9		8.1	8.1
T202	室外機 (冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	122.6		-41.8		8.2	8.2
T203	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	121.3		-41.7		8.3	8.3
T204	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	57600	121.2		-41.7		15.3	15.3
T205	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	57600	121.3		-41.7		15.3	15.3
T206	室外機 (冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	121.7		-41.7		8.3	8.3
T207	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	120.4		-41.6		8.4	8.4
T301	室外機 (空調用)	37.5	84.5	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	126.1		-42.0		21.0	20.2
T302	室外機 (空調用)	37.5	83.3	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	125.7		-42.0		16.0	15.3
T303	室外機 (空調用)	38.8	84.5	6.3	52.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	124.9		-41.9		10.1	9.3
T304	室外機 (空調用)	37.5	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	119.9		-41.6		21.4	20.7
T305	室外機 (空調用)	37.5	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	119.7		-41.6		21.4	20.7
T306	室外機 (空調用)	37.5	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	119.5		-41.5		21.5	20.7
T307	室外機 (空調用)	38.8	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	118.6		-41.5		21.5	20.8
T308	室外機 (空調用)	38.8	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	118.5		-41.5		21.5	20.8
T309	室外機 (空調用)	38.8	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	118.3		-41.5		21.5	20.8
T310	室外機 (空調用)	38.8	52.7	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	118.2		-41.4		21.6	20.8
T311	室外機 (空調用)	49.7	38.6	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	106.9		-40.6		17.4	16.7
T401	給排水口	27.6	90.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	137.3		-42.8		2.2	1.5
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	139.2		-42.9		2.1	2.1
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	137.0		-42.7		2.3	2.3
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	136.8		-42.7		2.3	2.3
T405	給排水口	23.7	74.9	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	136.6		-42.7		2.3	1.6
T406	給排水口	23.7	74.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	136.4		-42.7		2.3	1.6
T407	給排水口	23.7	73.1	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	136.2		-42.7		2.3	1.6
T408	給排水口	23.7	72.2	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	136.0		-42.7		2.3	1.6
T409	給排水口	23.7	71.3	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	135.8		-42.7		2.3	1.6
T410	給排水口	23.7	70.4	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	135.6		-42.6		2.4	1.6
T411	給排水口	23.7	69.5	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	135.4		-42.6		2.4	1.6
T412	給排水口	23.7	68.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	135.2		-42.6		2.4	1.6
T413	給排水口	23.7	67.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30 ～ 22:00	48600	135.0		-42.6		2.4	1.7

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音の時間平均値		昼間(6:00～22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LpA-Avg (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA-Avg (dB)	L _{eq} T (dB)
H001	荷捌き車後進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	2台×10秒	20	112.3	-41.0		49.0	14.4
H002	廃棄物収集車後進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	3台×10秒	30	112.3	-41.0		49.0	16.2
H003	廃棄物収集作業(圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	90.0	1000	手引き	3台×300秒	900	109.3	-40.8		49.2	31.2
H004	廃棄物収集作業(非圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	85.0	1000	手引き	3台×90秒	270	109.3	-40.8		44.2	20.9
H005	荷捌き車両サイドリング音	53.8	80.4	-0.1	72.0	1000	類似実測	1台×1200秒	1200	109.3	-40.8		31.2	14.4

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離の単発騒音音圧レベル			昼間 (6:00～22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LAE (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LAE (dB)	L _{eq} T (dB)	
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	2台×6秒×6回	72	112.3	-41.0		30.0	1.0	
S002	荷捌き作業荷下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	2台×10回	20	112.3	-41.0		40.6	6.0	
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	2台×1回	2	112.3	-41.0		36.2	-8.4	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	2台×1回	2	112.3	-41.0		39.2	-5.4	
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	2台×2回	4	109.3	-40.8		37.2	-4.4	
S006	荷捌き車エンジン始動音	53.8	80.4	-0.1	84.1	1000	類似例実測	1台×1回	1	109.3	-40.8		43.3	-4.3	

予測地点=[C]	X	Y	Z
予測地点座標=	49.5	18.6	0.9

昼間の等価騒音レベル= 47.5 [55dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

- ①自動車騒音= 46.1
- ②定常騒音= 40.2
- ③変動騒音= 36.7
- ④衝撃騒音= 12.3

①自動車騒音の騒音予測

予測地点=[C]

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		昼間(6:00~22:00)		主要分割中点から予測地点までの						昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 ΔT	L _{pA} (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{Aeq} (dB)	L _{AeqT} (dB)	
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	1080	0.17	51.5	13.4		-22.5		52.3	35.0	
C002	一般乗客車・乗用車	60.5	24.2	-0.3	82.0	手引き	1080	0.15	52.1	12.4		-21.9		53.6	36.3	
C003	一般乗客車・乗用車	50.1	27.5	-0.4	82.0	手引き	1080	0.35	54.9	9.0		-19.1		59.2	41.9	
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	1080	0.17	51.3	13.7		-22.7		52.7	35.4	
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	1080	0.16	48.8	18.3		-25.2		49.3	32.0	
C006	一般乗客車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	1080	0.31	51.1	13.9		-22.9		53.1	35.8	
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	1080	0.34	44.5	29.7		-29.5		49.3	32.0	
C008	一般乗客車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	1080	0.22	43.4	34.1		-30.6		46.6	29.3	
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	28.7	-0.2	82.0	手引き	1080	0.43	51.2	13.9		-22.8		54.0	36.8	
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	1080	0.46	43.1	35.3		-30.9		47.6	30.3	
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	1080	0.29	38.5	59.6		-35.5		42.2	24.9	
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	10	0.33	52.7	13.4		-22.5		56.5	18.9	
C102	荷捌車/収集車・大型車	60.5	24.2	-0.3	83.2	2013モデル	10	0.29	53.3	12.4		-21.9		57.8	20.2	
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	28.7	-0.2	83.2	2013モデル	10	0.86	52.4	13.9		-22.8		58.3	20.7	
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	10	0.91	44.3	35.3		-30.9		51.8	14.2	
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	10	0.58	39.7	59.6		-35.5		46.4	8.8	
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	10	0.46	39.7	59.3		-35.5		45.7	8.1	

②定常騒音の騒音予測

予測地点=[C]

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音レベル			昼間(6:00～22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA} (dB)	L _{AeqT} (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間	57600	62.9		-36.0		20.0	20.0
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	65.7		-36.4		13.6	13.6
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	55.1		-34.8		15.2	15.2
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	54.8		-34.8		15.2	15.2
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	57600	53.6		-34.6		22.4	22.4
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	57600	52.2		-34.4		22.6	22.6
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	51.2		-34.2		15.8	15.8
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	57600	50.9		-34.1		15.9	15.9
T301	室外機(空調用)	37.5	84.5	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	67.2		-36.5		26.5	25.7
T302	室外機(空調用)	37.5	83.3	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	66.0		-36.4		21.6	20.9
T303	室外機(空調用)	38.8	84.5	6.3	52.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	67.0		-36.5		15.5	14.7
T304	室外機(空調用)	37.5	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	40.7		-32.2		30.8	30.1
T305	室外機(空調用)	37.5	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	39.4		-31.9		31.1	30.3
T306	室外機(空調用)	37.5	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	37.7		-31.5		31.5	30.7
T307	室外機(空調用)	38.8	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	40.3		-32.1		30.9	30.2
T308	室外機(空調用)	38.8	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	39.1		-31.8		31.2	30.4
T309	室外機(空調用)	38.8	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	37.3		-31.4		31.6	30.8
T310	室外機(空調用)	38.8	52.7	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	36.1		-31.1		31.9	31.1
T311	室外機(空調用)	49.7	38.6	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	20.7		-26.3		31.7	30.9
T401	給排水口	27.6	90.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	74.8		-37.5		7.5	6.8
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	70.9		-37.0		8.0	8.0
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	63.6		-36.1		8.9	8.9
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	57600	62.8		-36.0		9.0	9.0
T405	給排水口	23.7	74.9	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	62.0		-35.8		9.2	8.4
T406	給排水口	23.7	74.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	61.2		-35.7		9.3	8.5
T407	給排水口	23.7	73.1	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	60.3		-35.6		9.4	8.7
T408	給排水口	23.7	72.2	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	59.5		-35.5		9.5	8.8
T409	給排水口	23.7	71.3	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	58.7		-35.4		9.6	8.9
T410	給排水口	23.7	70.4	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	57.9		-35.3		9.7	9.0
T411	給排水口	23.7	69.5	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	57.1		-35.1		9.9	9.1
T412	給排水口	23.7	68.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	56.3		-35.0		10.0	9.3
T413	給排水口	23.7	67.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00	48600	55.5		-34.9		10.1	9.4

③変動騒音の騒音予測

予測地点=[C]

③変動騒音の騒音予測																
音源		音源の座標 (m)			基準距離の騒音の時間平均値				昼間 (6:00～22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LpA-Avg (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA-Avg (dB)	L _{AeqT} (dB)	
H001	荷捌き車後進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	2台×10秒	20	69.9		-36.9		53.1	18.5	
H002	廃棄物収集車後進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	3台×10秒	30	69.9		-36.9		53.1	20.3	
H003	廃棄物収集作業 (圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	90.0	1000	手引き	3台×300秒	900	61.9		-35.8		54.2	36.1	
H004	廃棄物収集作業 (非圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	85.0	1000	手引き	3台×90秒	270	61.9		-35.8		49.2	25.9	
H005	荷捌き車両アイドリング音	53.8	80.4	-0.1	72.0	1000	類似例実測	1台×1200秒	1200	61.9		-35.8		36.2	19.4	

④衝撃騒音の騒音予測

予測地点=[C]

音源		音源の座標(m)			基準距離の単発騒音暴露レベル			昼間(6:00~22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{A_E} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{A_E} (dB)	L _{A_{eqT}} (dB)	
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	2台×6秒×6回	72	69.9	-36.9		34.1	5.1	
S002	荷捌き作業荷下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	2台×10回	20	69.9	-36.9		44.7	10.1	
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	2台×1回	2	69.9	-36.9		40.3	-4.3	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	2台×1回	2	69.9	-36.9		43.3	-1.3	
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	2台×2回	4	61.9	-35.8		42.2	0.6	
S006	荷捌き車エンジン始動音	53.8	80.4	-0.1	84.1	1000	類似例実測	1台×1回	1	61.9	-35.8		48.3	0.7	

予測地点＝【 D 】	X	Y	Z
予測地点座標＝	8.3	67.7	1.5

昼間の等価騒音レベル＝ 44.6【60dB以下】

- ・用途地域【指定無し】
- ・地域の類型【C類型】
- ・区域の区分【第3種区域】

- ①自動車騒音＝ 36.2
- ②定常騒音＝ 42.2
- ③変動騒音＝ 39.1
- ④衝撃騒音＝ 15.1

①自動車騒音の騒音予測

予測地点＝【 D 】

記号	音源	主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		昼間(6:00～22:00)		主要分割中点から予測地点までの					昼間の等価騒音レベル	
		X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 △T	LpA (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	L _{eq,T} (dB)
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	1080	0.17	36.8	72.5		-37.2		38.6	21.3
C002	一般乗客車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	1080	0.15	37.7	65.0		-36.3		39.0	21.7
C003	一般乗客車・乗用車	40.3	27.5	-0.6	82.0	手引き	1080	0.35	39.8	51.4		-34.2		44.4	27.1
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	1080	0.17	39.9	50.8		-34.1		42.1	24.8
C005	一般乗客車・乗用車	23.4	21.6	-0.6	82.0	手引き	1080	0.16	40.3	48.5		-33.7		42.1	24.8
C006	一般乗客車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	1080	0.31	36.8	72.3		-37.2		41.5	24.2
C007	一般乗客車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	1080	0.34	37.6	66.0		-36.4		42.3	25.0
C008	一般乗客車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	1080	0.22	39.4	53.8		-34.6		42.0	24.7
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	1080	0.43	39.4	53.6		-34.6		45.0	27.8
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	67.8	-0.2	82.0	手引き	1080	0.46	39.9	50.7		-34.1		46.4	29.1
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	1080	0.29	39.7	51.9		-34.3		43.6	26.3
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	10	0.33	38.0	72.5		-37.2		42.8	5.2
C102	荷捌車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	10	0.29	38.9	65.0		-36.3		43.2	5.6
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	10	0.86	40.6	53.6		-34.6		49.3	11.7
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	67.8	-0.2	83.2	2013モデル	10	0.91	41.1	50.7		-34.1		50.6	13.0
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	10	0.58	40.9	51.9		-34.3		47.8	10.2
C106	荷捌車/収集車・大型車	54.1	87.8	-0.1	83.2	2013モデル	10	0.46	41.2	50.0		-34.0		47.8	10.2

②定常騒音の騒音予測

予測地点＝【 D 】

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音レベル		昼間(6:00～22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル		
記号	内容	X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	L _{Aeq,T} (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間		57600	25.5	-28.1		27.9	27.9
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間		57600	34.5	-30.8		19.2	19.2
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間		57600	29.8	-29.5		20.5	20.5
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間		57600	31.2	-29.9		20.1	20.1
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間		57600	30.8	-29.8		27.2	27.2
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間		57600	30.2	-29.6		27.4	27.4
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間		57600	29.4	-29.4		20.6	20.6
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間		57600	30.8	-29.8		20.2	20.2
T301	室外機(空調用)	37.5	84.5	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	34.0	-30.6		32.4	31.6
T302	室外機(空調用)	37.5	83.3	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	33.4	-30.5		27.5	26.8
T303	室外機(空調用)	38.8	84.5	6.3	52.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	35.2	-30.9		21.1	20.3
T304	室外機(空調用)	37.5	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	31.4	-29.9		33.1	32.3
T305	室外機(空調用)	37.5	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	31.9	-30.1		32.9	32.2
T306	室外機(空調用)	37.5	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	32.6	-30.3		32.7	32.0
T307	室外機(空調用)	38.8	57.1	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	32.6	-30.3		32.7	32.0
T308	室外機(空調用)	38.8	55.8	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	33.1	-30.4		32.6	31.9
T309	室外機(空調用)	38.8	54.0	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	33.8	-30.6		32.4	31.7
T310	室外機(空調用)	38.8	52.7	6.3	63.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	34.3	-30.7		32.3	31.6
T311	室外機(空調用)	49.7	38.6	6.3	58.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	50.8	-34.1		23.9	23.1
T401	給排水口	27.6	90.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	29.6	-29.4		15.6	14.9
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間		57600	23.0	-27.2		17.8	17.8
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間		57600	17.9	-25.1		19.9	19.9
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間		57600	17.5	-24.9		20.1	20.1
T405	給排水口	23.7	74.9	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	17.1	-24.7		20.3	19.6
T406	給排水口	23.7	74.0	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	16.7	-24.5		20.5	19.8
T407	給排水口	23.7	73.1	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	16.4	-24.3		20.7	19.9
T408	給排水口	23.7	72.2	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	16.2	-24.2		20.8	20.1
T409	給排水口	23.7	71.3	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	15.9	-24.0		21.0	20.2
T410	給排水口	23.7	70.4	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	15.7	-23.9		21.1	20.3
T411	給排水口	23.7	69.5	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	15.6	-23.9		21.1	20.4
T412	給排水口	23.7	68.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	15.5	-23.8		21.2	20.4
T413	給排水口	23.7	67.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	8:30～22:00		48600	15.5	-23.8		21.2	20.5

③変動騒音の騒音予測

予測地点＝【 D 】

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音の時間平均値			昼間(6:00～22:00)			音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LpA-Avg (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA-Avg (dB)	L _{eq,T} (dB)		
H001	荷捌き車後進進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	2台×10秒	20	50.0	-34.0		56.0	21.4		
H002	廃棄物収集車後進進警報ブザー音	53.8	88.4	-0.1	90.0	2000	手引き	3台×10秒	30	50.0	-34.0		56.0	23.2		
H003	廃棄物収集作業(圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	90.0	1000	手引き	3台×300秒	900	47.3	-33.5		56.5	38.4		
H004	廃棄物収集作業(非圧縮音)	53.8	80.4	-0.1	85.0	1000	手引き	3台×90秒	270	47.3	-33.5		51.5	28.2		
H005	荷捌き車両アイドリング音	53.8	80.4	-0.1	72.0	1000	類似例実測	1台×1200秒	1200	47.3	-33.5		38.5	21.7		

④衝撃騒音の騒音予測

予測地点＝【 D 】

音源		音源の座標(m)			基準距離の単発騒音音圧レベル			昼間(6:00~22:00)		音源から予測地点までの				昼間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _A E (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A E (dB)	L _{eq,T} (dB)	
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	2台×6秒×6回	72	50.0	-34.0		37.0	8.0	
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	2台×10回	20	50.0	-34.0		47.6	13.0	
S003	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	2台×1回	2	50.0	-34.0		43.2	-1.4	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	2台×1回	2	50.0	-34.0		46.2	1.6	
S005	荷捌き車運転席側ドア閉開音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	2台×2回	4	47.2	-33.5		44.5	2.9	
S006	荷捌き車エンジン始動音	53.8	80.4	-0.1	84.1	1000	類似例実測	1台×1回	1	47.3	-33.5		50.6	3.0	

②夜間の等価騒音レベルの予測 (22:00~6:00)

予測地点=[A]	X	Y	Z
予測地点座標=	90.0	97.7	1.5

夜間の騒音レベルの最大値= 50.1 [45dB以下]

・用途地域【第一種住居地域】
・地域の類型【B類型】
・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音=	46.9
②定常騒音=	21.7
③変動騒音=	—
④衝撃騒音=	50.1

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標 (m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A (dB)	騒音種別毎最大音源
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	82.5		-38.3		35.7	
C002	一般乗客車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	77.0		-37.7		36.3	
C003	一般乗客車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	77.1		-37.7		36.3	
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	87.0		-38.8		35.2	
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	95.9		-39.6		34.4	
C006	一般乗客車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	69.6		-36.8		37.2	
C007	一般乗客車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	53.9		-34.6		39.4	
C008	一般乗客車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	53.2		-34.5		39.5	
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	56.8		-35.1		38.9	
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	75.4	-0.3	82.0	手引き	38.3		-31.7		42.3	
C011	一般乗客車・乗用車	65.2	90.5	-0.8	82.0	手引き	25.9		-28.3		45.7	
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	82.5		-38.3		36.9	
C102	荷捌車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	77.0		-37.7		37.5	
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	56.8		-35.1		40.1	
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	75.4	-0.3	83.2	2013モデル	38.3		-31.7		43.5	
C105	荷捌車/収集車・大型車	65.2	90.5	-0.8	83.2	2013モデル	25.9		-28.3		46.9	*
C106	荷捌車/収集車・大型車	56.1	83.1	-0.2	83.2	2013モデル	36.9		-31.3		43.9	

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベル		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _A (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	62.2		-35.9		20.1
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	53.3		-34.5		15.5
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	58.6		-35.4		14.6
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	57.3		-35.2		14.8
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	58.1		-35.3		21.7
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	59.2		-35.4		21.6
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	60.4		-35.6		14.4
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	59.2		-35.4		14.6
T402	給排気口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	67.6		-36.6		8.4
T403	給排気口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	69.5		-36.8		8.2
T404	給排気口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	69.8		-36.9		8.1

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベルの最大値		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _A F _{max} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A F _{max} (dB)

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベルの最大値		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _A (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A (dB)
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	37.4		-31.5		45.5
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	37.4		-31.5		50.1
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	37.3		-31.4		45.8
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	37.3		-31.4		48.8
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	40.1		-32.1		45.9

予測地点=[B]	X	Y	Z
予測地点座標 =	156.4	42.6	1.4

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

夜間の等価騒音レベル= 25.6 [45dB以下]

- ①自動車騒音= 23.5
- ②定常騒音= 21.1
- ③変動騒音= -
- ④衝撃騒音= 7.8

①自動車騒音の騒音予測

予測地点=[B]

記号	音源	主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		夜間(22:00~6:00)		主要分割中点から予測地点までの					夜間の等価騒音レベル	
		X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 ΔT	LpA (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	LpAeqT (dB)
C001	一般乗客車・乗用車	67.5	13.0	-0.7	82.0	手引き	78	0.17	34.6	93.7		-39.4		36.7	11.0
C002	一般乗客車・乗用車	62.3	20.6	-0.4	82.0	手引き	78	0.15	34.3	96.7		-39.7		35.9	10.2
C003	一般乗客車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	78	0.35	34.0	99.6		-40.0		38.8	13.1
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	78	0.17	32.5	118.5		-41.5		34.6	8.9
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	78	0.16	31.9	126.7		-42.1		33.8	8.1
C006	一般乗客車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	78	0.31	35.8	81.4		-38.2		40.0	14.4
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	78	0.34	35.9	80.8		-38.1		41.0	15.3
C008	一般乗客車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	78	0.22	35.3	86.4		-38.7		38.2	12.5
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	43.0	-0.1	82.0	手引き	78	0.43	34.2	97.5		-39.8		40.5	14.8
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	78	0.46	34.2	98.0		-39.8		40.6	14.9
C011	一般乗客車・乗用車	62.6	84.7	-0.6	82.0	手引き	78	0.29	33.8	102.8		-40.2		38.4	12.7
C101	荷捌車/収集車・大型車	67.5	13.0	-0.7	83.2	2013モデル	2	0.33	35.8	93.7		-39.4		40.9	-0.7
C102	荷捌車/収集車・大型車	62.3	20.6	-0.4	83.2	2013モデル	2	0.29	35.5	96.7		-39.7		40.1	-1.5
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	43.0	-0.1	83.2	2013モデル	2	0.86	35.4	97.5		-39.8		44.7	3.1
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	2	0.91	35.4	98.0		-39.8		44.8	3.2
C105	荷捌車/収集車・大型車	62.6	84.7	-0.6	83.2	2013モデル	2	0.58	35.0	102.8		-40.2		42.6	1.0
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	2	0.46	34.9	103.7		-40.3		41.2	-0.4

②定常騒音の騒音予測

予測地点=[B]

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音レベル			夜間(22:00～6:00)		音源から予測地点までの				夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA} (dB)	L _{eqA} T (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間	28800	130.5		-42.3		13.7	13.7
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	124.5		-41.9		8.1	8.1
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	122.6		-41.8		8.2	8.2
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	121.3		-41.7		8.3	8.3
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	28800	121.2		-41.7		15.3	15.3
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	28800	121.3		-41.7		15.3	15.3
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	121.7		-41.7		8.3	8.3
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	120.4		-41.6		8.4	8.4
T402	給排気口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	139.2		-42.9		2.1	2.1
T403	給排気口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	137.0		-42.7		2.3	2.3
T404	給排気口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	136.8		-42.7		2.3	2.3

③変動騒音の騒音予測

予測地点=[B]

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音の時間平均値			夜間(22:00～6:00)		音源から予測地点までの				夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA-Avg} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA-Avg} (dB)	L _{eqA,T}

④衝撃騒音の騒音予測

予測地点=[B]

音源		音源の座標 (m)			基準距離の単発騒音暴露レベル			夜間 (22:00～6:00)			音源から予測地点までの			夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _A E (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A E (dB)	L _A eqT (dB)	
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	1台×6秒×6回	36	112.3		-41.0		30.0	1.0
S002	荷捌き作業荷下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	1台×10回	10	112.3		-41.0		40.6	6.0
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	1台×1回	1	112.3		-41.0		36.2	-8.4
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	1台×1回	1	112.3		-41.0		39.2	-5.4
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	1台×2回	2	109.3		-40.8		37.2	-4.4

予測地点＝〔C〕	X	Y	Z
予測地点座標＝	49.5	18.6	0.9

夜間の等価騒音レベル＝ 38.2 [45dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

- ①自動車騒音＝ 37.8
- ②定常騒音＝ 28.1
- ③変動騒音＝ -
- ④衝撃騒音＝ 12.0

①自動車騒音の騒音予測

予測地点＝〔C〕

記号	音源	主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		夜間(22:00～6:00)		主要分割中点から予測地点までの					夜間の等価騒音レベル	
		X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 △T	LeA (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LAeq (dB)	LAeqT (dB)
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	78	0.17	51.5	13.4		-22.5		52.3	26.6
C002	一般乗客車・乗用車	60.5	24.2	-0.3	82.0	手引き	78	0.15	52.1	12.4		-21.9		53.6	27.9
C003	一般乗客車・乗用車	50.1	27.5	-0.4	82.0	手引き	78	0.35	54.9	9.0		-19.1		59.2	33.5
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	78	0.17	51.3	13.7		-22.7		52.7	27.0
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	78	0.16	48.8	18.3		-25.2		49.3	23.6
C006	一般乗客車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	78	0.31	51.1	13.9		-22.9		53.1	27.4
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	78	0.34	44.5	29.7		-29.5		49.3	23.6
C008	一般乗客車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	78	0.22	43.4	34.1		-30.6		46.6	20.9
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	28.7	-0.2	82.0	手引き	78	0.43	51.2	13.9		-22.8		54.0	28.4
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	78	0.46	43.1	35.3		-30.9		47.6	21.9
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	78	0.29	38.5	59.6		-35.5		42.2	16.5
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	2	0.33	52.7	13.4		-22.5		56.5	14.9
C102	荷捌車/収集車・大型車	60.5	24.2	-0.3	83.2	2013モデル	2	0.29	53.3	12.4		-21.9		57.8	16.2
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	28.7	-0.2	83.2	2013モデル	2	0.86	52.4	13.9		-22.8		58.3	16.7
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	2	0.91	44.3	35.3		-30.9		51.8	10.2
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	2	0.58	39.7	59.6		-35.5		46.4	4.8
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	2	0.46	39.7	59.3		-35.5		45.7	4.1

②定常騒音の騒音予測

予測地点＝〔C〕

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音レベル			夜間(22:00～6:00)		音源から予測地点までの				夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{Aeq} (dB)	L _{AeqT} (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間	28800	62.9		-36.0		20.0	20.0
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	65.7		-36.4		13.6	13.6
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	55.1		-34.8		15.2	15.2
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	54.8		-34.8		15.2	15.2
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	28800	53.6		-34.6		22.4	22.4
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	28800	52.2		-34.4		22.6	22.6
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	51.2		-34.2		15.8	15.8
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	50.9		-34.1		15.9	15.9
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	70.9		-37.0		8.0	8.0
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	63.6		-36.1		8.9	8.9
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	62.8		-36.0		9.0	9.0

③変動騒音の騒音予測

予測地点＝〔C〕

音源		音源の座標(m)			基準距離の騒音の時間平均値			夜間(22:00～6:00)		音源から予測地点までの				夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LpA-Avg	周波数	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離	行路差	距離減衰	回折減衰	LpA-Avg	LpAeq
					(dB)	(Hz)								(dB)	(dB)

④衝撃騒音の騒音予測

予測地点＝〔C〕

音源		音源の座標 (m)			基準距離の単発騒音暴露レベル			夜間 (22:00～6:00)				音源から予測地点までの			夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LAeq (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間 (秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LAeq (dB)	LAeqT (dB)		
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	1台×6秒×6回	36	69.9		-36.9	34.1	5.1		
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	1台×10回	10	69.9		-36.9	44.7	10.1		
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	1台×1回	1	69.9		-36.9	40.3	-4.3		
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	1台×1回	1	69.9		-36.9	43.3	-1.3		
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	1台×2回	2	61.9		-35.8	42.2	0.6		

予測地点=[D]	X	Y	Z
予測地点座標=	8.3	67.7	1.5

夜間の等価騒音レベル= 34.9 [50dB以下]

- ・用途地域【指定無し】
- ・地域の類型【C類型】
- ・区域の区分【第3種区域】

①自動車騒音=	27.9
②定常騒音=	33.9
③変動騒音=	-
④衝撃騒音=	14.8

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		夜間(22:00~6:00)		主要分割中点から予測地点までの					予測地点=[D]	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	走行台数 (台)	走行時間 /T	LpA (dB)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LAE (dB)	LAsT (dB)
C001	一般乗用車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	78	0.17	36.8	72.5		-37.2		38.6	12.9
C002	一般乗用車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	78	0.15	37.7	65.0		-36.3		39.0	13.3
C003	一般乗用車・乗用車	40.3	27.5	-0.6	82.0	手引き	78	0.35	39.8	51.4		-34.2		44.4	18.7
C004	一般乗用車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	78	0.17	39.9	50.8		-34.1		42.1	16.4
C005	一般乗用車・乗用車	23.4	21.6	-0.6	82.0	手引き	78	0.16	40.3	48.5		-33.7		42.1	16.4
C006	一般乗用車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	78	0.31	36.8	72.3		-37.2		41.5	15.8
C007	一般乗用車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	78	0.34	37.6	66.0		-36.4		42.3	16.6
C008	一般乗用車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	78	0.22	39.4	53.8		-34.6		42.0	16.3
C009	一般乗用車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	78	0.43	39.4	53.6		-34.6		45.0	19.4
C010	一般乗用車・乗用車	58.9	67.8	-0.2	82.0	手引き	78	0.46	39.9	50.7		-34.1		46.4	20.7
C011	一般乗用車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	78	0.29	39.7	51.9		-34.3		43.6	17.9
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	2	0.33	38.0	72.5		-37.2		42.8	1.2
C102	荷捌車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	2	0.29	38.9	65.0		-36.3		43.2	1.6
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	2	0.86	40.6	53.6		-34.6		49.3	7.7
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	67.8	-0.2	83.2	2013モデル	2	0.91	41.1	50.7		-34.1		50.6	9.0
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	2	0.58	40.9	51.9		-34.3		47.8	6.2
C106	荷捌車/収集車・大型車	54.1	87.8	-0.1	83.2	2013モデル	2	0.46	41.2	50.0		-34.0		47.8	6.2

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離の騒音レベル			夜間 (22:00～6:00)		音源から予測地点までの				夜間の寄与騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA} (dB)	L _{eqT} (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	24時間	28800	25.5		-28.1		27.9	27.9
T201	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	34.5		-30.8		19.2	19.2
T202	室外機 (冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	29.8		-29.5		20.5	20.5
T203	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	31.2		-29.9		20.1	20.1
T204	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	28800	30.8		-29.8		27.2	27.2
T205	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	24時間	28800	30.2		-29.6		27.4	27.4
T206	室外機 (冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	29.4		-29.4		20.6	20.6
T207	室外機 (冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	24時間	28800	30.8		-29.8		20.2	20.2
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	23.0		-27.2		17.8	17.8
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	17.9		-25.1		19.9	19.9
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	24時間	28800	17.5		-24.9		20.1	20.1

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離の騒音の時間平均値			夜間 (22:00～6:00)		音源から予測地点までの				夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA-Avg} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間		距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA-Avg} (dB)	L _{eq,T} (dB)

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離の単発騒音暴露レベル			夜間(22:00~6:00)			音源から予測地点までの			夜間の等価騒音レベル	
記号	内容	X	Y	Z	LAE (dB)	周波数 (Hz)	根拠	騒音発生時間	(秒)	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LAE (dB)	L _{AsT} (dB)
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	71.0	2000	手引き	1台×6秒×6回	36	50.0		-34.0		37.0	8.0
S002	荷捌き作業荷下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	1台×10回	10	50.0		-34.0		47.6	13.0
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	1台×1回	1	50.0		-34.0		43.2	-1.4
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	1台×1回	1	50.0		-34.0		46.2	1.6
S005	荷捌き車運転席側ドア開音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	1台×2回	2	47.2		-33.5		44.5	2.9

③夜間の騒音レベル最大値の予測 (22:00~6:00)

予測地点=[a']	X	Y	Z
予測地点座標=	78.0	86.3	0.7

夜間の騒音レベルの最大値= 53.9 [45dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音=	52.6
②定常騒音=	24.4
③変動騒音=	—
④衝撃騒音=	53.9

①自動車騒音の騒音予測

予測地点=[a']

記号	内容	音源の座標(m)			A特性音響パワーレベル		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
		X	Y	Z	LWA (dB)	振動	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎最大音源
C001	一般乗用車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	68.2		-36.7		37.3	
C002	一般乗用車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	62.1		-35.9		38.1	
C003	一般乗用車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	62.1		-35.9		38.1	
C004	一般乗用車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	70.8		-37.0		37.0	
C005	一般乗用車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	79.7		-38.0		36.0	
C006	一般乗用車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	56.8		-35.1		38.9	
C007	一般乗用車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	39.7		-32.0		42.0	
C008	一般乗用車・乗用車	67.8	48.9	-0.2	82.0	手引き	38.8		-31.8		42.2	
C009	一般乗用車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	40.9		-32.2		41.8	
C010	一般乗用車・乗用車	58.9	75.4	-0.3	82.0	手引き	22.0		-26.9		47.1	
C011	一般乗用車・乗用車	65.2	90.5	-0.8	82.0	手引き	13.5		-22.6		51.4	
C101	荷搬車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	68.2		-36.7		38.5	
C102	荷搬車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	62.1		-35.9		39.3	
C103	荷搬車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	40.9		-32.2		43.0	
C104	荷搬車/収集車・大型車	58.9	75.4	-0.3	83.2	2013モデル	22.0		-26.9		48.3	
C105	荷搬車/収集車・大型車	65.2	90.5	-0.8	83.2	2013モデル	13.5		-22.6		52.6	*
C106	荷搬車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	21.4		-26.6		48.6	

②定常騒音の騒音予測

予測地点=[a']

記号	内容	音源の座標(m)			基準距離における騒音レベル			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
		X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	振動	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎最大音源
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	47.9		-33.6		22.4	
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	39.6		-32.0		18.0	
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	43.3		-32.7		17.3	
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	42.0		-32.5		17.5	
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	42.6		-32.6		24.4	*
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	43.6		-32.8		24.2	
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	44.8		-33.0		17.0	
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	43.5		-32.8		17.2	
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	54.4		-34.7		10.3	
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	55.2		-34.8		10.2	
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	55.4		-34.9		10.1	

③変動騒音の騒音予測

予測地点=[a']

記号	内容	音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
		X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	振動	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)	騒音種別毎最大音源

④衝撃騒音の騒音予測

予測地点=[a']

記号	内容	音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
		X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	振動	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)	騒音種別毎最大音源
S001	荷搬き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	24.3		-27.7		49.3	
S002	荷搬き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	24.3		-27.7		53.9	*
S003	荷搬き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	24.3		-27.7		49.5	
S004	荷搬き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	24.3		-27.7		52.5	
S005	荷搬き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	24.9		-27.9		50.1	

予測地点 = [b']	X	Y	Z
予測地点座標 =	94.3	35.6	0.8

夜間の騒音レベルの最大値 = 48.7 [45dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音 =	48.7
②定常騒音 =	20.6
③変動騒音 =	-
④衝撃騒音 =	45.1

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				予測地点 = [b'] 夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A (dB)	騒音種別毎 最大音源
C001	一般乗客車・乗用車	65.9	15.3	-0.6	82.0	手引き	34.9		-30.8		43.2	
C002	一般乗客車・乗用車	62.3	20.6	-0.4	82.0	手引き	35.3		-31.0		43.0	
C003	一般乗客車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	37.2		-31.4		42.6	
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	56.0		-35.0		39.0	
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	64.3		-36.2		37.8	
C006	一般乗客車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	19.2		-25.7		48.3	
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	18.4		-25.3		48.7	*
C008	一般乗客車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	27.3		-28.7		45.3	
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	35.9	-0.1	82.0	手引き	35.3		-31.0		43.0	
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	39.2		-31.9		42.1	
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	54.5		-34.7		39.3	
C101	荷捌車/収集車・大型車	65.9	15.3	-0.6	83.2	2013モデル	34.9		-30.8		44.4	
C102	荷捌車/収集車・大型車	62.3	20.6	-0.4	83.2	2013モデル	35.3		-31.0		44.2	
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	35.9	-0.1	83.2	2013モデル	35.3		-31.0		44.2	
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	39.2		-31.9		43.3	
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	54.5		-34.7		40.5	
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	54.8		-34.8		40.4	

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベル			音源から予測地点までの				予測地点 = [b'] 夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _A (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A (dB)	騒音種別毎 最大音源
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	76.6		-37.7		18.3	
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	73.3		-37.3		12.7	
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	67.8		-36.6		13.4	
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	66.6		-36.5		13.5	
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	66.1		-36.4		20.6	
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	65.7		-36.4		20.6	*
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	65.7		-36.3		13.7	
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	64.5		-36.2		13.8	
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	86.0		-38.7		6.3	
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	81.7		-38.2		6.8	
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	81.3		-38.2		6.8	

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				予測地点 = [b'] 夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _A Fmax (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A Fmax (dB)	騒音種別毎 最大音源

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				予測地点 = [b'] 夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _A Fmax (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _A Fmax (dB)	騒音種別毎 最大音源
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	66.5		-36.5		40.5	
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	66.5		-36.5		45.1	*
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	66.5		-36.5		40.7	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	66.5		-36.5		43.7	
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	60.4		-35.6		42.4	

予測地点=[c']	X	Y	Z
予測地点座標=	46.3	22.6	1.1

夜間の騒音レベルの最大値= 59.6 [45dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音=	59.6
②定常騒音=	23.4
③変動騒音=	-
④衝撃騒音=	45.2

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標 (m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎最大音源
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	16.7		-24.5		49.5	
C002	一般乗客車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	13.6		-22.7		51.3	
C003	一般乗客車・乗用車	46.2	27.5	-0.5	82.0	手引き	5.2		-14.4		59.6	*
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	8.9		-19.0		55.0	
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	14.9		-23.5		50.5	
C006	一般乗客車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	17.0		-24.6		49.4	
C007	一般乗客車・乗用車	75.9	32.7	-0.5	82.0	手引き	31.3		-29.9		44.1	
C008	一般乗客車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	31.5		-30.0		44.0	
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	28.7	-0.2	82.0	手引き	14.1		-23.0		51.0	
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	32.6		-30.3		43.7	
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	56.3		-35.0		39.0	
C101	荷捌き車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	16.7		-24.5		50.7	
C102	荷捌き車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	13.6		-22.7		52.5	
C103	荷捌き車/収集車・大型車	58.9	28.7	-0.2	83.2	2013モデル	14.1		-23.0		52.2	
C104	荷捌き車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	32.6		-30.3		44.9	
C105	荷捌き車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	56.3		-35.0		40.2	
C106	荷捌き車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	56.1		-35.0		40.2	

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベル		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	58.2		-35.3		20.7
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	61.4		-35.8		14.2
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	50.6		-34.1		15.9
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	50.4		-34.0		16.0
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	49.2		-33.8		23.2
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	47.8		-33.6		23.4
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	46.7		-33.4		16.6
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	46.4		-33.3		16.7
T402	給排気口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	66.1		-36.4		8.6
T403	給排気口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	58.7		-35.4		9.6
T404	給排気口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	57.9		-35.3		9.7

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベルの最大値		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベルの最大値		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	66.3		-36.4		40.6
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	66.3		-36.4		45.2
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	66.3		-36.4		40.8
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	66.3		-36.4		43.8
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	58.3		-35.3		42.7

予測地点=[d']	X	Y	Z
予測地点座標=	21.9	67.7	0.6

夜間の騒音レベルの最大値= 50.0 [50dB以下]

・用途地域【指定無し】
・地域の類型【C類型】
・区域の区分【第3種区域】

①自動車騒音=	43.8
②定常騒音=	32.4
③変動騒音=	-
④衝撃騒音=	50.0

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎 最大音源
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	62.9		-36.0		38.0	
C002	一般乗客車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	55.0		-34.8		39.2	
C003	一般乗客車・乗用車	40.3	27.5	-0.6	82.0	手引き	44.1		-32.9		41.1	
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	43.9		-32.8		41.2	
C005	一般乗客車・乗用車	23.4	21.6	-0.6	82.0	手引き	46.1		-33.3		40.7	
C006	一般乗客車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	62.5		-35.9		38.1	
C007	一般乗客車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	53.2		-34.5		39.5	
C008	一般乗客車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	41.0		-32.3		41.7	
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	40.9		-32.2		41.8	
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	67.8	-0.2	82.0	手引き	37.0		-31.4		42.6	
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	38.6		-31.7		42.3	
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	62.9		-36.0		39.2	
C102	荷捌車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	55.0		-34.8		40.4	
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	40.9		-32.2		43.0	
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	67.8	-0.2	83.2	2013モデル	37.0		-31.4		43.8	*
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	38.6		-31.7		43.5	
C106	荷捌車/収集車・大型車	56.1	83.1	-0.2	83.2	2013モデル	37.5		-31.5		43.7	

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベル			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎 最大音源
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	15.1		-23.6		32.4	*
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	23.6		-27.4		22.6	
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	16.9		-24.6		25.4	
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	18.2		-25.2		24.8	
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	17.8		-25.0		32.0	
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	17.1		-24.7		32.3	
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	16.3		-24.3		25.7	
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	17.7		-24.9		25.1	
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	17.3		-24.7		20.3	
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	9.6		-19.7		25.3	
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	8.8		-18.9		26.1	

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)	騒音種別毎 最大音源

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)	騒音種別毎 最大音源
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	38.0		-31.6		45.4	
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	38.0		-31.6		50.0	*
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	38.0		-31.6		45.6	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	38.0		-31.6		48.6	
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	34.3		-30.7		47.3	

(住居側)

予測地点=[A]	X	Y	Z
予測地点座標=	90.0	97.7	1.5

夜間の騒音レベルの最大値= 50.1 [45dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音=	46.9
②定常騒音=	21.7
③変動騒音=	—
④衝撃騒音=	50.1

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA} (dB)	騒音種別毎最大音源
C001	一般乗用車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	82.5		-38.3		35.7	
C002	一般乗用車・乗用車	59.1	27.2	-0.2	82.0	手引き	77.0		-37.7		36.3	
C003	一般乗用車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	77.1		-37.7		36.3	
C004	一般乗用車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	87.0		-38.8		35.2	
C005	一般乗用車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	95.9		-39.6		34.4	
C006	一般乗用車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	69.6		-36.8		37.2	
C007	一般乗用車・乗用車	71.1	47.2	-0.2	82.0	手引き	53.9		-34.6		39.4	
C008	一般乗用車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	53.2		-34.5		39.5	
C009	一般乗用車・乗用車	58.9	50.1	0.0	82.0	手引き	56.8		-35.1		38.9	
C010	一般乗用車・乗用車	58.9	75.4	-0.3	82.0	手引き	38.3		-31.7		42.3	
C011	一般乗用車・乗用車	65.2	90.5	-0.8	82.0	手引き	25.9		-28.3		45.7	
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	82.5		-38.3		36.9	
C102	荷捌車/収集車・大型車	59.1	27.2	-0.2	83.2	2013モデル	77.0		-37.7		37.5	
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	50.1	0.0	83.2	2013モデル	56.8		-35.1		40.1	
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	75.4	-0.3	83.2	2013モデル	38.3		-31.7		43.5	
C105	荷捌車/収集車・大型車	65.2	90.5	-0.8	83.2	2013モデル	25.9		-28.3		46.9	*
C106	荷捌車/収集車・大型車	56.1	83.1	-0.2	83.2	2013モデル	36.9		-31.3		43.9	

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベル		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _{pA} (dB)	周波数 (Hz)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{pA} (dB)
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	62.2		-35.9		20.1
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	53.3		-34.5		15.5
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	58.6		-35.4		14.6
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	57.3		-35.2		14.8
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	58.1		-35.3		21.7
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	59.2		-35.4		21.6
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	60.4		-35.6		14.4
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	59.2		-35.4		14.6
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	67.6		-36.6		8.4
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	69.5		-36.8		8.2
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	69.8		-36.9		8.1

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _{A,Fmax} (dB)	周波数 (Hz)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{A,Fmax} (dB)

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値		音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _{A,Fmax} (dB)	周波数 (Hz)	振機	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{A,Fmax} (dB)
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	37.4		-31.5		45.5
S002	荷捌き作業台下り音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例表測	37.4		-31.5		50.1
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例表測	37.3		-31.4		45.8
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例表測	37.3		-31.4		48.8
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例表測	40.1		-32.1		45.9

予測地点=[B]	X	Y	Z
予測地点座標=	156.4	42.6	1.4

夜間の騒音レベルの最大値= 40.6 [45dB以下]

- ・用途地域【第一種住居地域】
- ・地域の類型【B類型】
- ・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音=	35.9
②定常騒音=	15.3
③変動騒音=	-
④衝撃騒音=	40.6

①自動車騒音の騒音予測

音源		主要分割中点座標(m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	機種	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎 最大音源
C001	一般乗客車・乗用車	67.5	13.0	-0.7	82.0	手引き	93.7		-39.4		34.6	
C002	一般乗客車・乗用車	62.3	20.6	-0.4	82.0	手引き	96.7		-39.7		34.3	
C003	一般乗客車・乗用車	58.0	27.5	-0.2	82.0	手引き	99.6		-40.0		34.0	
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	118.5		-41.5		32.5	
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	126.7		-42.1		31.9	
C006	一般乗客車・乗用車	76.1	29.5	-0.5	82.0	手引き	81.4		-38.2		35.8	
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	80.8		-38.1		35.9	*
C008	一般乗客車・乗用車	70.2	48.3	-0.2	82.0	手引き	86.4		-38.7		35.3	
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	43.0	-0.1	82.0	手引き	97.5		-39.8		34.2	
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	98.0		-39.8		34.2	
C011	一般乗客車・乗用車	62.6	84.7	-0.6	82.0	手引き	102.8		-40.2		33.8	
C101	荷捌車/収集車・大型車	67.5	13.0	-0.7	83.2	2013モデル	93.7		-39.4		35.8	
C102	荷捌車/収集車・大型車	62.3	20.6	-0.4	83.2	2013モデル	96.7		-39.7		35.5	
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	43.0	-0.1	83.2	2013モデル	97.5		-39.8		35.4	
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	98.0		-39.8		35.4	
C105	荷捌車/収集車・大型車	62.6	84.7	-0.6	83.2	2013モデル	102.8		-40.2		35.0	
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	103.7		-40.3		34.9	

②定常騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベル			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	機種	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB)	騒音種別毎 最大音源
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	130.5		-42.3		13.7	
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	124.5		-41.9		8.1	
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	122.6		-41.8		8.2	
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	121.3		-41.7		8.3	
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	121.2		-41.7		15.3	*
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	121.3		-41.7		15.3	
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	121.7		-41.7		8.3	
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	120.4		-41.6		8.4	
T402	給排水口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	139.2		-42.9		2.1	
T403	給排水口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	137.0		-42.7		2.3	
T404	給排水口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	136.8		-42.7		2.3	

③変動騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	機種	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)	騒音種別毎 最大音源

④衝撃騒音の騒音予測

音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	LpA, Fmax (dB)	周波数 (Hz)	機種	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA, Fmax (dB)	騒音種別毎 最大音源
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	112.3		-41.0		36.0	
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	112.3		-41.0		40.6	*
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	112.3		-41.0		36.2	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	112.3		-41.0		39.2	
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	109.3		-40.8		37.2	

予測地点＝【 C 】	X	Y	Z
予測地点座標＝	49.5	18.6	0.9

夜間の騒音レベルの最大値＝ 54.9 [45dB以下]

・用途地域【第一種住居地域】
・地域の類型【B類型】
・区域の区分【第2種区域】

①自動車騒音＝	54.9
②定常騒音＝	22.6
③変動騒音＝	—
④衝撃騒音＝	44.7

①自動車騒音の騒音予測

予測地点＝【 C 】											
音源		主要分割中点座標 (m)			A特性音響パワーレベル		主要分割中点から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値
記号	内容	X	Y	Z	LWA (dB)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB) 騒音種別毎最大音源
C001	一般乗客車・乗用車	62.7	19.8	-0.4	82.0	手引き	13.4		-22.5		51.5
C002	一般乗客車・乗用車	60.5	24.2	-0.3	82.0	手引き	12.4		-21.9		52.1
C003	一般乗客車・乗用車	50.1	27.5	-0.4	82.0	手引き	9.0		-19.1		54.9 *
C004	一般乗客車・乗用車	38.9	27.2	-0.6	82.0	手引き	13.7		-22.7		51.3
C005	一般乗客車・乗用車	31.5	21.6	-0.6	82.0	手引き	18.3		-25.2		48.8
C006	一般乗客車・乗用車	63.2	20.7	-0.4	82.0	手引き	13.9		-22.9		51.1
C007	一般乗客車・乗用車	76.5	30.9	-0.5	82.0	手引き	29.7		-29.5		44.5
C008	一般乗客車・乗用車	59.5	51.2	0.0	82.0	手引き	34.1		-30.6		43.4
C009	一般乗客車・乗用車	58.9	28.7	-0.2	82.0	手引き	13.9		-22.8		51.2
C010	一般乗客車・乗用車	58.9	52.6	0.0	82.0	手引き	35.3		-30.9		43.1
C011	一般乗客車・乗用車	59.3	77.4	-0.3	82.0	手引き	59.6		-35.5		38.5
C101	荷捌車/収集車・大型車	62.7	19.8	-0.4	83.2	2013モデル	13.4		-22.5		52.7
C102	荷捌車/収集車・大型車	60.5	24.2	-0.3	83.2	2013モデル	12.4		-21.9		53.3
C103	荷捌車/収集車・大型車	58.9	28.7	-0.2	83.2	2013モデル	13.9		-22.8		52.4
C104	荷捌車/収集車・大型車	58.9	52.6	0.0	83.2	2013モデル	35.3		-30.9		44.3
C105	荷捌車/収集車・大型車	59.3	77.4	-0.3	83.2	2013モデル	59.6		-35.5		39.7
C106	荷捌車/収集車・大型車	58.7	77.2	-0.3	83.2	2013モデル	59.3		-35.5		39.7

②定常騒音の騒音予測

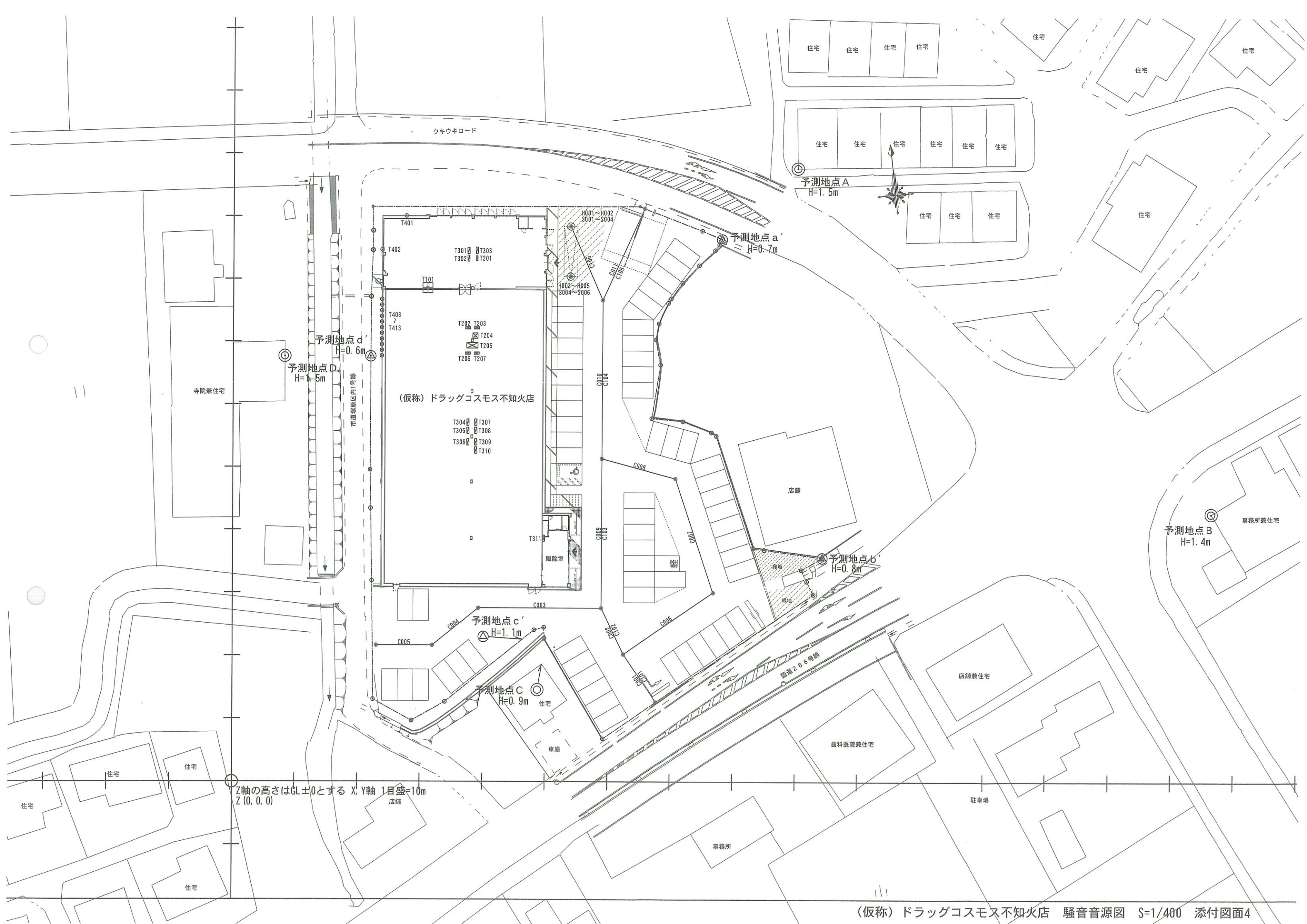
予測地点＝【 C 】												
音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベル			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値
記号	内容	X	Y	Z	LpA (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	LpA (dB) 騒音種別毎 最大音源
T101	キュービクル	31.0	78.5	5.8	56.0	不明	類似カタログ値	62.9		-36.0		20.0
T201	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	83.3	5.8	50.0	不明	カタログ値	65.7		-36.4		13.6
T202	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	55.1		-34.8		15.2
T203	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	72.2	5.8	50.0	不明	カタログ値	54.8		-34.8		15.2
T204	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.6	70.9	5.8	57.0	不明	カタログ値	53.6		-34.6		22.4
T205	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.1	69.4	5.8	57.0	不明	カタログ値	52.2		-34.4		22.6
T206	室外機(冷凍・冷蔵用)	37.4	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	51.2		-34.2		15.8
T207	室外機(冷凍・冷蔵用)	38.8	68.1	5.8	50.0	不明	カタログ値	50.9		-34.1		15.9
T402	給排気口	23.7	84.6	3.2	45.0	不明	カタログ値	70.9		-37.0		8.0
T403	給排気口	23.7	76.7	3.2	45.0	不明	カタログ値	63.6		-36.1		8.9
T404	給排気口	23.7	75.8	3.2	45.0	不明	カタログ値	62.8		-36.0		9.0

③変動騒音の騒音予測

③変動騒音の騒音予測												予測地点＝【 C 】	
音源		音源の座標(m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _{A, Fmax}	周波数	根拠	距離	行路差	距離減衰	回折減衰	L _{A, Fmax}	騒音種別毎 最大音源
					(dB)	(Hz)						(m)	

④衝撃騒音の騒音予測

予測地点＝【 C 】													
音源		音源の座標 (m)			基準距離における騒音レベルの最大値			音源から予測地点までの				夜間の騒音レベルの最大値	
記号	内容	X	Y	Z	L _{A, Fmax} (dB)	周波数 (Hz)	根拠	距離 (m)	行路差 (δ)	距離減衰 (dB)	回折減衰 (dB)	L _{A, Fmax} (dB)	騒音種別毎 最大音源
S001	荷捌き作業台車走行騒音	53.8	88.4	-0.1	77.0	1000	手引き	69.9		-36.9		40.1	
S002	荷捌き作業台下ろし音	53.8	88.4	-0.1	81.6	1000	類似例実測	69.9		-36.9		44.7	*
S003	荷捌き車荷台側ドア開音	53.8	88.4	0.8	77.2	1000	類似例実測	69.9		-36.9		40.3	
S004	荷捌き車荷台側ドア閉音	53.8	88.4	0.8	80.2	2000	類似例実測	69.9		-36.9		43.3	
S005	荷捌き車運転席側ドア開閉音	53.8	80.4	0.8	78.0	1000	類似例実測	61.9		-35.8		42.2	

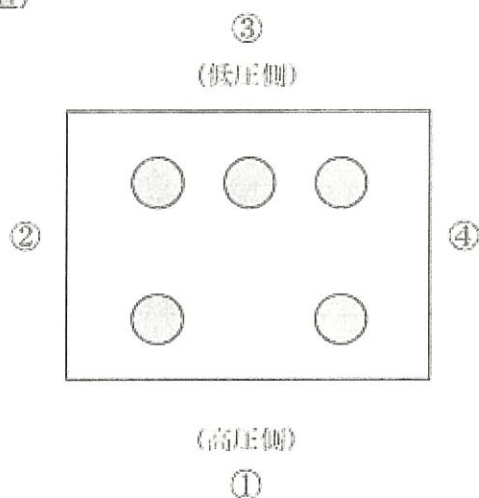


參考資料

騒音試験

定格：HCR-S21A-60Hz-200kVA-6600V-210/105V（単三）

（測定位置）



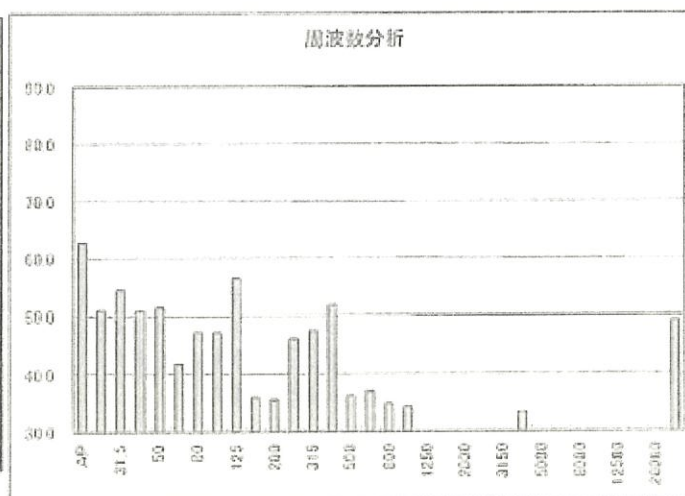
測定結果

単位：dB(A)

測定箇所	①	②	③	④			平均値	規格値
測定値	49.0	48.0	49.0	49.5			48.9	56
暗騒音		32.0		32.0			32.0	

周波数特性

(Hz)	(dB)	(Hz)	(dB)
AP	62.6	800	34.8
25	50.9	1000	34.3
31.5	54.4	1250	30.0
40	50.7	1600	30.0
50	51.5	2000	30.0
63	41.7	2500	30.0
80	47.1	3150	30.0
100	47.2	4000	33.4
125	56.4	5000	30.0
160	36.0	6300	30.0
200	35.6	8000	30.0
250	46.1	10000	30.0
315	47.4	12500	30.0
400	51.9	16000	30.0
500	36.2	20000	30.0
630	37.1	A	49.1



日立空冷式屋外設置型R404A対応インバータスクロール冷凍機 仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型 式	KX-R6AV1
使 用 冷 媒 (封入量)		—	R404A/0(現地封入)
蒸 発 温 度 使 用 範 囲		℃	－45～－5
電 源		—	三相 200V 50/60Hz
性 能	周 囲 温 度	℃	32
	蒸 発 温 度	℃	－10
	吸 入 ガ ス 温 度	℃	18
	冷 凍 能 力	kW	15.0 (75Hz運転時)
法 定 冷 凍 能 力		トン	3.05
高 圧 ガ ス 保 安 法 区 分		—	届出不要
外 形	外 装 (マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5) 注(4)
	幅	mm	1290
	奥 行	mm	560
	高 さ	mm	1585
圧 縮 機	型 式	—	FL600DLV-90A3
	定 格 出 力	kW	4.5
	吐 出 量	m ³ /h	25.0 注(2)
	冷 却 方 式	—	冷媒液冷却方式
冷 凍 機 油	始 動 電 流	A	153/139 注(3)
	種 類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32D
凝 縮 器	封 入 量	L	1.7
	型 式	—	多通路クロスフィン式
	送 風 機	型 式 × 台 数	φ440プロペラファン×2
	モ ー タ ー	風 量 (最 大)	83/90
受 液 器	定 格 出 力 (極 数) × 台 数	kW	0.08(6) × 2
	内 容 積	L	13.5
運 転 調 整 装 置	運 転 スイッチ	—	運転/停止
	表 示 灯	—	運転、保護、商用、警報(各種コード表示)
制 御 装 置	凝 縮 圧 力 制 御	—	ファンスピード制御
	高 圧 圧 力 遮 断 装 置	MPa	3.0 OFF(手動復帰)
保 護 装 置	低 圧 圧 力 遮 断 装 置	MPa	(コントローラのバックアップ用)0.1 OFF(出荷時)
	電 流 センサー (CT) 設 定 値 (圧 縮 機 用)	A	30.0
	吐 出 ガ ス 過 熱 防 止 サーマスタット	℃	130
	ヒューズ	動 力 回 路 用	50
そ の 他	操 作 回 路 用	A	5
	逆 相 防 止 器 (コ ン ト ロ ー ラ ー 内 蔵)	—	
冷 媒 配 管	ガ ス 入 口	mm	φ28.58 (ろう付け接続)
	液 出 口	mm	φ12.7 (フレア接続)
質 量	製 品 質 量	kg	240
	梱 包 質 量	kg	255
運 転 音		dB(A)	50(46) 注(1)
内 蔵 品		—	高圧連成計, 低圧連成計, ドライヤー, サイトグラス

注(1)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面1m、高さ1mの位置において、
 運転周波数60Hz、蒸発温度－10℃、コンデンサーの周囲温度32℃にて運転した
 場合の値(Aスケール)を示します。また、カッコ内は、夜間などの周囲温度が、25℃
 以下となった場合の値(Aスケール)を示します。なお、運転条件が異なる場合や、周囲
 の反響などの影響を受ける実際の据え付け状態では表示値より大きくなります。

(2)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は80Hz時の値を示します。

(3)始動電流は商用電源で始動したときの値を示します。

(4)吹出ダクトの外装色はページジュとなります。

品名

仕様表

日立ジョンソンコントロールズ
空調株式会社

清水図番

G0000081977

作成日

2021-07-28

L296118L18

日立空冷式屋外設置型スクロールマルチ冷凍機 仕様表

(50/60Hz)

項目 (単位)		型 式	KX-RM20A	KX-RM20AM
使 用 冷 媒	—		R404A	
蒸 発 温 度 使 用 範 囲	℃		-45~-5	-20~-5
電 源	—		AC3φ 200V 50/60Hz	
性 能	周 囲 温 度	℃	32	
	蒸 発 温 度	℃	-40	-10
	吸 入 ガ ス 温 度	℃	18	
	冷 凍 能 力	kW	12.5/15.0	40.0/45.0
電 気 特 性	消 費 電 力	kW	15.7/18.2	19.2/23.6
	運 転 電 流	A	56.4/57.2	65.0/73.5
	力 率	%	80/92	85/93
	始 動 電 流	A	299/282	
法 定 冷 凍 能 力	トン		7.58/9.14	
高 圧 ガ ス 保 安 法 区 分	—		届出不要	
外 形	外 装 (マンセル記号)	—	ナチュラルグレー (1.0Y 8.5/0.5) 注 (2)	
	幅	mm	1910	
	奥 行	mm	750	
	高 さ	mm	1645	
圧 縮 機	型 式 × 台 数	—	FL1000EL-180A3×2	
	定 格 出 力	kW	7.4×2	
	吐 出 量	m ³ /h	62.20/74.96	
	冷 却 方 式	—	冷媒液冷却方式	
冷 機 油	種 類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32D	
	封 入 量	ℓ	5.0×2	
凝 縮 器	型 式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	—	φ644プロペラファン×2	
	風 量 (最大)	m ³ /min	330/354	
	モータ 定格出力 (極数) × 台数	W	275 (6) × 2	
受 液 器 内 容 積	ℓ		50	
運 転 調 節 装 置	運 転 ス イ ッ チ	—	運転/停止	
	表 示 灯	—	運転、警報 (各種コード表示)	
制 装 御 装 置	凝 縮 圧 力 制 御	—	ファンスピード制御	
	容 量 制 御	%	0-50-100	
保 護 装 置	高 圧 圧 力 遮 断 装 置	MPa	3.0 OFF (手動復帰)	
	低 圧 圧 力 遮 断 装 置	MPa	0.0 OFF (出荷時) (応急運転時のみ使用)	
	溶 栓	口 径	5	
		溶 解 温 度	72	
	電流センサ (CT) 設定値 (圧縮機用)	A	60×2	
	吐出ガス過熱防止サーミスタ	℃	110 (自動復帰)	
	配線用遮断器 (圧縮機用)	A	60×2	
	ヒューズ	操 作 回 路 用	5	
		コンデンサファンモータ用	10	
	そ の 他	—	送風機インターナルサーモスタット内蔵、逆相防止器 (コントローラ内蔵)	
冷 媒 配 管	ガ ス 入 口	mm	φ44.45 (ロー付接続)	
	液 出 口	mm	φ22.0 (ロー付接続)	
	ホ ッ ト ガ ス 配 管	mm	φ25.4 (ロー付接続)	
質 量	製 品 質 量	kg	550	
	梱 包 質 量	kg	550	
騒 音 値	dB		54/55 (低騒音モード)	56/57 (低騒音モード)
内 蔵 品	—		高圧連成計、低圧連成計、ドライヤ、サイトグラス	

注 (1) 騒音値は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度32℃、蒸発温度A形-40℃、AM形-10℃、吸入ガス温度18℃、ファン特性低騒音モード、測定位置：製品正面1m、高さ1mにおける値 (Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなりますので、据付に当たっては、据付場所の環境には十分ご注意ください。

(2) 吹出しダクトの外装色はベージュとなります。

製図	タキ.カ	2010-04-20	品名 仕様表	日立アプライアンス 株式会社	清水国香 317R119527	入庫 2010 04-29
審査	タキ.カ	2010-04-20				
承認	カウギ.ケ	2010-04-20				

仕様

室 外 機 形 名			ROA-RP2243HS	ROA-RP-2803HS
種 類	機 能		冷房・暖房兼用形	
	ユ ニ ッ ト 構 成		分離形	
	凝 縮 器 の 冷 却 方 式		空冷式	
	送 風 方 式		直吹き形	
電 源			三相 200V	三相 200V
圧 縮 機 電 動 機 定 格 出 力 (kW)			4.74	7.16
性 能	定 格 冷 房 標 準 能 力 (kW)		20.0	25.0
	冷 房 能 力 範 囲 (kW)		4.9～22.4	4.9～28.0
	定 格 暖 房 標 準 能 力 (kW)		22.4	28.0
	暖 房 能 力 範 囲 (kW)		4.6～28.0	4.6～35.0
	最 大 暖 房 低 温 能 力 (kW)		22.1	24.0
定 格 騒 音	音 圧 レ ベ ル ※ 1	冷房 (dB(A))	58	61
		暖房 (dB(A))	60	63
	音響パワーレベル ※ 2	冷房 (dB(A))	76	78
		暖房 (dB(A))	76	80
総 質 量 (kg)			141	141
外 形 寸 法	高 さ (mm)		1,550	1,550
	幅 (mm)		1,010	1,010
	奥 行 (mm)		370	370
冷 媒 (R32) (kg)			5.2	5.2

※ 1 : 音圧レベル (SPL) は、JIS B 8616 : 2006 に準拠した値です。

※ 2 : 音響パワーレベル (PWL) は、JIS B 8616 : 2015 に準拠した値です。

- 上記の仕様値は、天井カセット形 4 方向吹出しタイプの室内ユニットとの組み合わせの場合です。その他の室内ユニットとの組み合わせの場合は、カタログなどをご覧ください。
- 製品は改良のため、仕様の一部を変えることがあります。
- 電気特性は製品に貼り付けてある装置銘板をご覧ください。
- 外気温が低くなると圧縮機保護のため、200V 電源から圧縮機に通電し、予熱するようになっていきますので、シーズン中は電源ブレーカーを入れたままご使用ください。この場合の消費電力は、25W ~ 80W です。
- 地球温暖化係数 (GWP) R32 : 675

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

省エネ法に関する表示については、別紙の《省エネ法に関する表示》をご覧ください。

仕様

室 外 機 形 名			ROA-RP1121H	ROA-RP1401H	ROA-RP1601H
種 類	機 能		冷房・暖房兼用形		
	ユ ニ ッ ト 構 成		分離形		
	凝 縮 器 の 冷 却 方 式		空冷式		
	送 風 方 式		直吹き形		
電 源			三相 200V		
圧縮機電動機定格出力 (kW)			2.26	3.36	4.06
性 能	定格冷房標準能力 (kW)		10.0	12.5	14.0
	冷 房 能 力 範 囲 (kW)		3.1～11.2	3.1～14.0	3.1～16.0
	定格暖房標準能力 (kW)		10.0	12.5	14.0
	暖 房 能 力 範 囲 (kW)		2.6～12.5	2.6～16.0	2.6～18.0
	最大暖房低温能力 (kW)		12.3	14.6	15.1
定 格 騒 音	音 圧 レ ベ ル ※1	冷房 (dB(A))	57	57	58
		暖房 (dB(A))	58	58	58
	音響パワーレベル ※2	冷房 (dB(A))	73	73	74
		暖房 (dB(A))	74	74	74
総 質 量 (kg)			75	75	78
外 形 寸 法	高 さ (mm)		1,050	1,050	1,050
	幅 (mm)		1,010	1,010	1,010
	奥 行 (mm)		370	370	370
冷 媒 (R32) (kg)			2.20	2.20	2.40

※1：音圧レベル (SPL) は、JIS B 8616：2006 に準拠した値です。

※2：音響パワーレベル (PWL) は、JIS B 8616：2015 に準拠した値です。

- 上記の仕様値は、天井カセット形 4 方向吹出しタイプの室内ユニットとの組み合わせの場合です。その他の室内ユニットとの組み合わせの場合は、カタログなどをご覧ください。
- 製品は改良のため、仕様の一部を変えることがあります。
- 電気特性は製品に貼り付けてある装置銘板をご覧ください。
- 外気温が低くなると圧縮機保護のため、200V 電源から圧縮機に通電し、予熱するようになっていきますので、シーズン中は電源ブレーカーを入れたままご使用ください。この場合の消費電力は、約 50W です。
- 地球温暖化係数 (GWP) R32：675

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

省エネ法に関する表示については、別紙の《省エネ法に関する表示》をご覧ください。

仕 様 書

RAS-4014T(W)

JIS C 9612:2013対応

東芝ルームエアコン

項目		形名	室内 室外				RAS-4014T(W) RAS-4014AT	
名称			東芝ルームエアコン [※] イシヨナ(スプリット形)					
機能による種類			冷房・暖房兼用					
冷房能力		定格能力(kW)	4.0					
			(0.7～ 4.3)					
暖房能力		定格能力(kW)	5.0					
			(0.7～ 6.2)					
		低温能力(kW)	4.5					
C O P		冷房時	3.17					
		暖房時	3.52					
		冷暖房平均時	3.35					
電気特性	電源	相	単相					
		電圧(V)	100					
		周波数(Hz)	50/60					
	合計		冷房時	暖房時		暖房低温時		
		運転電流(A)	13.13	14.79(最大 20.0)		-		
		消費電力(W)	1260(130～ 1370)	1420(150～ 1850)		1640		
		力率(%)	96	96		-		
		始動電流(A)	14.79					
期間消費電力量 (kWh)		冷房時	暖房時		期間合計			
		446	1,098		1,544			
通年エネルギー消費効率 APF			4.9					
運転音 (音響パワーレベル)			冷房時		暖房時		暖房低温時	
			室内	室外	室内	室外	室内	室外
			62	65	61	67	-	-
外形寸法		高さ(mm) 幅(mm) 奥行(mm)	室内		室外			
			250		550			
			795		780			
			230		290			
質量(kg)			10	34.5				
冷媒形名			-	R32 (GWP 675)				
冷媒封入量(kg)			-	0.84				
設計圧力(MPa)			4.17					
圧縮機出力(W)			-		800			
送風機出力(W)			30		43			
風量切替段数			5(強/弱/微/しずか/パワフル)		4(自動切替)			
コンセント・電源プラグ			ILコンセント 125V 20A		ILプラグ 125V 20A			
電源コード 機外長(m)			1.3		-			
据付仕様	配管方式		フレ					
	内外接続配管径(mm)	液側	φ6.35					
		ガス側	φ9.52					
	内外接続配線径(mm)		φ2.0(3芯 Fケーブル 1本)					
	チャージレス長(m)		15					
	接続配管長(m)		20(配管長が15mを超える場合は20g/m冷媒追加)					
	落差(m)		10					
	室内機配管取り出し方向		右、左、後、左後、右下、左下					
室内カラー	記号		W					
	カタログ記載名		ホワイト					
室外カラー	外観色 (マンセル)		シルキーシェード(1Y8.5/0.5)					

- 仕様表はJIS条件による測定値で、2024年1月9日現在のものです。
- 室外機ユニット外形寸法には、バックドバルブカバーと脚部の突起部分は含まれていません。
- 本仕様書は予告なく変更することがあります。

(参考) JIS C 9612:2005による表示

(参考) 2013.6.10付2012-2013年度公表

期間消費電力量 (kWh)		冷房時		暖房時		期間合計		
		402		1,234		1,636		
通年エネルギー消費効率 APF		4.9						
運転音 (音圧レベル)		冷房時		暖房時		暖房低温時		
		室内	室外	室内	室外	室内	室外	
		強風 (dB)	46	51	48	52	-	-
		しずか (dB)	28	-	32	-	-	-

仕様

室 外 機 形 名			ROA-RP1121H	ROA-RP1401H	ROA-RP1601H
種 類	機 能		冷房・暖房兼用形		
	ユ ニ ッ ト 構 成		分離形		
	凝 縮 器 の 冷 却 方 式		空冷式		
	送 風 方 式		直吹き形		
電 源			三相 200V		
圧縮機電動機定格出力 (kW)			2.26	3.36	4.06
性 能	定格冷房標準能力 (kW)		10.0	12.5	14.0
	冷 房 能 力 範 囲 (kW)		3.1～11.2	3.1～14.0	3.1～16.0
	定格暖房標準能力 (kW)		10.0	12.5	14.0
	暖 房 能 力 範 囲 (kW)		2.6～12.5	2.6～16.0	2.6～18.0
	最大暖房低温能力 (kW)		12.3	14.6	15.1
定 格 騒 音	音 圧 レ ベ ル ※ 1	冷房 (dB(A))	57	57	58
		暖房 (dB(A))	58	58	58
	音響パワーレベル ※ 2	冷房 (dB(A))	73	73	74
		暖房 (dB(A))	74	74	74
総 質 量 (kg)			75	75	78
外 形 寸 法	高 さ (mm)		1,050	1,050	1,050
	幅 (mm)		1,010	1,010	1,010
	奥 行 (mm)		370	370	370
冷 媒 (R32) (kg)			2.20	2.20	2.40

※ 1：音圧レベル (SPL) は、JIS B 8616：2006 に準拠した値です。

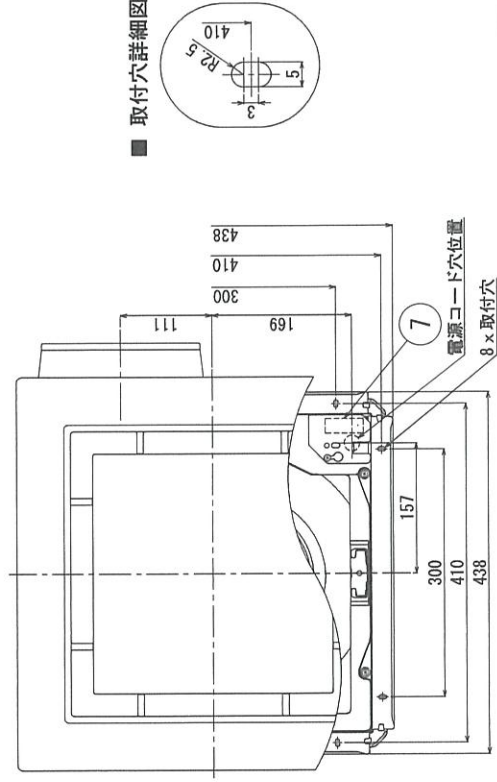
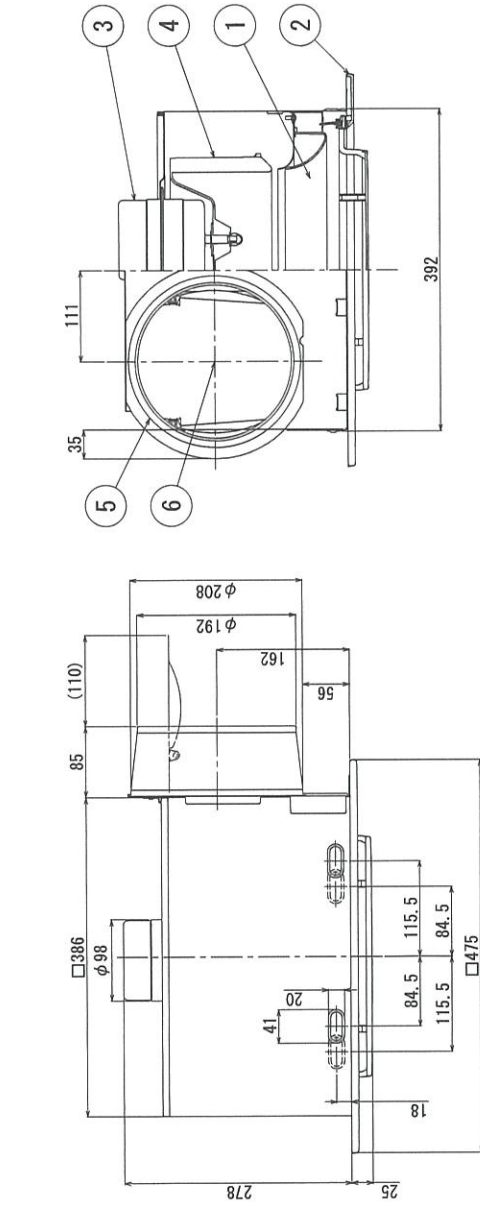
※ 2：音響パワーレベル (PWL) は、JIS B 8616：2015 に準拠した値です。

- 上記の仕様値は、天井カセット形 4 方向吹出しタイプの室内ユニットとの組み合わせの場合です。その他の室内ユニットとの組み合わせの場合は、カタログなどをご覧ください。
- 製品は改良のため、仕様の一部を変えることがあります。
- 電気特性は製品に貼り付けてある装置銘板をご覧ください。
- 外気温が低くなると圧縮機保護のため、200V 電源から圧縮機に通電し、予熱するようになっていきますので、シーズン中は電源ブレーカーを入れたままご使用ください。この場合の消費電力は、約 50W です。
- 地球温暖化係数 (GWP) R32：675

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

省エネ法に関する表示については、別紙の《省エネ法に関する表示》をご覧ください。

東芝換氣扇 (ダクト用・低騒音形)



■特性表

形名	方式	定格電圧 (V)	選調	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	電流 (A)	質量 (kg)	
							質量 (kg)	質量 (kg)
DVF-25FVD10	天井用	100	強	50	80	0.8	質量 (kg)	質量 (kg)
				60	90	0.9	質量 (kg)	質量 (kg)
				50	57	0.57	質量 (kg)	質量 (kg)
				60	63	0.63	質量 (kg)	質量 (kg)

電動機形式	絶縁抵抗	耐電圧	埋込寸法	絶縁区分	開口面積
4極コンデンサー 無速度電動機	10MΩ以上 (500Vメガ一 分間)	AC1000V 1分間	□395	E種	418cm ²

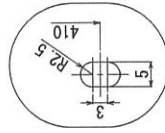
※風量値は JIS C-9603チャンバー方式による測定値です。

※天井埋込寸法 口395は野縁高さ45以下、天井材含む寸法です。

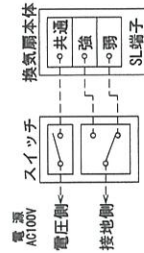
●電源コードにヨリ線を使用する際は、棒状圧着端子をご使用ください。

●本仕糧は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

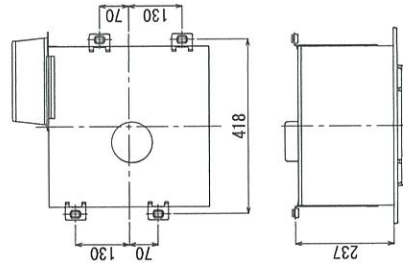
■ 取付穴詳細図



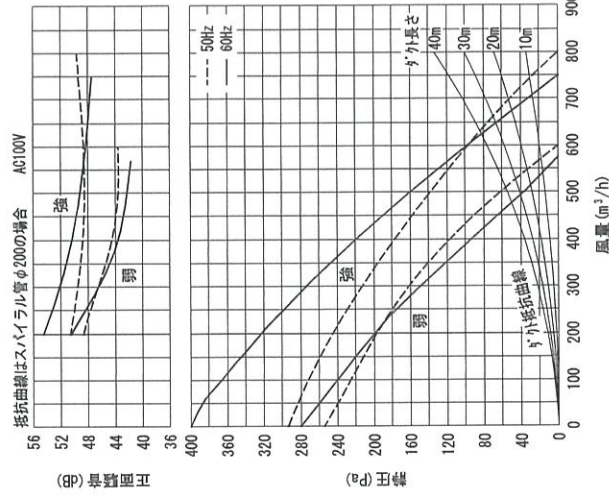
■ 總結圖



■ 吊下金具DV-4T
(別売システム部材)
取付位置(4点吊り)



■ P-Q・騒音特性



正面騒音は、室外側ダクト内音が測定室に出ないようし、
 グリル正面(下方)より1m離れた地点でのAレンジによる値です。

付属品
木ネジ…9本

品番	部 品 名	材 質	色 調
1	本体	銅板	N6
2	本体カバー	合成樹脂	0.8GY9.0/0.5
3	モーター		
4	羽根	合成樹脂	
5	排気口	銅板	
6	シャッター	耐蝕アルミニウム板	
7	S L端子(連結端子)		

東芝キヤリア株式会社	形 名		DVF-25FVD ₁₀
	作. 月日	図面番号	A V 0 0 5 4 2 8

<類似店舗における実測事例>

「(仮称) ドラッグコスモス不知火店」の出店計画により、店舗の営業活動に伴って発生する騒音の予測を行うためのデータベースとなるデータ収集を行うため、既存類似店舗から発生している騒音について、下記の通り計測調査を実施した。

1. 計測対象店舗

店 舗 名：(仮称) ドラッグコスモス喜田村店
所 在 地：愛媛県今治市喜田村二丁目 312-1 外 6 筆
店舗面積：2,644 m²
業 態：ドラッグストア

2. 計測日時

平成24年5月23日(水曜日) 3:00~3:50

3. 計測項目

既存店舗から発生する騒音について、計測項目を以下に示す。

項 目	内 容
計測対象	4 tトラック (ロング)
計測騒音源	○変動騒音 ・アイドリング音 ○衝撃騒音 ・荷さばき作業荷下ろし音 ・荷台側ドア開音 ・荷台側ドア閉音 ・運転席側ドア開閉音 ・エンジン始動音

4. 計測機器

項 目	内 容
機器名称	SMART SENSOR
機器形式	デジタル騒音計AR814
製造会社	天衡商事

5. 計測方法

上記、計測機器を用い、騒音源から基準距離(1m)での計測を行う。

6. 計測結果

下記、調査結果の騒音レベルの最大値(実測値:太枠)を、本計画における騒音予測に用いる。

		(dB)				
騒音発生源		1	2	3	平均値	最大値
騒 変 音 動	荷さばき車両アイドリング音	71.8	72.0	70.9	71.6	72.0
	荷さばき作業荷下ろし音	81.6	76.9	79.2	79.2	81.6
衝 撃 騒 音	荷さばき車荷台側ドア開音	76.1	77.2	75.8	76.4	77.2
	荷さばき車荷台側ドア閉音	79.2	77.8	80.2	79.1	80.2
	荷さばき車運転席側ドア開閉音	66.6	78.0	77.4	74.0	78.0
	荷さばき車エンジン始動音	83.2	84.1	83.0	83.4	84.1

